

履修ガイドブック
2020

本書について

本書『履修ガイドブック』は、学生みなさんに知っておいてほしい学業に関する事項をまとめたもので、毎年発行しています。

この履修ガイドブックには、履修上の手続きや注意事項、スケジュール等が記載されていますので、まずはこの履修ガイドブックをよく読んでください。また、新入生は、別に配付している『学修スタートナビ（新入生用）』もあわせてよく読んでください。そのうえで分からないことがあれば、先輩に聞いたり勝手に判断したりするのではなく、教務部や各学部・センター事務室等を訪ねて相談してください。

授業開始日・履修登録等スケジュール

| | | |
|-------|----|----------|
| 授業開始日 | 前期 | 4月6日（月） |
| | 後期 | 9月25日（金） |

| | | | |
|--------|----|-----------|----------------------------|
| 抽選登録期間 | 前期 | 2年次以上配当科目 | 3月26日（木）9：00～3月29日（日）23：59 |
| | | 1年次配当科目 | 4月2日（木）9：00～4月4日（土）12：59 |
| | 後期 | 全科目 | 9月15日（火）9：00～9月17日（木）23：59 |

| | | | |
|--------|----|---|-------------------------------|
| 履修登録期間 | 前期 | 4月4日（土）15：00～4月7日（火）23：59 4月10日（金）9：00～4月14日（火）23：59 | 通年科目（集中講義を含む） 前期科目 後期科目 |
| | 後期 | 9月15日（火）9：00～9月20日（日）23：59 9月23日（水）15：00～10月1日（木）23：59 | 後期科目 |

履修ガイドブック 目次

- 本書について
- 2020年度 学年暦 2
- 2020年3～5月 行事予定 3

【はじめに】大学基本情報

| |
|-------------------|
| 1 学期について 8 |
| 2 学籍について 8 |
| 3 大学からの連絡 9 |

【第1部】学修の流れ

| |
|--------------------------|
| 1 1年次（新入生）学修の流れ 14 |
| 2 2年次以上学修の流れ 16 |
| 3 履修計画 17 |
| (1) 履修要項について |
| (2) シラバスについて |
| (3) 授業時間割表について |
| (4) 時間割作成の手順 |
| (5) 履修に関する相談 |
| (6) 履修登録科目の単位制限 |

【第2部】履修登録

| |
|-------------------------|
| 1 履修登録スケジュール 26 |
| 2 抽選登録・事前登録 28 |
| (1) 抽選登録・事前登録科目とは |
| (2) 抽選・先着順登録方法 |
| (3) 抽選登録当選科目の取消方法 |
| (4) 注意事項 |
| 3 履修登録 30 |
| (1) 履修登録方法 |
| (2) エラー訂正 |
| (3) 時間割表提出 |
| (4) 履修登録のよくある質問 |
| 4 履修方法指定科目一覧 37 |
| 5 2020年度休講科目一覧 53 |

【第3部】履修上の諸注意

| |
|-------------------------------------|
| 1 基礎外国語 再履修クラス確認・申請（2年次以上） 56 |
| 2 基礎体育学演習 再履修クラス申請（2年次以上） 58 |
| 3 全学共通科目 59 |

- (1) 基礎共通科目
- (2) 国際言語文化科目・外国語科目
- (3) 保健体育科目・一般情報科目
- (4) キャリア創生共通科目
- (5) 教職に関する専門教育科目
- (6) 図書館学に関する専門教育科目
- (7) 公認心理師に関する専門教育科目
- (8) 国際交流科目
- (9) 単位互換科目・西宮市共通単位講座

4 文学部専門教育科目 73

- (1) 日本語日本文学科
- (2) 英語英米文学科
- (3) 社会学科
- (4) 人間科学科
- (5) 歴史文化学科

5 理工学部専門教育科目 77

- (1) 理工学部共通事項
- (2) 物理学科
- (3) 生物学科
- (4) 機能分子化学科

6 経済学部専門教育科目 80

7 法学部専門教育科目 82

8 経営学部専門教育科目 84

9 知能情報学部専門教育科目 88

【第4部】知っておいてほしいこと

1 学修について（授業・試験・成績・判定） 92

- (1) 授業
- (2) 試験
- (3) 成績
- (4) 判定
- (5) 各種手続案内

2 情報システムについて 112

- (1) 教育情報システム及び電子メールアドレス
- (2) 情報システムの利用方法について
- (3) 情報システム利用ガイドライン

【第5部】資料

1 関連諸規程 122

【はじめに】 大学基本情報

- 1 学期について
- 2 学籍について
- 3 大学からの連絡

3 大学からの連絡

大学からの連絡はポータルサイト< My KONAN >または掲示板を通じて行われます。自ら行動し、情報を集めることが求められます。

< My KONAN >は、みなさんが大学生活を送るうえで必要な情報にアクセスする窓口として、掲示情報、履修登録、シラバス参照、時間割照会、課題提出などから構成されるポータルサイトです。授業に関することや、大学からの伝達事項、講演会のお知らせなど甲南大学の諸活動を知ることができます。また、掲示板には、試験時間割、レポート、各種セミナー、小テストや呼び出しなどの重要な情報が掲示されます。

これらの告示、通知、呼び出し等を見なかったために自分自身に不都合が生じて、自己責任となります。常に最新の情報を確認する習慣を身につけ、責任を持って行動してください。

(1) < My KONAN >について



◇左は、< My KONAN >へログインした後のポータルトップ画面です。ポータルトップ画面では、当日の時間割や掲示情報等を確認することができます。

◇メインメニューから各機能を利用することができます。

◇インフォメーションエリアのアイコンをクリックすると各機能を利用することができます。また、各アイコンの右上に表示されている数字は掲示や連絡の未読件数を表します。掲示等は頻繁に確認してください。

各機能の詳しい操作方法は、操作マニュアルを確認してください。

履修登録をした授業の時間割が表示されます。また、休講や補講、教室変更の情報も表示されます。

- ・休講（授業が休みになること）
- ・補講（休講分の授業を別日程で行うこと）
- ・教室変更（授業実施場所を変更すること）

メールアドレスを登録することで、これらの情報をメールで受け取ることもできます。

① ログイン方法

【パソコン版】

- 学内の実習室や自由利用教室のパソコンでインターネットブラウザを起動すると、< My KONAN >のログイン画面が表示されます。
- 学外から利用するには、甲南大学のホームページ <https://www.konan-u.ac.jp/> にある< My KONAN >をクリックしてください。

【スマートフォン版】

- 以下のQRコードをスマートフォンで読み取ってアクセスしてください。



キャンパス内で、歩きながらスマートフォン等を操作することは禁止されています。
キャンパス内外に関わらず、歩きスマホはやめましょう。

| 主な機能 | PC版 | スマートフォン版 |
|-------------|-----|----------|
| 学籍・クラス・判定情報 | ● | ● |
| 成績照会 | ● | ● |
| 授業出欠状況確認 | ● | ● |
| 授業改善アンケート結果 | ● | ● |
| 履修関係書類 | ● | ● |
| 学生時間割表 | ● | ● |
| 試験時間割表 | ● | ● |
| 集中講義日程（岡本） | ● | ● |
| 変則講義日程（岡本） | ● | ● |
| 授業時間割表（PDF） | ● | ● |
| 掲示板 | ● | ● |
| アンケート回答 | ● | ● |
| シラバス検索 | ● | ● |
| 履修登録 | ● | ● |
| 授業科目抽選希望登録 | ● | ● |
| コース等各種希望申請 | ● | ● |
| 学修ポートフォリオ | ● | — |

| 主な機能 | PC版 | スマートフォン版 |
|--------------|-----|----------|
| マイステップ登録 | ● | ● |
| 指導主任への連絡 | ● | ● |
| 教員スケジュール | ● | ● |
| セミナー申込 | ● | ● |
| iCommons施設予約 | ● | ● |
| 白川台キャンパス予約 | ● | ● |
| 【クラスプロファイル】 | | |
| コース学習 | ● | ● |
| 学習状況 | ● | ● |
| 授業資料 | ● | ● |
| 課題 | ● | ● |
| テスト | ● | ● |
| クリッカー | ● | ● |
| プロジェクト | ● | ● |
| WebNote | ● | ● |
| 授業に関する問い合わせ | ● | ● |

※各メニューは、時期によって表示されない場合があります。

< My KONAN > 利用上の注意事項

- 深夜3：00～5：30はメンテナンスのため利用できません。
 - 推奨環境以外の環境を使用すると、予期せぬエラーが発生することがあります。推奨環境以外の環境で履修登録や課題提出などを行った結果、登録ができていなかったなどのクレームには一切応じません。
 - ブラウザのツールバーの「戻る」ボタンは使用できません。
- ※ 「ページの有効期限切れ」と表示され、予期せぬエラーが発生する可能性があります。

動作環境 (PC版)

| | |
|--------|--|
| ディスプレイ | 画面解像度 横1280px以上/ 縦1024px以上(SXGA以上推奨) |
| OS | Windows 8/8.1 Windows 10 Mac OS X 10.9以上 |
| ブラウザ | Internet Explorer 11 Microsoft Edge(最新版を推奨) Mozilla Firefox (最新版を推奨) Chrome (最新版を推奨) Safari (最新版を推奨) |

動作環境 (スマートフォン版)

| | |
|------|------------------------------------|
| OS | iOS 10.0以上 Android 5.0以上 |
| ブラウザ | Safari (最新版を推奨) Chrome (最新版を推奨) |

② メール配信設定方法

メールアドレスを登録することで、< My KONAN >の掲示情報をメールで受信することができます。

(ア) < My KONAN >にログインし、トップメニュー右上にある、「setting」アイコンをクリックします。

(イ) メールアドレスを入力し、「追加」ボタンをクリックした後、「保存」ボタンをクリックします。

(ウ) 「任意メールアドレス」に登録したアドレスに配信を希望しないカテゴリがある場合は、「配信拒否設定」の“配信停止”タブを「はい」に切り替え、下部の「保存」ボタンをクリックします。

配信停止設定を行います。

| 用途 | カテゴリ | 配信停止 | |
|-------------|---------|--------------------------|-----|
| | | 任意メールアドレス | |
| アンケート対象者掲示… | アンケート依頼 | <input type="checkbox"/> | いいえ |
| 掲示配信 | 緊急連絡 | <input type="checkbox"/> | いいえ |

※ 添付ファイルは、メールで参照することはできません。< My KONAN >にログインして確認してください。

(2) 掲示板上について

掲示板は、1号館及び3号館1階のロビーに設置されています。

教務部掲示板（1号館及び3号館）案内図



各学部の掲示板
 文学部…10号館1階
 理工学部…7号館地下1階・14号館1階
 知能情報学部…13号館1階
 経済・法・経営学部…9号館1階

【第1部】学修の流れ

- 1 1年次（新入生）学修の流れ
- 2 2年次以上学修の流れ
- 3 履修計画

学修スタートナビを確認

本書を確認

1 1年次(新入生)学修の流れ

学修計画

4年間の学修にあたって、現在の自分の力をジェネリックスキル測定で測ります。
また、第2外国語と共通科目の選択手続きを行います。

- ▼ (1) ジェネリックスキル測定
- ▼ (2) 第2外国語選択(ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語)
- ▼ (3) 基礎共通科目/国際言語文化科目コース選択
※理系学部は4月、文系学部は6月に登録

履修計画

履修のために必要なテストや事前手続きを行います。
College English プレイACEMENTテストは全員が受験します。
希望者のみが手続するものもあります。

- ▼ (1) College English プレイACEMENTテスト
- ▼ (2) (希望者のみ) 留学のための英語集中コース希望登録
- ▼ (3) (希望者のみ) 基礎外国語履修免除制度の申請
- ▼ (4) (希望者のみ) スポーツ推薦入学者対象 College English 特別クラスの申請
- ▼ (5) 基礎外国語、基礎体育学演習、専門教育科目のクラス分け確認

時間割の作成

開講されている授業から、自分に必要な授業を履修要項やシラバス、授業時間割表を使って選び、時間割を作りましょう。
分からないことがあれば教務部や各学部事務室を訪ねて相談してください。

履修登録

作成した時間割にもとづいて、履修する授業を< My KONAN >で登録します。
定員が設定されていて抽選や先着順で登録する科目もあります。
登録していない授業は履修できません。

授業に出席する

時間割が完成したらいよいよ授業に出席します。
教室は、< My KONAN >の学生時間割表もしくはシラバスで確認しましょう。ただし、基礎外国語の初回授業は合同で行います。間違いのないように出席してください。

定期試験を受ける

「定期試験期間」中に実施されます。
その他、授業中に小テストを実施する授業や、レポートで評価する授業などがあります。

成績を確認する

成績発表は、< My KONAN >及び学修簿で行われます。前期の成績が確認できたら、後期の履修計画を立て直し、履修登録内容を修正します。

【1年次】

学修計画（入学から卒業まで）

本学のカリキュラムは、卒業に必要な単位を修得することで、『ディプロマ・ポリシー』で定められた学位授与に必要な知識や能力が修得できるよう、系統的に構成されています。

しかしながら、卒業後の進路やキャリアは様々で、大学での学びを有意義なものとするためにも、4年間の学修計画を立てることがとても重要です。

学部の専門教育科目は、系統的に学修できるように『カリキュラムツリー』で、各科目の学問分野や関係性が示されています。また、『カリキュラムマップ』の到達目標では、科目を修得すると身につけることができる知識や能力がわかります。これらを参照しながら、卒業までに修得したい知識や能力を踏まえ、卒業までの学修計画を立てることが重要です。なお、『カリキュラムマップ』や『カリキュラムツリー』は、各学部・学科の専門教育科目表とともに履修要項に記載されています。

履修計画

大学では、高校までと異なり、毎年、自分で履修計画を立て、履修登録を行わなければなりません。“履修計画を立てる”ということは、皆さん自身で、個々の授業のシラバスをよく読み、時間割を作成することを意味します。

授業に出席するためには履修登録が必要です。加えて、日々の課題や試験といった様々な評価の結果、一定以上の評価を得ることで、「単位」が与えられます。最終的に、卒業に必要な単位を修得し、4年間で在学することで、卒業が認められ、「学位」が授与されます。

1年次は、ジェネリックスキル測定やCollege English プレイACEMENTテスト、第2外国語の選択結果などから、履修計画を立てることになりますが、基礎的な科目の履修が主となりますので、多くの科目が必修であったり、履修するクラスが決まっています。これらを確認した上で、履修する科目を登録することとなります。

そのためには、まず、本書を読み、ガイダンスに出席しましょう。そのうえで分からないことがあれば、先輩に聞いたり勝手に判断したりするのではなく、各事務窓口を訪ねて相談してください。

履修計画を立てるうえでは、教育課程（カリキュラム）を詳しく記載した『履修要項』、履修登録の詳しい内容や履修上の注意事項を記載した『履修ガイドブック』（本書）、授業の時間割や授業内容を確認できるシラバス、各種掲示情報などが確認できるポータルサイト< My KONAN >を活用しましょう。

本書を確認



履修計画（1年間）

『学修簿』で成績の状況を確認し、卒業に必要な単位が不足している科目群を中心に履修計画を立てましょう。毎年前期に1年間の履修計画を立てることが重要です。

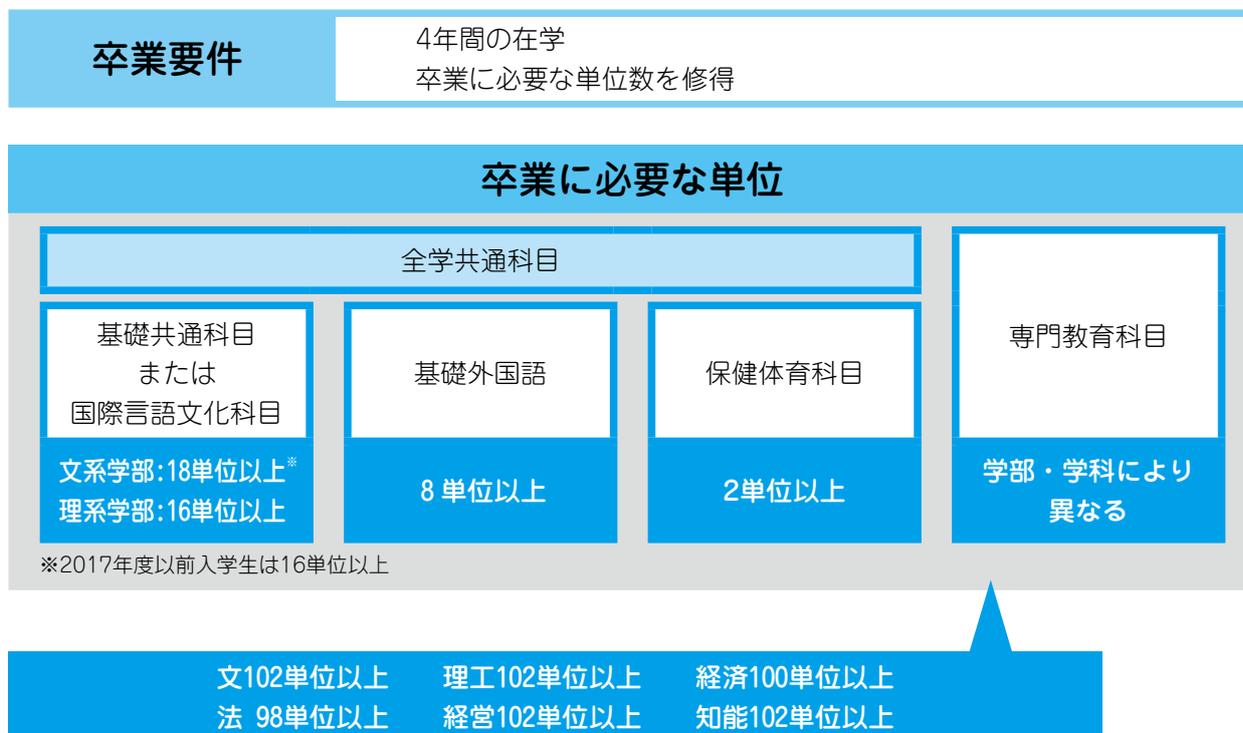
また、履修科目の選択にあたっては、『学修ポートフォリオ』の学修度のレーダーチャートで、身につけたい知識や能力を参考にすることも大切です。

単位の修得状況やこれまでの学生生活や活動などから、卒業までに修得したい知識や能力が学修計画どおり得られているかを確認し、学修計画を見直します。

履修計画を立てるうえでは、教育課程(カリキュラム)を詳しく記載した『履修要項』(入学時にのみ配付)、履修登録の詳しい内容や履修上の注意事項を記載した『履修ガイドブック』(本書)、授業の時間割や授業内容を確認できるシラバス、掲示情報などが確認できるポータルサイト< My KONAN >を活用しましょう。

3 履修計画

卒業するためには、4年間の在学と卒業に必要な単位数を修得しなければなりません。



専門教育科目とは、所属する学部・学科固有の科目のことを意味します。各学部・学科で定められたカリキュラムにしたがって、単位を修得します。

卒業に必要な単位を修得するためには、履修計画を立て、自分の時間割を作成したうえで履修登録を行わなければなりません。履修登録を行っていない場合は、単位を修得することはできません。

履修登録は前期と後期の年2回ですが、毎年前期に1年間の履修計画を立て、前期に後期科目も含めて登録しましょう。ただし、前期に通年科目を履修登録したことによって後期に履修したい科目が登録できないといった事態に陥ることがないように、慎重に計画を立てることが大切です。

次の手順に従って履修計画を立て、自分の時間割を作成することから始めてください。巻末にある、『時間割作成用紙』に記入しながら決めましょう。

(1) 履修要項について

所属する学部・学科の「専門教育科目表」や全学共通科目の「授業科目表」などを使って、次の例を参考にしながら4年間で卒業に必要な単位を修得するよう計画してください。

【例】

| | 授業科目 | 単位 | 配当年次 | 到達目標 | | |
|-------------------|------------|----|------|------|---|---|
| | | | | A | B | C |
| 必修科目 | 日本文学概論 I | 2 | 1 | ○ | | |
| | 英米文化・文学入門 | 4 | 1 | ○ | | |
| | 人間科学基礎演習 I | 2 | 1 | | ○ | |
| | 化学基礎 | 2 | 2 | | | ○ |
| 以上10単位必修 | | | | | | |
| 選択必修① | 公法入門 | 2 | 1 | | ○ | |
| | 英語で読む経済 I | 2 | 1 | | ○ | |
| | 講読演習 I | 2 | 2 | | | ○ |
| | マーケティング総論 | 2 | 3 | | | ○ |
| | | | | | | |
| ① 以上のうち20単位以上選択必修 | | | | | | |

配当年次は履修する学年の目安になっており、配当年次以上の学年で履修できます。

卒業認定・学位授与の方針に従い設定された到達目標への対応が表されています。

| | |
|------------|---------|
| 必修科目 | 10単位 |
| 選択必修科目 ①より | 20単位以上 |
| ②より | 60単位以上 |
| 自由選択科目 | |
| 卒業必要単位数 | 102単位以上 |

卒業するために必要な専門教育科目の単位数です。必修科目は配当年次で修得しなければ、その後の履修計画に大きく影響しますので注意しましょう。

自由選択科目の必要単位数は、【例】の場合、 $102 - (10 + 20 + 60) = 12$ 単位です。選択必修科目のうち、必要単位数以上の単位数を修得すると、自由選択科目に換算されます。

(2) シラバスについて

シラバスには、科目の到達目標や授業内容、試験の有無、成績評価の方法など、履修をするにあたって確認しなければならない事項が記載されていますので、必ず内容を確認してください。担当教員に質問がある場合は、シラバスに記載されている「オフィスアワー」を活用しましょう。

なお、シラバスの内容は、授業の進行などによって変更されることがあります。履修登録時だけでなく、授業が始まってからも定期的に確認してください。

| | |
|--|---|
| 履修しなければならない科目、履修するかどうか迷っている科目については、シラバスで授業内容と開講している期別・曜日・時限を確認します。 | シラバスは、< My KONAN >で確認できます。上部に表示されたメインメニューのうち「シラバス検索」をクリックします。 |
|--|---|

検索方法は、「検索条件を指定」と「カリキュラム検索」の二種類があります。「検索条件を指定」は、教員氏名から担当する科目を検索したい場合や、キーワードで検索したい場合に適しています。「カリキュラム検索」は、入学年度と学科組織を指定し、履修したい科目分類（専門教育科目や教職科目など）から授業科目を検索したい場合に適しています。

【検索条件を指定】

- 入学年度学期
あなたの入学年度・学期を指定します。分からない場合は、「学生情報」メニューから「学籍・クラス・判定情報」をクリックし、「みなし入学年度」を確認してください。
※編入生は、実際に入学した年度から2を引いた年度が入学年度となります。
- 開講年度学期
検索したい開講年度・学期を指定します。通年科目は、前期でも後期でも検索できます。

■ 学科組織

学部・学科・コース（日本語日本文学科及び理工学部物理学科のみ）・基礎共通科目/国際言語文化科目の選択によって異なります。基礎共通科目/国際言語文化科目は、決定するまでは全員「基礎共通」と表示されています。自分の学科組織がわからない場合は、「学生情報」メニューから「学籍・クラス・判定情報」をクリックし、「カリキュラム学科組織」を確認してください。

■ 成績科目分類

基礎共通科目や国際言語文化科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目などの授業科目区分を選択します。「すべて対象」を選択すると、すべての科目分類区分が表示されます。

■ 授業管理部署

検索したいキャンパスを選択します。

■ 科目授業種別

検索したい科目の種別を選択します。各学部・学科・全学共通科目の種別ごとにシラバスを検索できます。

| 検索したい科目の種別 | 「開講学部・学科」の選択 |
|--------------|--------------|
| 文学部 日本語日本文学科 | 日本語日本文学科 |
| 文学部 英語英米文学科 | 英語英米文学科 |
| 文学部 社会学科 | 社会学科 |
| 文学部 人間科学科 | 人間科学科 |
| 文学部 歴史文化学科 | 歴史文化学科 |
| 文学部 共通・関連 | 文学部共通 |
| 経済学部 | 経済学科 |
| 法学部 | 法学科 |

| 検索したい科目の種別 | 「開講学部・学科」の選択 |
|--------------|--------------|
| 経営学部 | 経営学部 |
| 理工学部 物理学科 | 物理学科 |
| 理工学部 生物学科 | 生物学科 |
| 理工学部 機能分子化学科 | 機能分子化学科 |
| 理工学部 共通 | 理工学部共通 |
| 知能情報学部 | 知能情報学科 |
| 基礎共通科目 | 学部共通(基礎共通) |
| 国際言語文化科目 | 学部共通(国際言語文化) |

| 検索したい科目の種別 | 「開講学部・学科」の選択 |
|--------------|----------------|
| 外国語科目 | 学部共通(外国語) |
| 保健体育科目 | 学部共通(保健体育) |
| キャリア創生共通科目 | 学部共通(キャリア創生共通) |
| 教職科目 | 学部共通(教職) |
| 図書館司書科目 | 学部共通(図書館司書) |
| 公認心理師科目 | 学部共通(公認心理師) |
| 国際交流・日本語特設科目 | 外国人留学生(YIJ) |
| 日本語特設科目 | 一般交換留学生 |

■ キーワード

複数のキーワードで検索する場合は、スペースで区切ります。

【カリキュラム検索】

■ 学科組織

検索したいカリキュラム学科組織を選択します。

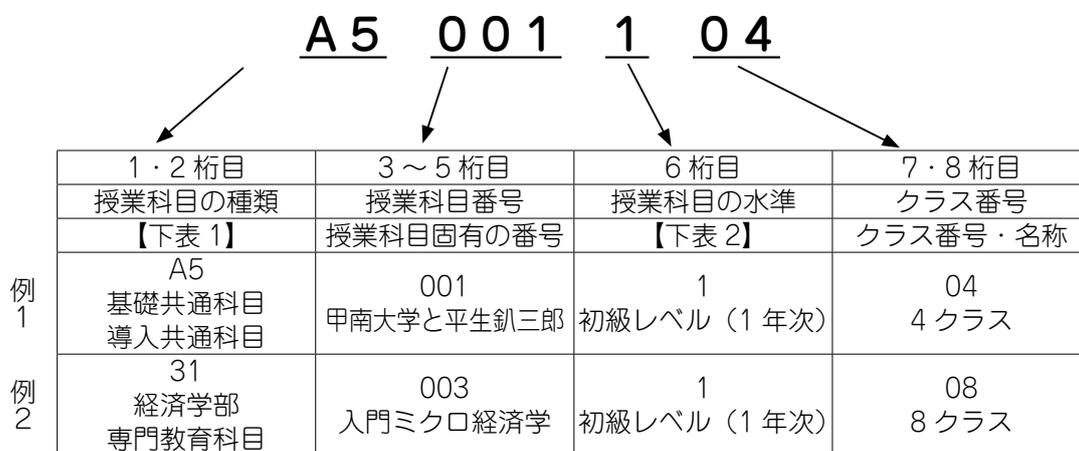
次ページに「シラバス」の記載項目を掲載していますので、参考にしてください。

| | |
|----------------------|--|
| 授業コード (科目ナンバリング) | 授業科目の個別の番号です。次ページに授業コードの概要を記載しています。 |
| 授業科目名 | |
| 担当者名 | |
| 単位数 | |
| 開講期別 | 前期、後期、通期などが表示されます。 |
| 曜日・時限 | 集中講義の日程は< My KONAN >で発表します。 |
| 教室 | 授業教室が表示されます。 |
| 特記事項 | クラス指定などの条件等が表示されます。 |
| オフィスアワー | 担当教員に当該科目の相談ができる場所・曜日・時限です。 |
| 授業概要 | 授業で扱う主なテーマやトピックのキーワードなど、授業の全体像がわかる概略が書かれています。 |
| 到達目標 | 次の二つの到達目標が書かれています。 (1) 科目における到達目標 授業を履修した結果、「こんなことができるようになる」、「こんなことを知ることができるようになる」といった、身につく知識やスキルなどです。 (2) 科目表における到達目標 専門教育科目表または全学共通科目授業科目表に記載された当該科目の到達目標です。 |
| 授業方法 | 授業がどのように進められるのかが書かれています。 学生が授業にどう関わるのか、課題(試験やレポートなど)や、授業中に教科書や補助教材などをどのように活用するか、といった情報も書かれています。 |
| アクティブ・ラーニングの内容 | アクティブ・ラーニングの要素を含む授業の場合、その内容が書かれています。 |
| 準備学習 | 準備学習(予習・復習等)の具体的な内容と必要な時間が書かれています。 背景知識を身につける、理解度を深める、発展的な学修を行うなど、副教材や取り組み方に関する情報も書かれています。 |
| 必要となる知識 | この授業を履修するにあたって、必要となる知識や、学修しておくことが望ましい科目が書かれています。 なお、履修登録にあたり制限がかかっている場合(履修条件)は、『履修要項』に記載されています。 |
| 授業構成 | 授業の流れや各回の概要やテーマが書かれています。 授業は原則としてシラバスに沿って進められますが、授業の進度や休講や補講などにより計画が変更となる場合がありますので、授業での説明や< My KONAN >のお知らせを常に確認することが大切です。 |
| 実務経験のある教員等による授業科目の配置 | 担当する授業科目に関連した実務経験を有している教員等による授業科目に該当するかどうか書かれています。 |
| 定期試験 | 定期試験の有無が書かれています。 |
| 成績評価 | 定期試験と小テストの割合など、成績評価の基準が書かれています。 |
| 教科書 | 履修する上で必ず購入しなくてはならない書籍が書かれています。 生協書籍部で販売しています。 |
| 参考書・資料 | 授業で必ずしも使用しないが、購入が望ましい書籍などが書かれています。 |
| 授業関連事項 | その他の授業に関連する情報が書かれています。 |
| 担当者から一言 | 担当教員からのメッセージです。 |
| その他 | 私語の禁止や携帯電話の電源オフなど、授業を受けるうえでの注意事項などが書かれています。 |

■授業コード（科目ナンバリング）

本学では、授業科目の種類、水準等を授業コード（科目ナンバリング）によって示しています。カリキュラムマップおよびカリキュラムツリーと併せて、学修計画や履修登録に役立ててください。

各授業科目の「授業コード」は、以下のとおり8桁で構成されています。



【表1】 授業科目の種類 [1・2桁目]

全学共通科目

| コード | 授業科目の種類 | |
|-----|------------|---------------|
| A1 | 基礎共通科目 | 人文科学系 |
| A2 | 基礎共通科目 | 社会科学系 |
| A3 | 基礎共通科目 | 自然科学系 |
| A4 | 基礎共通科目 | 学際融合系 |
| A5 | 基礎共通科目 | 導入共通科目 |
| T1 | 国際言語文化科目 | 言語と文化 |
| T2 | 国際言語文化科目 | 国際理解 |
| T3 | 国際言語文化科目 | 外国語総論 |
| T4 | 国際言語文化科目 | コミュニケーション入門 |
| T5 | 外国語科目 | 海外語学講座 |
| T6 | 国際言語文化科目 | 理系国際言語文化コース |
| T7 | 国際言語文化科目 | 外国人留学生国際文化コース |
| F1 | 保健体育科目 | 基礎体育学演習 |
| F5 | 保健体育科目 | 生涯スポーツ |
| U1 | キャリア創生共通科目 | |

| コード | 授業科目の種類 | |
|-----|---------|---------|
| J1 | 外国語科目 | 基礎英語 |
| K1 | 外国語科目 | 基礎ドイツ語 |
| K2 | 外国語科目 | 基礎フランス語 |
| K3 | 外国語科目 | 基礎中国語 |
| K4 | 外国語科目 | 基礎韓国語 |
| K5 | 外国語科目 | 大学日本語入門 |
| L1 | 外国語科目 | 中級英語 |
| L2 | 外国語科目 | 中級ドイツ語 |
| L3 | 外国語科目 | 中級フランス語 |
| L4 | 外国語科目 | 中級中国語 |
| L5 | 外国語科目 | 中級韓国語 |
| L6 | 外国語科目 | 大学日本語中級 |
| M1 | 外国語科目 | 上級英語 |
| M2 | 外国語科目 | 上級ドイツ語 |
| M3 | 外国語科目 | 上級フランス語 |
| M4 | 外国語科目 | 上級中国語 |
| M5 | 外国語科目 | 上級韓国語 |
| M6 | 外国語科目 | 大学日本語上級 |

学部・学科固有の科目（専門教育科目）

| コード | 授業科目の種類 | |
|-----|---------|----------|
| 11 | 文学部 | 日本語日本文学科 |
| 12 | 文学部 | 英語英米文学科 |
| 13 | 文学部 | 社会学科 |
| 14 | 文学部 | 人間科学科 |
| 15 | 文学部 | 歴史文化学科 |
| 19 | 文学部 | 共通・関連科目 |
| 21 | 理工学部 | 物理学科 |
| 22 | 理工学部 | 生物学科 |
| 23 | 理工学部 | 機能分子化学科 |
| 29 | 理工学部 | 共通・関連科目 |

| コード | 授業科目の種類 | |
|-----|---------------|------------|
| 31 | 経済学部 | 経済学科 |
| 41 | 法学部 | 法学科 |
| 51 | 経営学部 | 経営学科 |
| 52 | 経営学部 | 経営学科（BL） |
| 71 | 知能情報学部 | 知能情報学科 |
| 81 | マネジメント創造学部 | マネジメント創造学科 |
| 91 | フロンティアサイエンス学部 | 生命化学科 |

※「経営学部 経営学科（BL）」は、「経営学部経営学科ビジネス・リーダー養成プログラム」。

資格取得のための科目・外国人留学生対象科目

| コード | 授業科目の種類 | |
|-----|-------------|---------|
| B1 | 公認心理師に関する科目 | 心理学基礎科目 |
| B2 | 公認心理師に関する科目 | 心理学発展科目 |
| B3 | 公認心理師に関する科目 | 実習演習科目 |
| B4 | 公認心理師に関する科目 | 演習科目 |

| コード | 授業科目の種類 | |
|-----|------------|--|
| Q1 | 日本語特設科目 | |
| Q2 | 国際交流科目 | |
| N1 | 教職に関する科目 | |
| R1 | 図書館学に関する科目 | |

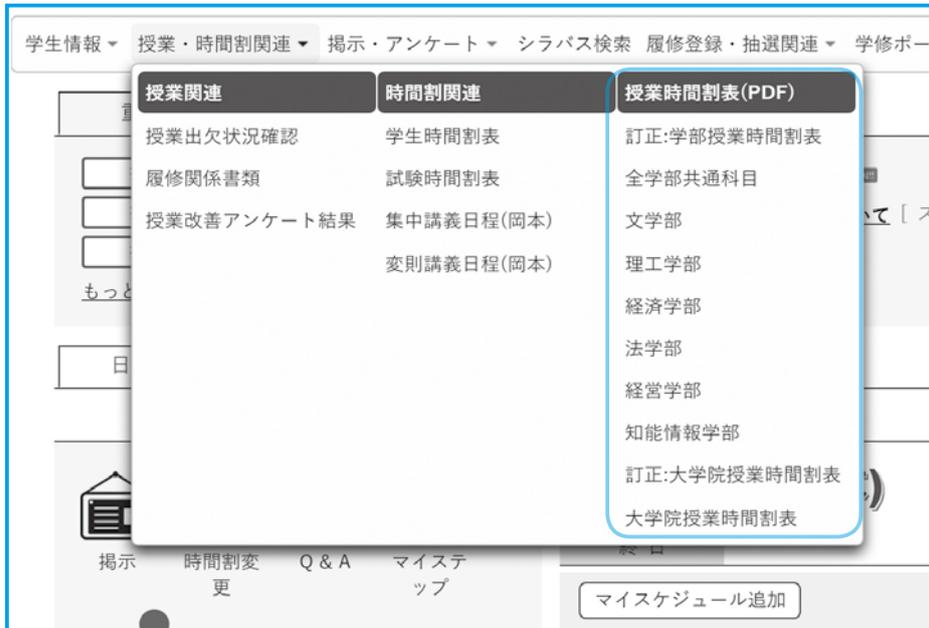
【表2】 授業科目の水準 [6桁目]

| コード | 授業科目の種類 |
|-----|------------|
| 1 | 初級レベル（1年次） |
| 2 | 中級レベル（2年次） |
| 3 | 上級レベル（3年次） |
| 4 | 上級レベル（4年次） |

(3) 授業時間割表について

授業時間割表は、< My KONAN > 及び教務部ホームページより、PDF ファイルで確認することができます。

< My KONAN > にログインし、メニューバーの「授業・時間割関連」の「授業時間割表 (PDF)」の該当する学部・学科等をクリックすると、PDF ファイルが開きます。



【授業時間割表の見方】

・曜日/時限/期別
開講される曜日と時限及び期別を表しています。
通……………通年
前……………前期
後……………後期
集中……………夏期休業や冬期休業中に行われます (前期に履修登録してください)。開講日程は、< My KONAN > で案内されます。

・授業コード (科目ナンバリング)
授業個別のコードです。
履修登録時に必要な場合があります。

・配当年次
履修できる学年を表しています。
自分の年次以下の科目を履修できます。
2……………2・3・4年次が履修できる

| 曜日 | 時限 | 期別 | 授業コード | 授業科目名称 | 配当年次 | 担当者 | 適用 | 備考 |
|----|----|----|----------|---------------------|------|-------|------|----|
| 月 | 1 | 前 | 51001101 | 会計学総論 (B)(前)【月1+月2】 | 1 | 甲南 太郎 | | |
| | | | 41003100 | 現代政治学 I (前) | 3・4 | 神戸 花子 | | |
| | | | 51031101 | 情報処理概論 I (1クラス)(前) | 3・4 | 岡本 一郎 | 19以前 | |
| | | 後 | 15013102 | 西洋史 I (B)(後) | 2 | 西宮 角 | 20以降 | |

・授業科目名称
連続時限で開講されるものや前期と後期で曜日時限が異なるものなどは、授業科目名称の後ろに【 】で表示されています。
【月1+月2】……………月曜1~2限に開講
【(前)月3+(後)火4】……………前期月曜3限と後期火曜4限に開講
【変則日程】……………隔週開講など毎週開講されません。< My KONAN > の日程一覧で実施日を確認できます。

・適用
履修できる対象の入学年度が指定されている場合、記載されます。
19以前……………2019年度以前入学生用科目
20以降……………2020年度以降入学生用科目

(4) 時間割作成の手順

『履修要項』や『授業時間割表』、『シラバス』、『履修ガイドブック』を準備します。

- ① 本書巻末にある「時間割作成用紙」に、選択した授業を記入しましょう。
- ② 1年次学生は、まずは全学共通科目のうち、必修科目（College English・基礎第2外国語・基礎体育学演習）の曜日・時限を確認します。これらの科目は、自動的に履修登録されますので、割り当てられたクラスを確認し、授業に出席しましょう。2年次以上の学生でこれらの科目が未修得の場合は、優先して履修します。
- ③ 次に、専門教育科目の必修科目の曜日・時限を確認し、決定します。
- ④ 空いている時間帯に、全学共通科目の導入共通科目や、専門教育科目の選択必修科目を選択します。
- ⑤ 履修単位制限の上限を超えていないかどうか確認します（『履修要項』の各学部ページ参照）。
- ⑥ 教職科目、図書館学科目、キャリア創生共通科目、公認心理師科目などの履修を希望する場合は、あわせて決定します。
- ⑦ 時間割が決定したら、< My KONAN >で履修登録を行います。

(5) 履修に関する相談

履修に関する相談は適宜、教務部にて受け付けます。相談の際は、履修関係書類一式（2～4年次は学修簿もあわせて）を持参してください。なお、教務部が時間割を作成することはありません。必ず自分で時間割を作成し、分からない点を整理した上で相談してください。

授業内容については、シラバスで確認してください。

(6) 履修登録科目の単位制限

単位制限とは、1年間に履修できる単位数の上限を定めたものです。この単位制限は、単位制度の趣旨に沿った十分な学修量を確保することを目的としています。一週間に実行不可能な学修量に相当する授業科目を履修しても成果は上がりません。

単位制限に含まれる科目・含まれない科目や上限単位数については学部・学科・入学年度によって異なります。『履修要項』に記載されている、それぞれの学部の「履修登録科目の単位制限に関する内規」に従ってください。

このように、1年間の履修登録単位数の上限が定められているため、履修登録前に必ず年間の履修計画を立てたうえで履修登録を行きましょう。前期に多く登録してしまったため、後期に履修できる単位数が非常に少なくなってしまうこともあります。

【実際にあった先輩の悲劇】



不可になった科目は単位制限の対象外だと思い、後期にその単位数分登録しようとしたらエラーになった。後期にほとんど登録できるものがなくなってしまった…。

【対策】



履修単位制限は、履修登録ができる単位数の上限です。成績の結果は関係ないので注意しましょう。

【第2部】履修登録

- 1 履修登録スケジュール
- 2 抽選登録・事前登録
- 3 履修登録
- 4 履修方法指定科目一覧
- 5 2020年度休講科目一覧

1 履修登録スケジュール

履修登録は、以下の日程で実施します。履修する科目が決定したら、< My KONAN >で抽選登録や履修登録を行います。



未登録の場合

授業に出席し、試験を受けても成績評価の対象になりません。

1

抽選登録期間 (<My KONAN>で登録 深夜3:00~5:30を除く)

| | | |
|----|-----------|------------------------------|
| 前期 | 2年次以上配当科目 | 3月26日(木) 9:00~3月29日(日) 23:59 |
| | 1年次配当科目 | 4月2日(木) 9:00~4月4日(土) 12:59 |
| 後期 | 全科目 | 9月15日(火) 9:00~9月17日(木) 23:59 |

事前登録期間 (書類選考や面接、初回授業で登録など)

申請方法、登録期間は科目によって異なりますので、『4 履修方法指定科目一覧』を確認してください。

2

履修登録期間 (<My KONAN>で登録 深夜3:00~5:30を除く)

| | 履修登録期間 (<My KONAN>で登録 深夜3:00~5:30を除く) | 登録対象科目 |
|----|---|-----------------------------|
| 前期 | 4月4日(土) 15:00~4月7日(火) 23:59 4月10日(金) 9:00~4月14日(火) 23:59 | 通年科目(集中を含む) 前期科目 後期科目 |
| 後期 | 9月15日(火) 9:00~9月20日(日) 23:59 9月23日(水) 15:00~10月1日(木) 23:59 | 後期科目 |

※4月8日(水)~4月9日(木)、9月21日(月)~9月22日(火)は、メンテナンスのため履修登録機能を利用できません。

3

履修登録エラー訂正期間（教務部窓口にて）

| | | |
|----|-----------------|------------|
| 前期 | 4月20日（月）・21日（火） | 9:00～17:00 |
| 後期 | 10月7日（水）・8日（木） | 9:00～17:00 |

訂正が必要な
エラーが発生して
いる対象者のみ
<My KONAN>
で呼び出します

4

時間割表提出期間（教務部前設置ボックスに提出）

| | | |
|----|-----------------|------------|
| 前期 | 4月21日（火）～24日（金） | 9:00～18:00 |
| 後期 | 10月6日（火）～8日（木） | 9:00～18:00 |

この期間に印刷
したものを提出
してください

※教務部窓口閉室時は、提出できません。

※後期は、後期履修登録期間に修正した場合のみ提出してください。

履修登録
スケジュール抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧2020年度
休講科目一覧

2 抽選登録・事前登録

(1) 抽選登録・事前登録科目とは

① 抽選登録

履修者が多いと教育効果が損なわれるものや、実習や実験等の施設や設備が限定されている授業科目は、履修者を制限することがあります。これら授業科目の履修を希望する場合は、履修登録に先立って抽選登録が必要です。

抽選登録は<My KONAN>の『履修登録・抽選関連』メニューの『授業科目抽選希望登録』より申請を行います。いずれの科目もまず、抽選希望登録を行います。希望者が定員を上回る場合に、抽選で履修者を決定します。抽選の結果、定員に空きがある科目は、先着順登録を受付けます。先着順登録は、登録期間中に先着順で登録を受付け、定員に達すれば受付終了となります。

抽選登録に関する注意事項

登録期間内は自由に変更できますが、確定後、抽選取消期間を除いては決定したクラスの変更・取消しは認めません（一部の科目のみ、履修取消期間において、取消のみを認める）。

先着順登録に関する注意事項

登録した翌日に履修が確定し、履修登録画面に表示されるので、エラーがないかどうか確認してください。取消しは、登録を行った日の<My KONAN>運用終了時間（翌午前3時）までに限り可能です。先着順登録の申込画面より、希望した授業科目の「希望欄」を「しない」に切り替えてください。履修登録画面に表示された後の変更・取消しは、認めませんので、履修計画を立ててから注意して登録してください（一部の科目のみ、履修取消期間において、取消のみを認める）。

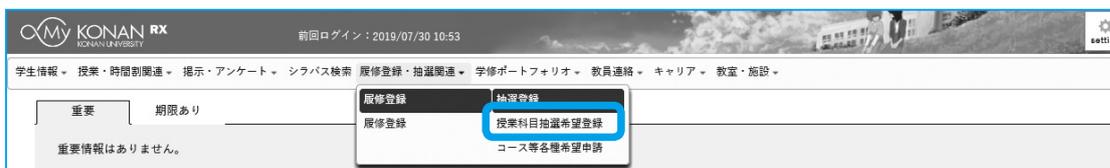
なお、操作ミス・勘違い等による、抽選登録で当選した科目の取消しを受け付けます。受付期間や取消方法は、本項の『(3) 抽選登録当選科目の取消方法』に記載していますので、確認してください。

② 事前登録

書類選考や面接など、特別な手続きを必要とする科目は、学部事務室で履修登録を受け付けるものや、初回の授業時に受け付ける場合などがあります。また、一部の必修科目や演習・ゼミなどの科目は、指定されたクラスがあらかじめ履修登録されています。該当科目や登録方法は、『4 履修方法指定科目一覧』をよく読んで手続きをしてください。

(2) 抽選・先着順登録方法 ※抽選・先着順登録科目は『4 履修方法指定科目一覧』を確認

- ① 上部に表示されたメインメニューから「履修登録・抽選関連」を選択し、「授業科目抽選希望登録」をクリックします。



- ② 「申込が可能な抽選・先着の一覧」に現在申請のできる科目が表示されます。「抽選グループ」から申請したい授業名をクリックします。

| 抽選グループ | 抽選処理区分 | 申込期限 | 希望状況 |
|-----------|--------------|---------------------|------|
| E03 国語学 | 先着 | 2018/04/18(水) 11:59 | |
| T03 英米文化論 | 先着 (定員で受付終了) | 2018/04/18(水) 11:59 | 希望済 |
| A01 民俗学 | 抽選 | 2018/04/19(木) 00:00 | |
| C01 日本史学 | 先着 (定員で受付終了) | 2018/04/19(木) 00:00 | |

- ③ 「抽選希望登録」画面が開きます。申請したい授業科目の「希望」欄を「しない」から「する」に切り替えて、「確定」ボタンをクリックします。

| 希望 | 曜日時限 | 授業科目 | 開講区分 | 代表教員 | キャンパス名称 | 開講学期 |
|---------------------------|------|------------------|------|-------|---------|----------|
| <input type="radio"/> しない | 月4 | 14423 日本史学研究 | 週間授業 | 笹井 育子 | 大阪キャンパス | 2017年度後期 |
| <input type="radio"/> しない | 火6 | 22145 欧米文化 | 週間授業 | 永島 広一 | 大阪キャンパス | 2017年度後期 |
| <input type="radio"/> しない | 水1 | 31435 比較文化総合研究 1 | 週間授業 | 吉田 照雅 | 大阪キャンパス | 2017年度後期 |
| <input type="radio"/> しない | 金2 | 52639 英米文化論 | 週間授業 | 福岡 勝 | 大阪キャンパス | 2017年度後期 |
| <input type="radio"/> しない | 金3 | 53629 米文学演習 2 | 週間授業 | 渡 功 | 大阪キャンパス | 2017年度後期 |

(3) 抽選登録当選科目の取消方法

履修登録画面より、取消しを希望する科目の「削除アイコン」をクリックし、履修登録を完了することで、抽選登録で当選した科目を取消することができます(下図を参照)。ただし、この方法で取り消すことができる期間は、抽選登録取消期間のみです。また、一度取消しをすると、元には戻すことはできませんので、注意してください。

| IT応用 (8ヶ所)(後) 辻 稔郎 2-62実習室 U120108 2単位 抽選・先着 | <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">抽選登録取消期間< My KONAN >にて受付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前期</td> <td>4月4日(土) 15:00~7日(火) 23:59 (ただし、深夜3:00~5:30を除く)</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>9月18日(金) 15:00~20日(日) 23:59 (ただし、深夜3:00~5:30を除く)</td> </tr> </tbody> </table> | 抽選登録取消期間< My KONAN >にて受付 | | 前期 | 4月4日(土) 15:00~7日(火) 23:59 (ただし、深夜3:00~5:30を除く) | 後期 | 9月18日(金) 15:00~20日(日) 23:59 (ただし、深夜3:00~5:30を除く) |
|---|--|--------------------------|--|----|---|----|---|
| 抽選登録取消期間< My KONAN >にて受付 | | | | | | | |
| 前期 | 4月4日(土) 15:00~7日(火) 23:59 (ただし、深夜3:00~5:30を除く) | | | | | | |
| 後期 | 9月18日(金) 15:00~20日(日) 23:59 (ただし、深夜3:00~5:30を除く) | | | | | | |

※西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室にて受付。

(4) 注意事項

- 一度申請した科目を取り消すためには、対象の授業科目の「希望」欄を「する」から「しない」に切り替えて、「確定」ボタンをクリックしてください。この方法で取り消すことができる期間は、抽選登録は抽選登録期間終了時まで、先着順登録は申請をした日の< MyKONAN >運用終了時間(翌午前3時)となります。
- 抽選登録期間終了後、当選した授業は、履修登録画面に反映されます。
- 先着順登録については、定員に達している授業は申請画面に表示されません。
- 先着順登録で当選した授業は、翌日に履修登録画面に反映されます。
- 必修科目・選択必修科目等との重複がないかどうか、しっかりと履修計画を立ててから、慎重に申請してください。

3 履修登録

履修登録は、前期と後期の年2回実施します。各学期の始めに、履修を希望する授業科目を< My KONAN >で登録しなければなりません。期日までに登録を行わなければ、その学期の授業や試験を受けることはできません。履修登録の方法は、『(1) 履修登録方法』を確認してください。

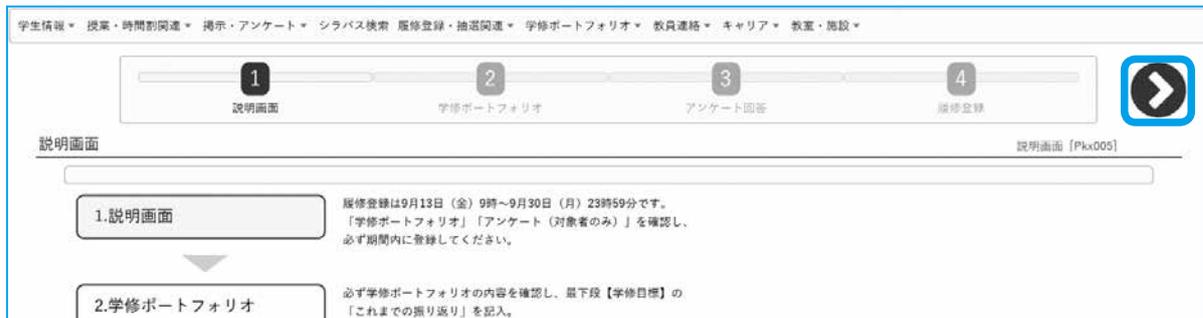
前期は、集中講義を含む通年科目、前期科目、後期科目（後期に実施する抽選登録科目を除く）が登録できます。1年間の履修計画を立てたうえで登録してください。後期科目については、前期及び後期に登録可能です。前期に登録したのも後期に追加・変更ができます（前期に決定した抽選登録科目等を除く）ので、前期にまず登録をしてください。

注意事項

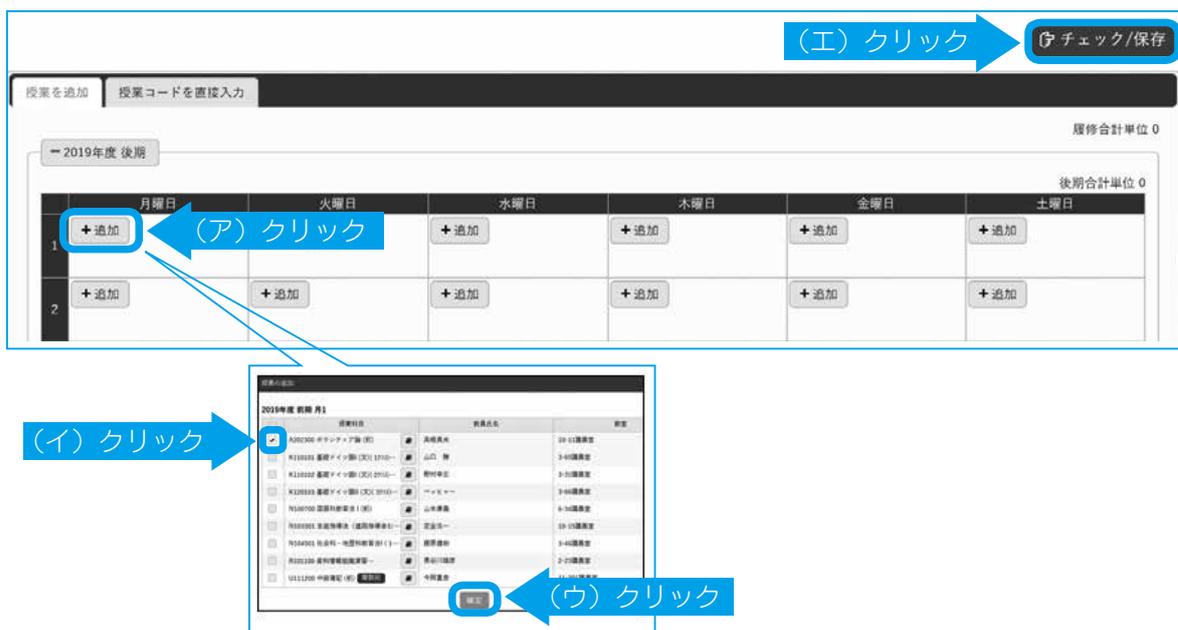
- ① 後期に開講する科目も、前期に登録してください。後期科目は、後期の履修登録期間に追加・変更・取消しなどの修正が可能です（抽選登録科目等を除く）。なお、後期に通年科目の削除はできません。
- ② 4年次生は、履修登録の結果、卒業見込証明書発行基準を満たしている場合にのみ卒業見込証明書の発行が可能となりますので、必ず後期開講科目も前期に履修登録を行ってください。
- ③ < My KONAN >のクラスプロファイルを利用するためには、履修登録が必要です。初回授業から使用できるよう、4月6日（月）までに履修登録をしてください。一旦登録した科目も、履修登録期間内は修正が可能です。
- ④ 年間の履修登録単位制限に注意しながら登録してください。単位制限の内容は、『履修要項』で確認してください。単位制限は、履修登録ができる単位の上限を定めたものです。
- ⑤ 一つの科目で複数のクラスが設定されているものは、自由に選択してよいものや、クラス毎に履修対象が指定されているものがあります。クラス指定がされている科目については、『4 履修方法指定科目一覧』で確認してください。
- ⑥ 登録期間後の修正は一切できません。履修登録期間中に、必ず < My KONAN > で学生時間割表を確認し、間違いがないようにしてください。
- ⑦ 履修登録期間後に授業内容や難易度等との不適合等の事由で、授業の履修を取り止めたい場合は、前期・後期それぞれ定められた期間に「履修取消制度」により履修登録を取り消すことができます。詳細は『【第4部】1(1) 授業』の「履修登録の取消」を確認してください。
- ⑧ 教育職員免許状や司書資格など各種の免許・資格の取得を希望する学生のために、「教育職員養成課程」「図書館学課程（図書館司書・学校図書館司書教諭）」及び「日本語教員養成課程」が設けられています。各課程を履修するにあたっては、『履修要項』及び『教職ガイドブック』を参照し、1年次から計画的に所定の単位を修得することが重要です。
各課程の所定の単位には、所属する学部・学科の卒業必要単位数に加えられるものと、そうでないものがあり、また、それぞれの学部・学科で定められている履修登録科目の単位制限にも注意してください。

(1) 履修登録方法

- ① <My KONAN>にログインし、上部に表示されたメインメニューから「履修登録・抽選関連」をクリックします。
- ② 履修登録の流れが表示されます。説明をよく読んで、画面右側上部の矢印ボタンをクリックします。

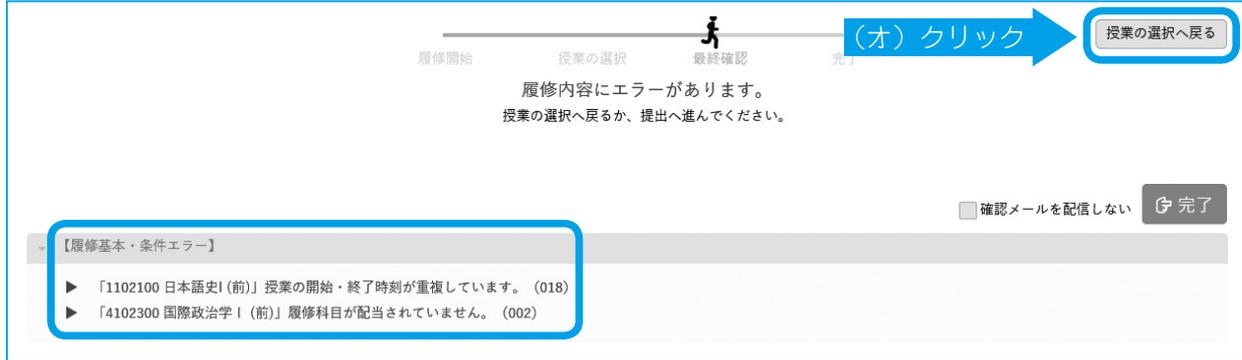


- ③ (ア) 履修登録する曜日・時限の「+追加」ボタンをクリックします。選択した曜日・時限に履修できる授業リストが表示されます。(イ) 授業リストから、履修する授業コード、名称を確認した上でチェックボックスをクリックし、(ウ) 「確定」ボタンをクリックします。



- ④ 履修する授業を全て選択し終わったら、(エ) 「チェック/保存」をクリックします。
※ 「チェック/保存」ボタンをクリックした時点で、登録内容が保存されます。授業を選択しただけでは、登録されないので注意してください。

登録内容にエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。



エラーメッセージが表示された場合は、(オ)「授業の選択へ戻る」ボタンをクリックし、エラー内容に沿って、履修登録内容を訂正します。なお、エラーとなっている授業科目は履修登録が無効となります。

◆主なエラー内容

| 表示されているメッセージ | エラーの内容・対応方法 |
|------------------------------|---|
| 授業コードが間違っています。削除してください。 | 正しい授業コードを入力してください。 |
| この科目はすでに修得済みです。削除してください。 | 既に修得した科目は再度履修できませんので削除してください。 |
| 履修科目が配当されていません。 | 所属する学部・学科の専門教育科目表にない科目です。他学部・他学科科目として履修したい場合は、『3(1)履修登録方法』内の『他学部・他学科科目及び他コース科目の登録について』を確認してください。 |
| 指定学部・学科にあいません。修正してください。 | 履修要項及び『4 履修方法指定科目一覧』で正しい履修クラス等を確認してください。他学部・他学科科目として履修したい場合は、『3(1)履修登録方法』内の『他学部・他学科科目及び他コース科目の登録について』を確認してください。 |
| 指定クラス／指定学年にあいません。修正してください。 | |
| 重複して履修しています。いずれかを削除してください。 | 同一科目の授業を2つ以上履修登録しています。いずれかを削除してください。 |
| 曜日・時限が重複しています。いずれかを削除してください。 | 同じ曜日・時限に2つ以上履修登録しています。いずれかを削除してください。 |
| (科目名)を修得していないため履修できません。 | 履修要項で履修条件を確認し、履修条件を満たしていない場合は削除してください。 |
| 履修条件を充足していません。 | |
| 履修登録単位制限を超過しています。削除してください。 | 履修登録の単位制限を超えているので、対象の科目を削除してください。エラーを放置した場合は、登録した科目の一部もしくは全科目が無効となります。 |
| (科目名)必修科目を未登録です。確認してください。 | 必修科目を登録してください。履修登録をしない場合は、そのままにしておいてください。 |

⑤ 『エラーはありません』と表示されたら、もう一度登録内容に間違いがないか確認し、「完了」ボタンをクリックします。

※「完了」ボタンをクリックした後でも、履修登録期間中は何度でも修正できます。

他学部・他学科科目及び他コース科目の登録

他学部・他学科科目及び他コース科目の登録は、特別な手続きが必要となります。ただし、人数に制限のあるものや、実験・実習科目、必修科目などは履修できないものもあります。他学部・他学科科目及び他コース科目の履修を希望する場合は、以下の方法で申請してください。

◆ 履修できる科目

自身の入学年度の科目表に記載されている配当年次に従って履修してください。1年次は、他学部・他学科の科目は履修できません。また、自身の入学年度の科目表に記載のない科目は、履修できません。なお、クラス指定がされている科目は、自身の対象クラス以外のクラスを履修することはできません。

◆ 登録方法

① < My KONAN > での登録

他学部・他学科科目及び他コース科目は履修登録画面の授業リストから選択できません。< My KONAN > の「シラバス検索」もしくは「授業時間割表」で授業コードを確認し、履修登録画面より、「授業コードを直接入力」タブをクリックし、授業コードを直接入力してください。

| <input type="checkbox"/> | 授業科目 | 開講学期 | 開講曜日 | 教員氏名 |
|--------------------------|-----------------------|----------|------|------|
| <input type="checkbox"/> | 1102100 日本語史I(前) | 2019年度前期 | 月3 | 山田昇平 |
| <input type="checkbox"/> | 1106000 社会言語学I(前) | 2019年度前期 | 水1 | 船木礼子 |
| <input type="checkbox"/> | 1106200 現代日本語研究I(前) | 2019年度前期 | 木5 | 建石 始 |
| <input type="checkbox"/> | 1109601 演習IIa (I1)(前) | 2019年度前期 | 月2 | 吉村裕美 |
| <input type="checkbox"/> | 1109701 演習IIb (I1)(後) | 2019年度後期 | 月2 | 吉村裕美 |

※授業コードを入力後、「チェック/保存」ボタンをクリックすると、「指定クラスにありません」「履修科目が配当されていません」等のエラーが表示されますが、エラーが表示された状態で履修登録を完了してください。

② 「他学部・他学科科目及び他コース科目履修許可願」の提出

履修登録を行いエラーが表示されている状態となったら、教務部にて「他学部・他学科科目及び他コース科目履修許可願」を記入・提出してください。

< My KONAN > で履修登録を行ったとしても、許可願の提出がない場合は、該当科目の履修登録が取消されますので注意してください。

◆ 履修可否の確認方法

エラーが表示された科目は、提出された許可願をもとに教務部で履修が可能な科目かどうかのチェックを行います。履修が可能であれば、履修登録期間の当日14:00までに許可願を提出したものは、翌日に履修登録画面で再度「チェック/保存」ボタンをクリックするとエラーが消えますので確認してください。当日14:00以降に提出した場合は翌々日に反映されます。翌日または翌々日になってもエラーが消えない場合は、履修できない科目ですので削除してください。

◆ 理工学部及び知能情報学部の実験・実習科目の登録

履修を希望する場合は、『【第3部】5(1) 理工学部共通事項』及び『【第3部】9 知能情報学部専門教育科目』を確認してください。

(2) エラー訂正

履修登録期間終了後、登録内容にエラーがある場合は、< My KONAN >でお知らせします。エラー訂正の対象者は、必ず教務部に申し出て指示を受けてください。

注意事項

この期間に授業科目を追加・削除することはできません。
履修登録期間内に間違いのないよう登録してください。

◆エラー訂正期間の対応

| 表示されているメッセージ | エラー訂正期間の対応 |
|------------------------------|--|
| 授業コードが間違っています。削除してください。 | 対象授業を削除します。修正はできません。 |
| この科目はすでに修得済です。削除してください。 | 対象授業を削除します。修正はできません。 |
| 履修科目が配当されていません。 | |
| 指定学部・学科にあいません。修正してください。 | 対象授業を削除します。修正はできません。 ※他学部・他学科科目として履修を希望する場合は、 <u>履修登録期間中</u> に手続きが必要です。 |
| 指定クラス／指定学年にあいません。修正してください。 | |
| 重複して履修しています。いずれかを削除してください。 | いずれかを削除します。抽選登録・事前登録科目等削除できない科目がある場合は、教務部で削除する科目を指定します。 |
| 曜日・時限が重複しています。いずれかを削除してください。 | |
| (科目名)を修得していないため履修できません。 | 対象授業を削除します。修正はできません。 |
| 履修条件を充足していません。 | |
| 履修登録単位制限を超過しています。削除してください。 | エラーが消えるまで削除します。抽選登録・事前登録科目など削除できない科目もあります。 |
| 必修科目を未登録です。確認してください。 | 履修を希望する場合は、エラー訂正期間中に教務部に申し出てください。 |

(3) 時間割表提出

履修登録完了後、指定された期間（『1 履修登録スケジュール』のページで確認。）に学生時間割表を印刷し、登録内容を確認後に署名（サイン）した上で、教務部前の提出箱に提出してください。提出がない場合、後日登録内容について疑義があっても一切受け付けません。また、この期間に登録内容を変更することはできませんので、注意してください。

■ 時間割表印刷方法

- ① < My KONAN >上部に表示されたメインメニューのうち「授業・時間割関連」から「学生時間割表」をクリックします。
- ② 画面右側上部の「PDF」ボタンをクリックすると、印刷用の学生時間割表が表示されるので、印刷します。

(4) 履修登録のよくある質問

履修登録のよくある質問を例示していますので、確認し、履修登録を行ってください。

●中級外国語・上級外国語の履修について

| |
|--|
| Q. 卒業単位に含まれますか？ |
| A. 学部や入学年度によって、取扱いが異なります。『履修要項』に各学部・学科別に掲載されている卒業必要単位数の項目を確認してください。 |
| Q. 単位制限に含まれますか？ |
| A. 学部や入学年度によって、取扱いが異なります。『履修要項』に各学部別に掲載されている「履修登録科目の単位制限にかかる内規」の項目を確認してください。 |
| Q. 国際言語文化科目コースを選択していなくても履修できますか？ |
| A. 国際言語文化科目コースを選択していなくても履修できます。 |

●他学科・他学部科目及び他コース科目の履修について

| |
|---|
| Q. 他学部・他学科の科目を履修したいが、<My KONAN>での履修登録時に選択できない。 |
| A. 科目選択画面に表示されません。履修には、別途手続きが必要ですので、『【第2部】3(1)履修登録方法』内の『他学部・他学科科目及び他コース科目の登録について』を参照してください。 |

●抽選・先着順登録科目について

| |
|--|
| Q. 抽選登録をした科目を取消したい。 |
| A. 抽選登録期間中であれば、申請画面から取消が可能です。 <My KONAN>の抽選希望登録画面上で、申請をした科目の希望欄を「しない」に切り替えて、再度「確定」ボタンをクリックすることで取消が確定します。確定ボタンを押さない限り確定されませんので注意してください。 なお、当選した科目も前期・後期とも指定された期間に教務部で手続きを行うことで、取消が可能です。詳細は「【第2部】2 抽選登録・事前登録」を参照してください。 |
| Q. 先着順登録を行った科目を取消したい。 |
| A. 申請を行った日の<My KONAN>運用終了時間（翌午前3時）まで取消が可能です。 抽選登録科目の取消と同様に、抽選希望登録画面上で、申請をした科目の希望欄を「しない」に切り替えて、再度「確定」ボタンをクリックすることで、先着順登録の取消が確定します。 先着順登録は、翌日（午前6時以降）になると履修登録画面に表示されます。申請を行った日の<My KONAN>運用終了時間（翌午前3時）以降は、取消ができないので注意してください。 |
| Q. 先着順登録を行い、当選と表示されているが、学生時間割表に表示されない。 |
| A. 申請した翌日（午前6時）に履修登録画面及び学生時間割表に表示されます。 履修登録画面に表示された後は取消することはできません。 |
| Q. 先着順登録画面に、登録を希望していた科目が表示されない。 |
| A. 募集人数が定員に達すると申請画面に表示されません。 |

●履修登録画面について

Q. 履修登録画面で科目を選択したのに、もう一度画面を見たら登録できていない。
一度登録した科目を取消・追加したのに変更されていない。

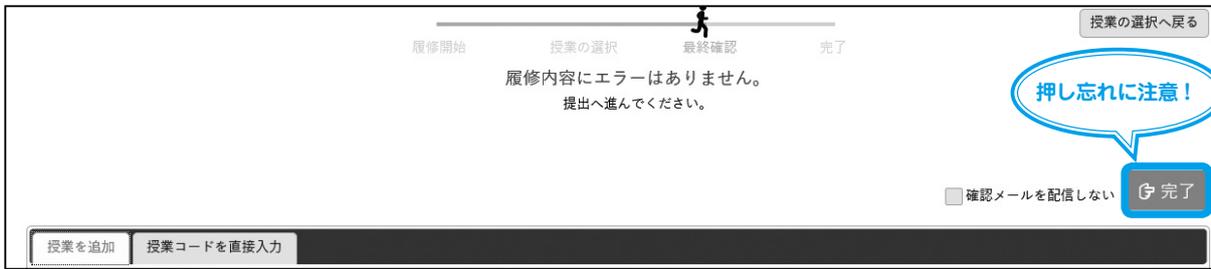
A. 科目を選択したり、取消・追加をした場合、履修登録画面上に表示され、登録されたように見えますが、そのままでは確定されません。『チェック/保存』ボタンをクリックすることで、選択した科目の登録が確定されます。
『チェック/保存』ボタンの押し忘れによる操作の誤りも、履修登録期間終了後は修正できませんので注意してください。

Q. 履修登録画面で『チェック/保存』ボタンを押したらエラーが表示されたので、修正をしたがエラーが消えない。

A. エラー修正後、必ず『チェック/保存』ボタンを押してください。修正を行っても、『チェック/保存』ボタンを押さなければ修正内容は反映されません。

Q. 『チェック/保存』ボタンを押した後、完了ボタンが表示されるが、押したらもう修正できないのか？

A. 『チェック/保存』ボタンを押し、その後『完了』ボタンを押しても、履修登録期間中は何度でも修正できます。



●授業について

Q. 履修登録を行い数回授業を受けてみたが、内容が希望するものではなかった。
内容が難しく、もう少し基礎的な科目から履修したい。

A. おおよそ5回目の授業終了後に、授業内容とのアンマッチを救済する制度として、履修取消制度があります。
定められた期間に手続きを行うことで履修登録を取り消すことができます。
取消できない科目があるので注意すること。
詳細は『【第4部】1(1)授業について』の『履修登録の取消』を参照してください。

4 履修方法指定科目一覧

履修登録にあたり、通常の履修登録方法とは異なり、事前の手続きや、抽選登録が必要なものがあります。また、学部や学籍番号などにより履修するクラスが指定されているものや、必修科目等で予め履修登録されているものもあります。以下の【履修方法指定科目一覧】の記載内容を確認し、各自、必要な手続きや決められたクラスの履修登録をおこなってください。

なお、抽選・先着順登録については、科目によって登録期間が異なります。【履修方法指定科目一覧】の履修方法欄に記載されている抽選・先着順の区分に一致する「抽選区分」を【抽選・先着順登録日程一覧】で確認し、それぞれ定められた期間に必要な手続きをおこなってください。

【抽選・先着順登録日程一覧】

| 開講期別 | 対象科目 | 抽選区分 | 抽選登録期間 | 抽選結果発表日 | 抽選登録取消期間 | 空きクラス発表日 | 先着順登録期間 |
|----------------|---------------|------|--------------------------------|----------|---------------------------------|----------|---|
| 前期 通年 集中 | 2年次以上 配当科目 | 前A | 3月26日(休)9:00～ 3月29日(日)23:59 | 3月30日(月) | 4月4日(土)15:00～ 4月7日(火)23:59 | 4月9日(木) | (中級英語のみ) 4月10日(金)12:30～4月14日(火)23:59 (中級英語以外) 4月11日(土)9:00～4月14日(火)23:59 |
| | 1年次 配当科目 | 前B | 4月2日(休)9:00～ 4月4日(土)13:00 | 4月4日(土) | 4月4日(土)15:00～ 4月7日(火)23:59 | 4月9日(木) | 4月11日(土)9:00～4月14日(火)23:59 |
| | 法学部 基礎演習 | 前C | 4月7日(火)9:00～ 4月8日(水)23:59 | 4月9日(木) | | 4月9日(木) | 4月11日(土)9:00～4月14日(火)23:59 |
| 後期 | 後期科目 | 後 | 9月15日(火)9:00～ 9月17日(木)23:59 | 9月18日(金) | 9月18日(金)15:00～ 9月20日(日)23:59 | 9月23日(水) | 9月24日(木)9:00～10月1日(木)23:59 |

※国際言語文化科目の各コースに所属している学生は、所属コースの国際言語文化科目の抽選において優先されます。

【履修方法指定科目一覧】

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | 〔1クラス定員〕・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|--------------|----------|--------------------------------------|---------|-------|-----------------|--------------------------|---|
| 全学共通 基礎共通 | A1010100 | 生態人類学 | | ○ | | 3・4年次(1・2年次は履修不可) | |
| | A2015101 | 社会とファイナンス (特設科目VI) | (1クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [76名] | |
| | A2015102 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [76名] | |
| | A3009100 | 自然と人間 | | ○ | | 3・4年次(1・2年次は履修不可) | |
| | A4001101 | 情報社会のセキュリティ (情報セキュリティ) (特設科目V) | (1クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [50名] | |
| | A4001102 | | (2クラス) | ○ | 抽選・先着順(後) | [各50名] 1・2年次(3・4年次は履修不可) | |
| | A4001103 | | (3クラス) | ○ | 抽選・先着順(後) | | |
| | A4009101 | 自己の探求 | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | 1～3クラス合計定員[45名] | |
| | A4009102 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | | |
| | A4009103 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | | |
| | A4009104 | | (4クラス) | | | | 講義クラスを希望する場合は4クラスを履修すること。 |
| | A4016101 | フロントランナー講座 | (全学部対象) | | 抽選・先着順(後) | [50名] | |
| | A4016191 | | (FIRST) | ○ | | フロンティアサイエンス学部 | |
| | A4018101 | 社会を読み解く (クリティカルシンキング) | (1クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [30名] | |
| | A4018102 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [30名] | |
| | A4019101 | 文章表現論 | (1クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [30名] | |
| | A4019102 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [30名] | |
| | A5001101 | 甲南大学と平生鈞三郎 (特設科目I) | (1クラス) | | ○ | 経済学部、法学部、知能情報学部 | フロンティアサイエンス学部は いずれのクラス を履修してもよ い |
| | A5001102 | | (2クラス) | | ○ | 文学部、理工学部、経営学部 | |
| | A5001103 | | (3クラス) | | ○ | 文学部、理工学部、経営学部 | |
| A5001104 | (4クラス) | | | ○ | 経済学部、法学部、知能情報学部 | | |

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | 〔1クラス定員〕・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|----------|-------------|---|---------------------|-----------|------------|--|-----------------------------------|
| 全学共通 | A5002101~09 | 共通基礎演習 | (月1~月9クラス) | | 抽選・先着順(前B) | 合計定員180名 1年次のみを対象とするため、2年次以上は登録できません。 先着順登録をする学生は、登録予定クラスの初回授業に必ず出席すること。 初回授業が先着順登録より先に実施されるのでシラバスで日程を確認すること。 | |
| | A5002111~16 | | (火1~火6クラス) | | 抽選・先着順(前B) | 合計定員120名 1年次のみを対象とするため、2年次以上は登録できません。 先着順登録をする学生は、登録予定クラスの初回授業に必ず出席すること。 初回授業が先着順登録より先に実施されるのでシラバスで日程を確認すること。 | |
| | A5002121~28 | | (水1~水8クラス) | | 抽選・先着順(前B) | 合計定員160名 1年次のみを対象とするため、2年次以上は登録できません。 先着順登録をする学生は、登録予定クラスの初回授業に必ず出席すること。 初回授業が先着順登録より先に実施されるのでシラバスで日程を確認すること。 | |
| | A5002131~37 | | (金1~金6クラス) | | 抽選・先着順(前B) | 合計定員120名 1年次のみを対象とするため、2年次以上は登録できません。 先着順登録をする学生は、登録予定クラスの初回授業に必ず出席すること。 初回授業が先着順登録より先に実施されるのでシラバスで日程を確認すること。 | |
| | A5002141~47 | | (月10~月16クラス) | | 抽選・先着順(後) | 合計定員140名 1年次のみを対象とするため、2年次以上は登録できません。 先着順登録をする学生は、登録予定クラスの初回授業に必ず出席すること。 初回授業が先着順登録より先に実施されるのでシラバスで日程を確認すること。 | |
| | A5002151~55 | | (金7~金11クラス) | | 抽選・先着順(後) | 合計定員100名 1年次のみを対象とするため、2年次以上は登録できません。 先着順登録をする学生は、登録予定クラスの初回授業に必ず出席すること。 初回授業が先着順登録より先に実施されるのでシラバスで日程を確認すること。 | |
| | A5003101~19 | | IT基礎 | (1~19クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [各76名] 1年次優先のため、2年次以上は先着順で申し込むこと。 |
| | A5003120~27 | (20~27クラス) | | | 抽選・先着順(後) | [各76名] 1年次優先のため、2年次以上は先着順で申し込むこと。 | |
| | 国際言語文化 | T2005100 | 国際理解English | | | 抽選・先着順(後) | [100名] |
| | | T4001100 | ドイツ語圏でのコミュニケーション入門 | | | 抽選・先着順(後) | [25名] 選択した第2外国語に対応する科目以外を登録可能。 |
| | | T4002100 | フランス語圏でのコミュニケーション入門 | | | 抽選・先着順(後) | [25名] 選択した第2外国語に対応する科目以外を登録可能。 |
| | | T4003100 | 中国語圏でのコミュニケーション入門 | | | 抽選・先着順(後) | [25名] 選択した第2外国語に対応する科目以外を登録可能。 |
| | | T4004100 | 韓国語圏でのコミュニケーション入門 | | | 抽選・先着順(後) | [25名] 選択した第2外国語に対応する科目以外を登録可能。 |
| T7002100 | | 日本の文化事情Ⅱ | | | ○ | 正規留学生 | |
| T7004100 | | 日本理解Ⅱ | | | ○ | 正規留学生 | |
| 外国語 | - | College English Reading and Writing (基礎英語Ⅰ) | - | | 事前登録 | 指定されたクラスが登録されます。 4月10日(金)以降に履修登録画面で確認してください。 | |
| | - | College English Listening (基礎英語Ⅱ(A)) | - | | 事前登録 | ※英語集中クラス、再履修特別クラス、SPORTSクラスの履修を希望する場合は、別途申請が必要です。 ※4月9日(木)までは「基礎外国語(未定)」と学生時間割表に表示されます。 | |
| | - | College English Speaking (基礎英語Ⅱ(B)) | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎ドイツ語Ⅰ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎ドイツ語Ⅱ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎フランス語Ⅰ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎フランス語Ⅱ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎中国語Ⅰ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎中国語Ⅱ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎韓国語Ⅰ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 基礎韓国語Ⅱ | - | | 事前登録 | | |
| | - | 大学日本語入門Ⅰ | - | | 事前登録 | | |
| - | 大学日本語入門Ⅱ | - | | 事前登録 | | | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 |
|-------------|--------------------------|------------------------------------|-------------------|------------|---|---|
| 全学共通 外国語 | L1001201~27 | 中級英語Speaking (中級英語オーラル・コミュ) | (1~27クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各22名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1001291~96 | 中級英語Speaking | (留P) (1~6クラス) | ○ | 抽選・先着順(前A) | [各22名] 留学のための英語集中コース対象者(2年次)。「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1002201~09 | 中級英語Presentation (中級英語スピーチ・コミュ) | (1~9クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1002251~54 | 中級英語Presentation | (留P文) (1~4クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(文学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1002261~62 | | (留P経) (1~2クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(経済学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1002271~72 | | (留P法) (1~2クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(法学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1002281~84 | | (留P営) (1~4クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(経営学部・理工学部・知能情報学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1003201~20 | 中級英語Listening (中級英語リスニング) | (1~20クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1004201~03 | 中級英語TOEFL | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1004291~94 | | (留P) (1~4クラス) | ○ | 抽選・先着順(前A) | [各26名] 留学のための英語集中コース対象者(2年次)。「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1005201~07 | 中級英語Reading (中級英語リーディング) | (1~7クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1006201~14 | 中級英語TOEIC | (1~14クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1007201~19 | 中級英語Writing (中級英語ライティング) | (1~19クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1007251 | 中級英語Writing | (留P文) (1~4クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(文学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1007261 | | (留P経) (1~2クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(経済学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1007271 | | (留P法) (1~2クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(法学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1007281 | | (留P営) (1~4クラス) | ○ | | 留学のための英語集中コース対象者(経営学部・理工学部・知能情報学部1年次) ※前期と同じクラスを履修すること |
| | L1008201 | 中級英語 Global Topics I | (1クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1008202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L1008203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L1008204 | | (4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1008291 | | (留P) (1~4クラス) | ○ | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1009201 | 中級英語 Global Topics II | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1009202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1009203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L1009291 | | (留P) (1~3クラス) | ○ | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1010201 | 中級英語 Life Topics I | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1010202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L1010203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1010204 | | (4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | |
| L1010205 | (5クラス) | | | 抽選・先着順(後) | | |
| L1010206 | (6クラス) | | | 抽選・先着順(後) | | |
| L1011201 | 中級英語 Life Topics II | (1クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 | |
| L1011202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | | |
| L1011203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | | |
| L1012201 | 中級英語 Career English I | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 | |
| L1012202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | | |
| L1012203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | | |
| L1012204 | | (4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | | |

履修登録
スケジュール

事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 |
|----------|-------------|---------------------------------------|-----------|-------|------------|---|
| 全学共通 | L1013201 | 中級英語 Career English II | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] 「クラス分けレベルチェックテスト」を受験した学生が優先されます。 |
| | L1013202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1013203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L1016201 | 中級英語 Pronunciation | (1クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L1016202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L1016203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | |
| | L1016204 | | (4クラス) | | 抽選・先着順(後) | |
| | L2001201~05 | 中級ドイツ語 I | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L2001206 | | (6クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | L2002201~05 | 中級ドイツ語 II | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L2003201~05 | 中級ドイツ語 III | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L2004201~02 | 中級ドイツ語 IV | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L3001201~06 | 中級フランス語 I | (1~6クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L3001207 | 中級フランス語 I | (7クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | L3002201~08 | 中級フランス語 II | (1~8クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L3003201~03 | 中級フランス語 III | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L3004201~03 | 中級フランス語 IV | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L4001201~13 | 中級中国語 I | (1~13クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L4001214 | | (14クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | L4002201~13 | 中級中国語 II | (1~13クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L4003201~08 | 中級中国語 III | (1~8クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L4004201~03 | 中級中国語 IV | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L5001201~12 | 中級韓国語 I | (1~12クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L5001213 | | (13クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | L5002201~13 | 中級韓国語 II | (1~13クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L5003201~10 | 中級韓国語 III | (1~10クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | L5004201~07 | 中級韓国語 IV | (1~7クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | M1006301~08 | 上級英語TOEIC | (1~8クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | M1010301~02 | 上級英語GlobalTopics I (上級英語グロ・トピ I) | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | M1011301~02 | 上級英語GlobalTopics II (上級英語グロ・トピ II) | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] |
| | M1012300 | 上級英語Life Topics I | | | 抽選・先着順(前A) | [20名] |
| | M1013300 | 上級英語Life Topics II | | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | M1014300 | 上級英語Career English I | | | 抽選・先着順(前A) | [20名] |
| | M1015300 | 上級英語Career English II | | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | M2001301~02 | 上級ドイツ語 I | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M2002301~02 | 上級ドイツ語 II | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M3001301~02 | 上級フランス語 I | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M3002301~02 | 上級フランス語 II | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M4001301~04 | 上級中国語 I | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M4002301~04 | 上級中国語 II | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M5001301~03 | 上級韓国語 I | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| | M5002301~04 | 上級韓国語 II | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各15名] |
| M6001300 | 大学日本語上級 I | | | ○ | 正規留学生 | |
| 海外語学講座 | - | 海外語学講座 I | - | | 事前登録 | 国際言語文化センターが主催する「海外語学講座説明会」に出席すること。 |
| | - | 海外語学講座 II | - | | 事前登録 | |
| | - | 海外語学講座 III | - | | 事前登録 | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | (1クラス定員)・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|-------------|-------------|--------------------|--------------|-------|------------|---|---------------------------|
| 留学支援 | L1014101~06 | English Regions I | (1~6クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] | |
| | L1015101~07 | English Regions II | (1~7クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] | |
| | L2005100 | German Studies I | | | 抽選・先着順(後) | [25名] | |
| | L2006200 | German Studies II | | | 抽選・先着順(前A) | [25名] | |
| | L3005100 | French Studies I | | | 抽選・先着順(後) | [25名] | |
| | L3006200 | French Studies II | | | 抽選・先着順(前A) | [25名] | |
| | L4005100 | Chinese Studies I | | | 抽選・先着順(後) | [25名] | |
| | L4006200 | Chinese Studies II | | | 抽選・先着順(前A) | [25名] | |
| | L5005100 | Korean Studies I | | | 抽選・先着順(後) | [25名] | |
| | L5006200 | Korean Studies II | | | 抽選・先着順(前A) | [25名] | |
| 保健体育 | — | 基礎体育学演習 | | | 事前登録 | 指定されたクラスが登録されます。※再履修者は別途申請が必要です。 | |
| | — | 生涯スポーツ | (前期・集中種目) | | 抽選・先着順(前A) | 種目によって定員が異なるため、詳細は<My KONAN>を確認すること。 | |
| | — | | (後期種目) | | 抽選・先着順(後) | | |
| 教職 | N1032301~04 | 教育の方法・技術 | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各35名] 後期開講クラスも前期の抽選登録期間に申し込むこと。 | |
| | N1034401~07 | 教育実習Ⅰ | — | | 事前登録 | 教職課程履修者のうち、履修を許可された学生のみ登録されます。 | |
| | N1035401~07 | 教育実習Ⅱ | — | | 事前登録 | | |
| | N1036401~06 | 教職実践演習(中・高) | (1~6クラス) | | 事前登録 | | |
| | N1046201 | 社会科・公民科教育法Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 文学部 | |
| | N1046202 | | (2クラス) | ○ | | 文学部以外 | |
| 全学共通 | U1101111 | ベーシック・キャリアデザイン | (文) | ○ | | 文学部 | |
| | U1101161 | | (理工) | ○ | | 理工学部 | |
| | U1101131 | | (経済)(1クラス) | ○ | | 経済学部1年次 学籍番号下3桁 001~130 | 経済学部2年次以上はいずれのクラスを履修してもよい |
| | U1101132 | | (経済)(2クラス) | ○ | | 経済学部1年次 学籍番号下3桁 131~260 | |
| | U1101133 | | (経済)(3クラス) | ○ | | 経済学部1年次 学籍番号下3桁 261~終わり | |
| | U1101141 | | (法)(1クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~130 | 法学部2年次以上はいずれのクラスを履修してもよい |
| | U1101142 | | (法)(2クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 131~260 | |
| | U1101143 | | (法)(3クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 261~終わり | |
| | U1101151 | | (経営)(1クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 001~135 | 経営学部2年次以上はいずれのクラスを履修してもよい |
| | U1101152 | | (経営)(2クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 136~270 | |
| | U1101153 | | (経営)(3クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 271~終わり | |
| | U1101191 | | (FIRST) | ○ | | | フロンティアサイエンス学部 |
| | U1102111 | インターンシップ | (文) | | 事後登録 | キャリアセンターが主催する「インターンシップガイド」(日程は行事予定参照)に出席すること。 | |
| | U1102131 | | (経済) | | 事後登録 | | |
| | U1102141 | | (法) | | 事後登録 | | |
| | U1102151 | | (経営) | | 事後登録 | | |
| | U1102191 | | (FIRST) | | 事後登録 | | |
| | U1103211 | キャリアゼミ | (文・法)(1クラス) | ○ | 抽選・先着順(前A) | [24名] 文学部、法学部 | |
| | U1103212 | | (文・法)(2クラス) | ○ | 抽選・先着順(後) | [24名] 文学部、法学部 | |
| | U1103231~34 | | (経済)(1~4クラス) | | 事前登録 | 3月24日(火) 2年次履修指導時に詳細を告知します。 | |
| U1401101~12 | IT応用 | | (1~12クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各40名] | |
| U1402100 | 情報通信テクノロジⅠ | | | | 抽選・先着順(前B) | [76名] | |
| U1403100 | 情報通信テクノロジⅡ | | | | 抽選・先着順(後) | [36名] | |
| U1404200 | ICTセキュリティ | | | | 抽選・先着順(前A) | [34名] | |
| U1405300 | IT経営学 | | | | 抽選・先着順(後) | [34名] | |
| U1407100 | 統計基礎Ⅰ | | | | 抽選・先着順(後) | [36名] | |
| U1408200 | 統計基礎Ⅱ | | | | 抽選・先着順(前A) | [34名] | |
| U1409200 | 統計活用情報分析Ⅰ | | | | 抽選・先着順(前A) | [34名] | |
| U1410200 | 統計活用情報分析Ⅱ | | | | 抽選・先着順(後) | [34名] | |

履修登録
スケジュール

事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | 〔1クラス定員〕・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|-----------------|-------------|----------------------------|------------------------------|----------------|---------------|--|---|
| 全学共通 | U1501201~10 | グローバル・コミュニケーションⅠ | (経営)(1~10クラス) | ○ | 事前登録 | 経営学部2年次 <My KONAN>で別途通知を行う。 | |
| | U1501211~12 | | (全学部対象)(1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | 全学部2年次 合計定員32名 | |
| | U1501213~15 | | (全学部対象)(3~5クラス) | | 抽選・先着順(前A) | 全学部3・4年次 合計定員48名 | |
| | U1502201~07 | グローバル・コミュニケーションⅡ | (経営)(1~7クラス) | ○ | 事前登録 | 経営学部2年次 <My KONAN>で別途通知を行う。 | |
| | U1502208~09 | | (全学部対象)(1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | 全学部2年次 合計定員40名 | |
| | U1502210~12 | | (全学部対象)(3~5クラス) | | 抽選・先着順(後) | 全学部3・4年次 合計定員60名 | |
| | U1503101 | エリアスタディーズⅠ | (1クラス) (2020年8・9月実施) | | 事前登録 | <My KONAN>及び国際交流センターホームページで別途通知する。 | |
| | U1503102 | | (2クラス) (2020年8・9月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1503103 | | (3クラス) (2020年8・9月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1505100 | エリアスタディーズⅡ | (2020年8・9月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1507100 | エリアスタディーズⅤ | (2020年8・9月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1508100 | エリアスタディーズⅥ | (2021年2・3月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1509101 | エリアスタディーズⅦ | (1クラス) (2021年2・3月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1509102 | | (2クラス) (2021年2・3月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1509103 | | (3クラス) (2021年2・3月実施) | | 事前登録 | | |
| | U1515101 | 海外ボランティアⅠ | (2020年8・9月実施) | | 事後登録 | | 国際言語文化センターが主催する「海外ボランティア説明会」(日程は行事予定参照)への参加及びCIEE「海外短期ボランティア」プログラムへの申請が必要となる。 |
| | U1515102 | | (2021年2・3月実施) | | 事後登録 | | |
| | U1516101 | 海外ボランティアⅡ | (2020年8・9月実施) | | 事後登録 | | |
| | U1516102 | | (2021年2・3月実施) | | 事後登録 | | |
| | U1601100 | 実践ボランティア | | | 事後登録 | 地域連携センターが主催する「ボランティアガイダンス」(日程は行事予定参照)に出席してエントリーしてください。また、上記ガイダンスと別に、「ボランティア説明会」(4月下旬を予定)への参加が必要です。 | |
| | U1602100 | 実践ボランティアⅠ | | | 事後登録 | | |
| | U1603100 | 実践ボランティアⅡ | | | 事後登録 | | |
| | U1604200 | 地域ファシリテイト (地域ファシリテーター論) | | | 抽選・先着順(前A) | [30名] | |
| | U1605100 | 地域プロジェクトⅠ(地域を知るⅠ) | | | 事後登録 | 地域連携センターがプロジェクト毎に実施する説明会に出席し、該当するプロジェクトに参加申請することが必要です。説明会の実施日程は<My KONAN>で通知する。 | |
| | U1607100 | 地域プロジェクトⅡ(地域を知るⅡ) | | | 事後登録 | | |
| | 公認心理師 | B3002300 | 心理実習 | | | 事前登録 | 3月26日(木) 13:00までに所定の様式(<My KONAN>に掲示します)で公認心理師養成センターに申請してください。 |
| | 国際交流 | Q2015200 | ジャパスタディーズ1~12 | — | | 事前登録 | 申込書等を申請期間内に国際交流センターへ提出してください。 |
| | | Q2013100 | ジャパスタディーズ13 (ジャパスタディーズXⅡ) | (2020年9~12月実施) | | 事前登録 | 詳細は「【第3部】3(8)国際交流科目」を確認してください。 |
| Q1007501~02 | | 中級日本語Ⅱ | (1~2クラス) | ○ | | 留学生対象 | |
| Q1009501~02 | | 日本の文化Ⅰ | (1~2クラス) | ○ | | 留学生対象 | |
| 文学部 日本語日本文学科 | 11001100 | 日本文学概論Ⅰ | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 | |
| | 11002100 | 日本文学概論Ⅱ | | | 事前登録 | | |
| | 11003100 | 日本語学概論Ⅰ | | | 事前登録 | | |
| | 11004100 | 日本語学概論Ⅱ | | | 事前登録 | | |
| | 11005101~04 | 基礎演習Ⅰ | (N1~N4) | | 事前登録 | 指定されたクラスが登録されます。 | |
| | 11006101~04 | 基礎演習Ⅱ | (N1~N4) | | 事前登録 | | |
| | 11008301~07 | 演習Ⅱ | — | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 | |
| | 11009401~07 | 研究演習 | — | | 事前登録 | | |
| | 11010400 | 卒業研究 | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 | |
| | 11011101 | 日本語表現法Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 日本語日本文学科1年次 | |
| | 11011102 | | (2クラス) | ○ | | 日本語日本文学科1年次以外 | |
| | 11012101 | 日本語表現法Ⅱ | (1クラス) | ○ | | 日本語日本文学科1年次 | |
| 11012102 | (2クラス) | | ○ | | 日本語日本文学科1年次以外 | | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | (1クラス定員)・クラス分け詳細・申請方法等 |
|----------------|-------------|------------------|-------------|------------|------------|--|
| 日本語日本文学科 | 11094201~08 | 演習Ⅰ a | — | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 11095201~08 | 演習Ⅰ b | — | | 事前登録 | |
| | 11096301~07 | 演習Ⅱ a | — | | 事前登録 | |
| | 11097301~07 | 演習Ⅱ b | — | | 事前登録 | |
| 文学部 英語英米文学科 | 12001100 | 英米文化・文学入門 | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 |
| | 12002100 | 英語学入門 | | | 事前登録 | |
| | 12003101~05 | 基礎演習Ⅰ a | (1~5クラス) | | 事前登録 | 指定されたクラスが登録されます。 |
| | 12004101~05 | 基礎演習Ⅰ b | (1~5クラス) | | 事前登録 | |
| | 12005201~05 | 基礎演習Ⅱ a | (1~5クラス) | | 事前登録 | |
| | 12006201~05 | 基礎演習Ⅱ b | (1~5クラス) | | 事前登録 | |
| | 12008401 | コンプリヘンシブ・テストⅡ | (1クラス)(再履修) | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 ※4年次前期に修得できなかった場合、後期履修登録期間までに後期クラスが登録されます。 |
| | 12008402 | | (2クラス)(再履修) | | 事前登録 | |
| | 12009301~11 | セミナーⅠ a | — | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 12010301~11 | セミナーⅠ b | — | | 事前登録 | |
| | 12011401~11 | セミナーⅡ a | — | | 事前登録 | |
| | 12012401~11 | セミナーⅡ b | — | | 事前登録 | |
| | 12013400 | 卒業研究 | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 |
| | 12042101~04 | 講読演習Ⅰ a | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [各30名] |
| | 12043101~04 | 講読演習Ⅰ b | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各30名] |
| | 12044201~04 | 講読演習Ⅱ a | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各30名] |
| | 12045201~04 | 講読演習Ⅱ b | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各30名] |
| | 12046301~03 | 講読演習Ⅲ a | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各30名] |
| | 12047301~02 | 講読演習Ⅲ b | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各30名] |
| | 12048101~05 | 英作文Ⅰ a | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [各25名] |
| | 12049101~05 | 英作文Ⅰ b | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] |
| | 12050201~04 | 英作文Ⅱ a | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] |
| | 12051201~04 | 英作文Ⅱ b | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] |
| | 12052301~03 | 英作文Ⅲ a | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] |
| | 12053301~03 | 英作文Ⅲ b | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] |
| | 12054101~05 | イングリッシュ・フォーラムⅠ a | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [各25名] |
| | 12054106 | | (ハイレベル) | | 抽選・先着順(前B) | [25名] |
| | 12055101~05 | イングリッシュ・フォーラムⅠ b | (1~5クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] |
| | 12055106 | | (ハイレベル) | | 抽選・先着順(後) | [25名] |
| | 12056201~04 | イングリッシュ・フォーラムⅡ a | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] |
| | 12056205 | | (ハイレベル) | | 抽選・先着順(前A) | [25名] |
| | 12057201~04 | イングリッシュ・フォーラムⅡ b | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] |
| | 12057205 | | (ハイレベル) | | 抽選・先着順(後) | [25名] |
| | 12058301~02 | イングリッシュ・フォーラムⅢ a | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各25名] |
| | 12058303 | | (ハイレベル) | | 抽選・先着順(前A) | [25名] |
| | 12059301~02 | イングリッシュ・フォーラムⅢ b | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各25名] |
| | 12059303 | | (ハイレベル) | | 抽選・先着順(後) | [25名] |
| | 12060101~03 | ポキャブラリー・ビルディングⅠ | (1~3クラス) | | ○ | <My KONAN>の“学籍情報照会”でクラスを確認すること。 |
| | 12061101~03 | ポキャブラリー・ビルディングⅡ | (1~3クラス) | | ○ | |
| | 12062201~04 | ワークショップⅠ a | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各40名] |
| 12063201~04 | ワークショップⅠ b | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各40名] | |
| 12064301~02 | ワークショップⅡ a | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各40名] | |
| 12065301~02 | ワークショップⅡ b | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各40名] | |
| 12066300 | ワークショップⅢ a | | | 抽選・先着順(前A) | [40名] | |

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|-------------|------------------------------|-----------------|----------|-------|------------|--|--|
| 英語英米文学科 | 12067300 | ワークショップⅡb | | | 抽選・先着順(後) | [40名] | |
| | 12068101~03 | 時事英語Ⅰ | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(前B) | [各40名] | |
| | 12069101~03 | 時事英語Ⅱ | (1~3クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各40名] | |
| | 12070201~02 | CALLⅠ | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各40名] | |
| | 12071201~02 | CALLⅡ | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各40名] | |
| | 12078200 | 留学特別講座Ⅰ | | | 抽選・先着順(前A) | [30名] | |
| | 12092401 | Qualifying Test | (1クラス) | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 ※4年次前期に修得できなかった場合、後期履修登録期間までに後期クラスが登録されます。 | |
| | 12092402 | | (2クラス) | | 事前登録 | | |
| 文学部 社会学科 | 13002100 | 社会調査基礎演習Ⅱ | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 | |
| | 13003201~08 | 共通演習(ゼミナールⅠ) | - | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 | |
| | 13004201~09 | ゼミナール1(ゼミナールⅠ) | - | | 事前登録 | | |
| | 13005301~08 | ゼミナール2(ゼミナールⅡ) | - | | 事前登録 | | |
| | 13006301~08 | ゼミナール3(ゼミナールⅢ) | - | | 事前登録 | | |
| | 13007401~10 | ゼミナールⅤ | - | | 事前登録 | | |
| | 13008401~10 | 卒業研究 | - | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 | |
| | 13009101 | 社会人間学 | (A) | ○ | | 文学部 | |
| | 13009102 | | (B) | ○ | | 文学部及び法学部以外 | |
| | 13009103 | | (C) | ○ | | 法学部 | |
| | 13010101 | 社会学概論 | (A) | ○ | | 社会学科 | |
| | 13010102 | | (B) | ○ | | 社会学科及び法学部以外 | |
| | 13010103 | | (C) | ○ | | 法学部 | |
| | 13011101 | 文化人類学 | (A) | ○ | | 社会学科 | |
| | 13011102 | | (B) | ○ | | 文学部以外 | |
| | 13011103 | | (C) | ○ | | 文学部(社会学科以外) | |
| | 13012101 | 多文化共生論 | (A) | ○ | | 文学部 | |
| | 13012102 | | (B) | ○ | | 文学部以外 | |
| | 13013101 | 社会心理学 | (A) | ○ | | 社会学科 | |
| | 13013102 | | (B) | ○ | | 社会学科以外 | |
| | 13014101 | 社会意識論 | (A) | ○ | | 文学部 | |
| | 13014102 | | (B) | ○ | | 文学部以外 | |
| | 13016101 | 家族社会学 | (A) | ○ | | 文学部 | |
| | 13016102 | | (B) | ○ | | 文学部以外 | |
| | 13025201 | 現代家族論 | (B) | ○ | | 文学部以外 | ※文学部履修クラスは開講されません。 |
| | 13037201 | ソーシャル・キャピタル論 | (A) | ○ | | 社会学科 | |
| | 13037202 | | (B) | ○ | | 社会学科以外 | |
| | 13038101 | NPO/NGO論 | (A) | ○ | | 文学部 | |
| | 13038102 | | (B) | ○ | | 文学部以外 | |
| | 13043200 | 創作過程論 | | | | 抽選・先着順(前A) | [35名] |
| | 13045301~03 | 社会調査実践研究 | (1~3クラス) | | | 事前登録 | 初回授業時にオリエンテーションと面接を行い、履修者を決定するので、履修希望者は必ず出席してください。 |
| | 13046300 | 量的データ解析 | | | | 抽選・先着順(後) | [30名] |
| 13052300 | 発展研究F (メディアコミュニケーションと表現Ⅰ) | | | | 事前登録 | 初回授業時にオリエンテーションと面接を行い、履修者を決定するので、履修希望者は必ず出席してください。 | |
| 13053101~02 | 研究法入門演習 | (1~2クラス) | | | 事前登録 | 指定されたクラスが登録されます。 | |
| 13054101~02 | 社会調査基礎演習 | (1~2クラス) | | | 事前登録 | | |
| 13055200 | 計量社会学 | | | | 抽選・先着順(前A) | [38名] | |
| 13059300 | 発展研究E (組織とネットワークⅡ) | | | | 抽選・先着順(前A) | [30名] | |
| 13060300 | 発展研究F (メディアコミュニケーションと表現Ⅰ) | | | | 抽選・先着順(後) | [50名] | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | (1クラス定員)・クラス分け詳細・申請方法等 |
|----------|--------------|------------------------------|----------|-------|----------------|--|
| 人間科学科 | 14001101~03 | 人間科学基礎演習Ⅰ | (1~3クラス) | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 14002201~03 | 人間科学基礎演習Ⅱ | (1~3クラス) | | 事前登録 | |
| | 14004200 | 人間科学基礎演習Ⅲ | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 ※人間科学入門を未修得の学生は人間科学入門が登録されます。 |
| | 14005301~10 | 演習Ⅰ | — | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 14006401~11 | 演習Ⅱ | — | | 事前登録 | |
| | 14007400 | 卒業研究 | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 |
| | 14020301~10 | 演習Ⅲ | — | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 14024201 | 環境学入門(環境学基礎論Ⅰ) | (A) | ○ | | 文学部 |
| | 14024202 | | (B) | ○ | | 文学部以外 |
| | 14025201 | 環境学(環境学基礎論Ⅱ) | (A) | ○ | | 文学部 |
| | 14025202 | | (B) | ○ | | 文学部以外 |
| | 14057300 | デザイン・ワークショップ入門 (イメージ情報処理) | | | 事前登録 | 初回授業時にクラス分けを行うので、履修希望者は必ず出席してください。履修希望者が多数の場合は抽選で履修者を決定します。初回授業後に履修登録されます。 |
| | 14058300 | デザイン・ワークショップ実践 (イメージ情報編集) | | | 事前登録 | |
| | 14096100 | 人間科学入門 | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 |
| 文学部 | 15001101~08 | 基礎演習Ⅰ(基礎演習) | — | | 事前登録 | 指定されたクラスが登録されます。 |
| | 15002100 | 基礎演習Ⅱ (歴史学・地理学基礎論) | | | 事前登録 | 未修得者は全員登録されます。 |
| | 15003100 | 日本学 | | | 事前登録 | |
| | 15004201~09 | 演習Ⅰ | — | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 15005201~09 | 演習Ⅱ | — | | 事前登録 | |
| | 15006301~09 | 演習Ⅲ | — | | 事前登録 | |
| | 15007301~09 | 演習Ⅳ | — | | 事前登録 | |
| | 15008401~09 | 卒業研究 | — | | 事前登録 | |
| | 15009100 | 阪神文化論Ⅰ | | | 抽選・先着順(前B) | [100名] |
| | 15010100 | 阪神文化論Ⅱ | | | 抽選・先着順(後) | [100名] |
| | 15026201 | 地誌Ⅰ | (A) | ○ | | 歴史文化学科 |
| | 15026202 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科以外(ただし、経済学部2・3年次は学籍番号が偶数の者のみ) |
| | 15027201 | 地誌Ⅱ | (A) | ○ | | 歴史文化学科 |
| | 15027202 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科以外(ただし、経済学部2・3年次は学籍番号が奇数の者のみ) |
| | 15028201 | 人文地理Ⅰ | (A) | ○ | | 歴史文化学科 |
| | 15028202 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科以外(ただし、経済学部2・3年次は学籍番号が奇数の者のみ) |
| | 15029201 | 人文地理Ⅱ | (A) | ○ | | 歴史文化学科 |
| | 15029202 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科以外(ただし、経済学部2・3年次は学籍番号が偶数の者のみ) |
| | 15039101 | 自然地理学 | (A) | ○ | | 経済学部2・3年次は学籍番号が偶数の者のみ |
| | 15039102 | | (B) | ○ | | 経済学部2・3年次は学籍番号が奇数の者のみ |
| | 15040101 | 日本史概説Ⅰ(日本史Ⅰ) | (A) | ○ | | 歴史文化学科、教職課程履修者 |
| | 15040102 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科および法学部以外 |
| | 15040103 | | (C) | ○ | | 法学部 |
| | 15041101 | 日本史概説Ⅱ(日本史Ⅱ) | (A) | ○ | | 歴史文化学科、教職課程履修者 |
| | 15041102 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科および法学部以外 |
| | 15041103 | | (C) | ○ | | 法学部 |
| 15042101 | 西洋史概説Ⅰ(西洋史Ⅰ) | (A) | ○ | | 歴史文化学科、教職課程履修者 | |
| 15042102 | | (B) | ○ | | 歴史文化学科以外 | |

教職課程履修者はいずれのクラスを履修してもよい

履修登録
スケジュール

事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|----------|----------|-----------------|-------------------|--------|------------|--|-------------------------------|
| 文学部 | 歴史文化学科 | 15043101 | 西洋史概説Ⅱ(西洋史Ⅱ) | (A) | ○ | 歴史文化学科、教職課程履修者 | |
| | | 15043102 | | (B) | ○ | 歴史文化学科以外 | |
| | | 15044101 | アジア史概説Ⅰ(アジア史Ⅰ) | (A) | ○ | 歴史文化学科、教職課程履修者 | |
| | | 15044102 | | (B) | ○ | 歴史文化学科以外 | |
| | | 15045101 | アジア史概説Ⅱ(アジア史Ⅱ) | (A) | ○ | 歴史文化学科、教職課程履修者 | |
| | | 15045102 | | (B) | ○ | 歴史文化学科以外 | |
| | 15047200 | 地理と情報Ⅱ | | | 抽選・先着順(前A) | [10名] ただし、GIS学術士資格を希望する者は抽選登録に申し込まず、ゼミ教員に申し出ること。 | |
| | 文学部共通 | 19009100 | 横断演習Ⅱ | | | 抽選・先着順(前B) | [18名] |
| | | 31086101 | 初級マクロ経済学 | | ○ | | 法学部以外 |
| | | 31087101 | 初級ミクロ経済学 | (A) | ○ | | |
| U1606111 | | インターンシップ・ボランティア | (文) | | 事後登録 | シラバスを参照して手続きを行ってください。 | |
| 理工学部 | 物理学科 | 21010201 | 物理学実験Ⅰ | (1クラス) | ○ | 物理学科2年次、物理学科3・4年次再履修者 | |
| | | 21010202 | | (2クラス) | ○ | 物理学科4年次再履修者 | |
| | | 21011301 | 物理学実験Ⅱ | (1クラス) | ○ | 物理学科3年次、物理学科4年次再履修者 | |
| | | 21011302 | | (2クラス) | ○ | 物理学科3・4年次再履修者 | |
| | | 21020200 | 実験工房ワークショップ | | | 事前登録 | 3月24日(火)の履修指導(2年次)に出席すること。 |
| | | 21050300 | 測量 | | | 抽選・先着順(前A) | [30名] |
| | | 21051101 | 物理学通論 | (A) | ○ | | 物理学科 |
| | | 21057300 | 宇宙理リサーチ(自然科学リサーチ) | | | 事前登録 | 事前に希望を出し、履修条件を充足している者が登録されます。 |
| | | 21063300 | 物理工学リサーチ | | | 事前登録 | |
| | | 21064400 | 物理学卒業研究 | | | 事前登録 | |
| | 21067200 | 天体観測ワークショップ | | | 事前登録 | 3月24日(火)の履修指導(2年次)に出席すること。 | |
| | 22050201 | 生物学通論Ⅰ | (A) | ○ | | 物理学科 | |
| | 22051201 | 生物学通論Ⅱ | (A) | ○ | | | |
| | 23051101 | 化学通論 | (A) | ○ | | | |
| | 23052101 | 化学通論Ⅰ | (A) | ○ | | | |
| | 23053101 | 化学通論Ⅱ | (A) | ○ | | | |
| | 71008202 | 確率統計学 | (B) | ○ | | | |
| 理工学部 | 71019202 | コンピュータサイエンス | (B) | ○ | | 知能情報学部以外 | |
| | 71026302 | 代数学Ⅰ | (B) | ○ | | | |
| | 71027302 | 代数学Ⅱ | (B) | ○ | | | |
| | 71028302 | 解析学Ⅰ | (B) | ○ | | | |
| | 71029302 | 解析学Ⅱ | (B) | ○ | | | |
| | 71081302 | 代数学 | (B) | ○ | | | |
| | 生物学科 | 15067202 | 博物館資料論 | (B) | ○ | | 事前登録 (学芸員課程履修者のみ) |
| 15068302 | | 博物館展示論 | (B) | ○ | | | |
| 21051102 | | 物理学通論 | (B) | ○ | | 生物学科 | |
| 22021101 | | 科学英語演習Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 生物学科1年次 学籍番号 奇数 | 生物学科2年次以上はいずれのクラスを履修してもよい |
| | | | (2クラス) | ○ | | 生物学科1年次 学籍番号 偶数 | |
| 22022101 | | 科学英語演習Ⅱ | (1クラス) | ○ | | 生物学科1年次 学籍番号 奇数 | |
| | | | (2クラス) | ○ | | 生物学科1年次 学籍番号 偶数 | |
| 22025200 | | 基礎生物学実験 | | | 抽選・先着順(前A) | [64名] 履修希望者は、3月24日(火)の「基礎生物学実験ガイダンス」に出席すること。 履修希望者が定員を上回った場合は抽選を行うが、生物学科学生および物理学科・機能分子化学科の教職課程履修者は優先的に履修することができる。 なお、履修にあたっては、種々の注意事項があるため、シラバスを熟読し、初回の授業に必ず出席すること。 | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | 〔1クラス定員〕・クラス分け詳細・申請方法等 | | |
|-------------|---------|--------------|-------------|--------------|-----------------------------------|--|---|-----------------------|
| 理工学部 | 生物学科 | 22026300 | 生物学臨海実習 | | | 事前登録 | 履修希望者は、3月24日(火)の履修指導(3年次)に出席すること。 | |
| | | 22032400 | 生物学卒業実験 | | | 事前登録 | 事前に希望を出し、履修条件を充足している者が登録されます。 | |
| | | 22039300 | 生物学特設科目Ⅰ | | | 事後登録 | 3月24日(火)の履修指導(3年次)に出席すること。 | |
| | | 22040300 | 生物学特設科目Ⅱ | | | 事後登録 | | |
| | | 23051102 | 化学通論 | (B) | ○ | | 生物学科 | |
| | | 23052102 | 化学通論Ⅰ | (B) | ○ | | | |
| | | 23053102 | 化学通論Ⅱ | (B) | ○ | | | |
| | 機能分子化学科 | 21051103 | 物理学通論 | (C) | ○ | | 機能分子化学科 | |
| | | 22050102 | 生物学通論Ⅰ | (B) | ○ | | | |
| | | 22051102 | 生物学通論Ⅱ | (B) | ○ | | | |
| | | 23002201 | 基礎化学実験 | (A) | ○ | | 物理学科、生物学科 | |
| | | 23002202 | | (B) | ○ | | | |
| | | 71004106 | 微分積分及び演習Ⅰ | (P) | ○ | | 生物学科、機能分子化学科 | |
| | | 71005106 | 微分積分及び演習Ⅱ | (P) | ○ | | | |
| | | 71006106 | 線形代数及び演習Ⅰ | (P) | ○ | | | |
| | | 71007106 | 線形代数及び演習Ⅱ | (P) | ○ | | | |
| | 経済学部 | 経済学科 | 31001101~21 | 基礎ゼミⅠ | (1~19クラス) | | 事前登録 | 未修得者は指定されたクラスが登録されます。 |
| | | | 31002101~24 | 入門マクロ経済学 | (A-1~C-8クラス) | | 事前登録 | |
| 31003101~24 | | | 入門ミクロ経済学 | (A-1~C-8クラス) | | 事前登録 | | |
| 31090101~24 | | | 経済入門Ⅰ | (A-1~C-8クラス) | | 事前登録 | | |
| 31091101~24 | | | 経済入門Ⅱ | (A-1~C-8クラス) | | 事前登録 | | |
| 31004101~10 | | | 基礎ゼミⅡ | (1~10クラス) | | 事前登録 | 前期の成績発表時に<My KONAN>及び9号館1階経済学部掲示板に掲示する要領に従って申請してください。 | |
| 31005101~13 | | | 英語で読む経済Ⅰ | (1~9クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] | |
| 31008101 | | | 統計入門 | (1クラス) | ○ | | 経済学部 学籍番号下3桁 001~130 | |
| 31008102 | | | | (2クラス) | ○ | | 経済学部 学籍番号下3桁 131~260 | |
| 31008103 | | | | (3クラス) | ○ | | 経済学部 学籍番号下3桁 261~終わり | |
| 31014201~25 | | | ゼミⅠ | - | | 事前登録 | 前期中に実施される選考への申請が必要となります。決定されたクラスは自動的に履修登録されます。申請に当たり後期水曜3限を空けておくこと。 | |
| 31015201~05 | | | 英語で読む経済Ⅱ | (1~4クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] | |
| 31015206 | | | | (5クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] | |
| 31019201 | | (1クラス) | | | 抽選・先着順(前A) | [40名] | | |
| 31019202 | | 情報リテラシーA | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [40名] | | |
| 31019203 | | | (3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [40名] | | |
| 31020201 | | 情報リテラシーB | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | [40名] | | |
| 31020202 | | | (2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [40名] | | |
| 31020203 | | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | [40名] | | |
| 31021200 | | PC統計学 | | | 事前登録 | 3月中旬に<My KONAN>にて登録方法を掲示しますので、要領に従って申請してください。履修希望者が定員を上回った場合は、通算GPAの上位者から順に履修を許可します。 | | |
| 31022201 | | プロジェクトゼミ | | | 事前登録 | 3月23日(月)2年次履修指導時に告知します。 | | |
| 31023200 | | 地域政策ワークショップⅠ | | | 抽選・先着順(前A) | [50名] | | |
| 31026201 | | 財政 | (A) | ○ | | 経済学部2年次 | | |
| 31026202 | (B) | | ○ | | 経済学部2年次以外(ただし、法学部3年次は学籍番号が奇数の者のみ) | | | |
| 31028201 | (A) | | ○ | | 経済学部2年次 学籍番号 奇数 | | | |
| 31028202 | 公共経済 | (B) | ○ | | 経済学部2年次 学籍番号 偶数 | | | |
| 31028203 | | (C) | ○ | | 経済学部2年次以外(ただし、法学部3年次は学籍番号が偶数の者のみ) | | | |
| 31029200 | 国際経済 | | | ○ | 法学部3年次は学籍番号が奇数の者のみ履修可 | | | |
| 31032301~23 | ゼミⅡ | - | | ○ | ゼミⅠ修得者で、ゼミⅠと同教員のクラスのみ履修可 | | | |

履修登録
スケジュール事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧2020年度
休講科目一覧

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 | | |
|----------|-------|-------------|-----------------|--------|---------------------------------|--------------------------------------|--------------------------|---------------------------------|
| 経済学部 | 経済学科 | 31033401~24 | ゼミⅢ | — | ○ | | ゼミⅢ修得者で、ゼミⅡと同教員のクラスのみ履修可 | |
| | | 31038300 | ビジネスデータ分析 | | | 抽選・先着順(前A) | [40名] | |
| | | 31055301 | 公共政策 | (1クラス) | ○ | | 学籍番号 奇数 | |
| | | 31055302 | | (2クラス) | ○ | | 学籍番号 偶数 | |
| | | 31058201 | 労働経済Ⅰ | (A) | ○ | | 2年次 学籍番号 偶数 | |
| | | 31058202 | | (B) | ○ | | 2年次 学籍番号 奇数 | |
| | | 31058203 | | (C) | ○ | | 2年次以外 | |
| | | 31059301 | 労働経済Ⅱ | (A) | ○ | | 学籍番号 偶数 | |
| | | 31059302 | | (B) | ○ | | 学籍番号 奇数 | |
| | | 31060300 | 健康経済 | | | 抽選・先着順(前A) | [76名] | |
| | | 31062301 | 現代アジア経済Ⅱ | (1クラス) | ○ | | 経済学部3年次 学籍番号下3桁 201~終わり | 経済学部4年次は いずれのクラスを 履修してもよい |
| | | 31062302 | | (2クラス) | ○ | | 経済学部3年次 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 31066302 | 現代日本経済 | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [50名] | |
| | | 31077301 | 日本経済史Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 経済学部3年次 | |
| | | 31077302 | | (2クラス) | ○ | | 経済学部3年次以外 | |
| | | 31078301 | 日本経済史Ⅱ | (1クラス) | ○ | | 経済学部3年次 | |
| | | 31078302 | | (2クラス) | ○ | | 経済学部3年次以外 | |
| | | 31092101 | 数学入門 | (1クラス) | ○ | | 経済学部 学籍番号 奇数 | |
| | | 31092102 | | (2クラス) | ○ | | 経済学部 学籍番号 偶数 | |
| | | U1606131 | インターンシップ・ボランティア | (経済) | | ○ | 事後登録 | シラバスを参照して手続きを行ってください。 |
| 法学部 | 法学科 | 31087102 | 初級ミクロ経済学 | (B) | ○ | | 法学部 | |
| | | 41001101 | 公法入門 | (1クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41001102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41001103 | | (3クラス) | ○ | | 法学部2年次以上 | |
| | | 41002101 | 民事法入門 | (1クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41002102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41003101 | 刑事法入門 | (1クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41003102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41003103 | | (3クラス) | ○ | | 法学部2年次以上 | |
| | | 41004101 | 政治学入門 | (A) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41004102 | | (B) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41004103 | | (C) | ○ | | 法学部1年次以外 | |
| | | 41005101 | 法社会学Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41005102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41006101 | 法社会学Ⅱ | (1クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41006102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41039101 | 憲法Ⅰ | (A) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41039102 | | (B) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41039103 | | (C) | ○ | | 法学部1年次以外 | |
| | | 41040201 | 憲法Ⅱ | (A) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 001~200 | |
| | | 41040202 | | (B) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 201~終わり | |
| | | 41040203 | | (C) | ○ | | 法学部2年次以外 | |
| | | 41043201 | 行政法総論Ⅰ | (A) | ○ | | 法学部2年次 | |
| | | 41043202 | | (B) | ○ | | 法学部2年次以外 | |
| 41050201 | 国際法Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 001~200 | | | |
| 41050202 | | (2クラス) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 201~終わり、法学部3年次以上 | | | |
| 41053101 | 刑法総論Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 | 法学部2年次以上 は いずれのクラス を履修してもよい | | |
| 41053102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり | | | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 |
|-------------|-----------------|----------|----------|------------|-----------------------|--|
| 法学部 法学科 | 41059101 | 刑事政策 | (1クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41059102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41060201 | 民法総則Ⅰ | (A) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41060202 | | (B) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41060203 | | (C) | ○ | 事前登録 (経営学部のみ) | 法学部2年次以上、経済学部、経営学部 経営学部は9月7日(月)10:00~9月11日(金)16:00の期間、経済・法・経営学部合同事務室(9号館1階)で先着順で受け付けます。 |
| | 41061201 | 民法総則Ⅱ | (A) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41061202 | | (B) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41061203 | | (C) | ○ | 事前登録 (経営学部のみ) | 法学部3年次以上、経済学部、経営学部 経営学部は9月7日(月)10:00~9月11日(金)16:00の期間、経済・法・経営学部合同事務室(9号館1階)で先着順で受け付けます。 |
| | 41062201 | 物権法Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41062202 | | (2クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41066101 | 不法行為法 | (1クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41066102 | | (2クラス) | ○ | | 法学部1年次 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41066103 | | (3クラス) | ○ | | 法学部2年次以上 |
| | 41067201 | 親族法 | (1クラス) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41067202 | | (2クラス) | ○ | | 法学部2年次 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41067203 | | (3クラス) | ○ | | 法学部3年次以上 |
| | 41068201 | 相続法 | (1クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41068202 | | (2クラス) | ○ | | 法学部 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41071301 | 商法Ⅰ | (A) | ○ | | 法学部2年次 |
| | 41071302 | | (B) | ○ | | 法学部2年次以外 |
| | 41072301 | 商法Ⅱ | (A) | ○ | | 法学部2年次 |
| | 41072302 | | (B) | ○ | | 法学部2年次以外 |
| | 41076301 | 民事訴訟法Ⅰ | (1クラス) | ○ | | 法学部3年次 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41076302 | | (2クラス) | ○ | | 法学部3年次 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41077301 | 民事訴訟法Ⅱ | (1クラス) | ○ | | 法学部3年次 学籍番号下3桁 001~200 |
| | 41077302 | | (2クラス) | ○ | | 法学部3年次 学籍番号下3桁 201~終わり |
| | 41094201~02 | 法学部情報処理Ⅰ | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各40名] |
| | 41095201~02 | 法学部情報処理Ⅱ | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各40名] |
| | 41096101~24 | 基礎演習 | - | | 抽選・先着順(前C) | [各17名] |
| | 41097201 | 選択演習Ⅰ | (1クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [20名] |
| | 41097203 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | 41098200 | 選択演習Ⅱ | (1クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [20名] |
| | 41098201 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | 41099201~02 | 選択演習Ⅲ | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(後) | [各20名] |
| | 41099203 | 選択演習Ⅲ | (3クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [20名] |
| | 41100201~02 | 選択演習Ⅳ | (1~2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [各20名] |
| | 41100203 | | (3クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | 41101202 | 選択演習Ⅴ | | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | 41102201 | 選択演習Ⅵ | (1クラス) | | 抽選・先着順(後) | [20名] |
| | 41102202 | | (2クラス) | | 抽選・先着順(前A) | [20名] |
| 41102203 | (3クラス) | | | 抽選・先着順(後) | [20名] | |
| 41104200 | 選択演習Ⅶ | | | 抽選・先着順(前A) | [20名] | |
| 41105301~22 | 専門演習 | - | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 | |
| 41112100 | アドバンスト・ゼミⅠ | | | 事前登録 | | |
| U1606141 | インターンシップ・ボランティア | (法) | ○ | 事後登録 | シラバスを参照して手続きを行ってください。 | |

履修登録
スケジュール

事前登録
抽選登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|--------------|-------------|---------------------|-----------|-------|------------------|--|---|
| 経営学部 経済学科 | 31086101 | 初級マクロ経済学 | | ○ | | 法学部以外 | |
| | 31087101 | 初級ミクロ経済学 | (A) | ○ | | | |
| | 51001101~20 | 基礎演習 | — | | 事前登録 (再履修を除く) | 指定されたクラスが登録されます。履修を希望しない場合は、担当教員に相談の上、履修登録画面より削除してください。 ※2年次以上は<My KONAN>で再履修クラスを自身で登録すること。 | |
| | 51010201 | 経営学総論 | (A)(1クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 001~135 | |
| | 51010202 | | (A)(2クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 136~270 | |
| | 51010203 | | (A)(3クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 271~終わり | |
| | 51010204 | | (B) | ○ | | 経営学部1年次以外(ただし、法学部3年次は学籍番号が偶数の者のみ) | |
| | 51011201 | 会計学総論 | (A)(1クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 001~135 | |
| | 51011202 | | (A)(2クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 136~270 | |
| | 51011203 | | (A)(3クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 271~終わり | |
| | 51011204 | | (B) | ○ | | 経営学部1年次以外(ただし、法学部3年次は学籍番号が偶数の者のみ) | |
| | 51012301 | マーケティング総論 | (A)(1クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 001~135 | |
| | 51012302 | | (A)(2クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 136~270 | |
| | 51012303 | | (A)(3クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 271~終わり | |
| | 51012304 | | (B) | ○ | | 経営学部2年次以上、法学部(ただし、3年次は学籍番号が奇数の者のみ) | |
| | 51012305 | | (C) | ○ | | 経営学部1年および法学部以外 | |
| | 51013301 | 経営管理論 | (A)(1クラス) | ○ | | 経営学部2年次 学籍番号 奇数 | |
| | 51013302 | | (A)(2クラス) | ○ | | 経営学部2年次 学籍番号 偶数 | |
| | 51013303 | | (B) | ○ | | 経営学部2年次以外(ただし、法学部3年次は学籍番号が偶数の者のみ) | |
| | 51014301 | 経営戦略論 | (A) | ○ | | 経営学部2・3年次 学籍番号 奇数 | |
| | 51014302 | | (B) | ○ | | 経営学部2・3年次学籍番号偶数、法学部(ただし、3年次は学籍番号が奇数の者のみ) | |
| | 51015301 | 財務諸表論 | (A) | ○ | | 経営学部2年次 学籍番号 奇数 | |
| | 51015302 | | (B) | ○ | | 経営学部2年次 学籍番号 偶数 | |
| | 51017201 | 商学基礎論 | (1クラス) | ○ | | 経営学部2年次 学籍番号 奇数 | |
| | 51017202 | | (2クラス) | ○ | | 経営学部2年次 学籍番号 偶数 | |
| | 51027301 | ベンチャービジネス | (A) | ○ | | 経営学部 学籍番号 奇数 法学部3年次 学籍番号 奇数 | |
| | 51027302 | | (B) | ○ | | 経営学部 学籍番号 偶数 | |
| | 51050201~22 | 専門演習 I | — | | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 |
| | 51051301~23 | 専門演習 II (2020-2021) | — | | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。履修を希望しない場合は、担当教員に相談の上、履修登録画面から削除してください。 |
| | 51052301~02 | 実践的経営シミュレーション演習 | (1~2クラス) | | | 抽選・先着順(前A) | [各36名] |
| | 51073201 | 情報処理 I | (1クラス) | | | 抽選・先着順(前A) | [40名] |
| | 51073202 | | (2クラス) | | | 抽選・先着順(後) | [40名] |
| | 51074200 | 情報処理 II | | | | 抽選・先着順(後) | [76名] |
| | 51075200 | グローバル・ビジネス特論 I | | | | 事前登録 | 9月4日(金) 16:00までに経済・法・経営学部合同事務室(9号館1階)に申し出てください。 |
| | 51076200 | グローバル・ビジネス特論 II | | | | 事前登録 | |
| | 51079200 | ビジネス英語 I | | | | 抽選・先着順(前A) | [35名] (ただし、GBビジネス英語 I の定員と合わせた数となります。) |
| | 51080200 | ビジネス英語 II | | | | 抽選・先着順(後) | [35名] (ただし、GBビジネス英語 II の定員と合わせた数となります。) |
| | 51081201~02 | ビジネス英会話・初級 | (1~2クラス) | | | 抽選・先着順(前A) | [各30名] (ただし、GBビジネス英会話・初級の定員と合わせた数となります。) |
| | 51082201~02 | ビジネス英会話・上級 | (1~2クラス) | | | 抽選・先着順(後) | [各30名] (ただし、GBビジネス英会話・上級の定員と合わせた数となります。) |
| | 51094200 | インターナショナルOCA | | | | 事後登録 | シラバスを参照して手続きを行ってください。申請希望者は4月3日(金) 16:00までに、経済・法・経営学部合同事務室(9号館1階)に申し出てください。 |
| 51112101 | 入門簿記 | (1クラス) | ○ | | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 001~140 | |
| 51112102 | | (2クラス) | ○ | | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 141~275 | |

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 | |
|------------------|-------------|--------------------------|----------|-------|----------------------|---|--|
| 経営学部 経営学科 | 51112103 | 入門簿記 | (3クラス) | ○ | | 経営学部1年次 学籍番号下3桁 276~終わり、経営学部2年次以上 | |
| | 51113101 | 簿記演習 | (A) | ○ | | 簿記3級合格に向けた補習クラス | |
| | 51113103 | | (B) | ○ | | 簿記3級合格者対象クラス | |
| | 52007300 | BPインターンシップⅠ | | | 事前登録 | 3月23日(月)実施のビジネス・リーダー養成プログラム履修指導ガイダンスに出席の上、手続きを行ってください。 | |
| | 52008300 | BPインターンシップⅡ | | | 事前登録 | | |
| | 52009300 | BPインターンシップⅢ | | | 事前登録 | | |
| | 52030200 | GBビジネス英語Ⅰ | | | 事前登録 | | |
| | 52031200 | GBビジネス英語Ⅱ | | | 事前登録 | | |
| | 52032201~02 | GBビジネス英会話・初級 | (1~2クラス) | | 事前登録 | | |
| | 52033201~02 | GBビジネス英会話・上級 | (1~2クラス) | | 事前登録 | | |
| | 52083200 | BPコース特論Ⅰ | | | 事前登録 | | |
| | 52084200 | BPコース特論Ⅱ | | | 事前登録 | | |
| | 52085300 | BPコース特論Ⅲ | | | 事前登録 | | |
| | 52086200 | BP経営分析 | | | 事前登録 | | |
| | 52088200 | BP演習Ⅰ | | | 事前登録 | | |
| | 52089300 | BP演習Ⅱ a | | | 事前登録 | | |
| 52090301~04 | BP演習Ⅱ b | (1~4クラス) | | 事前登録 | | | |
| 知能情報学部 知能情報学科 | 71004101~05 | 微分積分及び演習Ⅰ | (A)~(E) | ○ | | | 知能情報学部1年次<My KONAN>の"学籍番号照会"でクラスを確認すること。 |
| | 71005101~05 | 微分積分及び演習Ⅱ | (A)~(E) | ○ | | | |
| | 71006101~05 | 線形代数及び演習Ⅰ | (A)~(E) | ○ | | 知能情報学部2年次以上はいずれのクラスを履修してもよい | |
| | 71007101~05 | 線形代数及び演習Ⅱ | (A)~(E) | ○ | | | |
| | 71008201 | 確率統計学 | (A) | ○ | | 知能情報学部 | |
| | 71010301~19 | 知能情報学セミナー | - | | 事前登録 | 前期に募集を行うので掲示に注意すること。後期木曜3限には、前期履修登録時に通年科目を登録しないように注意すること。 | |
| | 71011401~19 | 卒業研究及び演習 | - | | 事前登録 | 事前に決定したクラスが登録されます。 | |
| | 71016201 | 情報英語 | (1クラス) | ○ | | 知能情報学部2年次 学籍番号 奇数 | 知能情報学部3年次以上はいずれのクラスを履修してもよい |
| | 71016202 | | (2クラス) | ○ | | 知能情報学部2年次 学籍番号 偶数 | |
| | 71017301 | インターンシップ | (知能1クラス) | | 事後登録 | (企業インターンシップ):キャリアセンターの掲示を確認してください。 | |
| | 71017302 | | (知能2クラス) | | 事後登録 | (学校インターンシップ):教職教育センターの掲示を確認してください。 | |
| | 71017303 | | (知能3クラス) | | 事後登録 | (電気工事士免状取得者):単位認定については学部の掲示板(13号館1階)を確認してください。 | |
| | 71017304 | | (知能4クラス) | | 事後登録 | | |
| | 71017305 | | (知能5クラス) | | 事後登録 | 企業の採用条件としてインターンシップが課されているもの。ただし、インターンシップ1クラスの単位認定条件を満たしている者に限ります。 | |
| | 71017306 | | (知能6クラス) | | 事後登録 | 甲南大学以外の教育施設等における学修(enPITなど):単位認定については学部の掲示板(13号館1階)を確認してください。*教育プログラムの受講には事前手続きを要するものがあるので、学部の掲示板(13号館1階)を必ず確認してください。 | |
| | 71019101 | コンピュータサイエンス | (A) | ○ | | 知能情報学部 | |
| | 71022300 | 知能情報学実験及び演習 | | | 事前登録 | 3年次配当科目ですが、履修登録にあたっては、種々の手続きを要するので、履修の前年度の後期に開かれる説明会に必ず出席してください。 | |
| | 71026301 | 代数学Ⅰ | (A) | ○ | | 知能情報学部 | |
| | 71027301 | 代数学Ⅱ | (A) | ○ | | 知能情報学部 | |
| | 71028301 | 解析学Ⅰ | (A) | ○ | | 知能情報学部 | |
| | 71029301 | 解析学Ⅱ | (A) | ○ | | 知能情報学部 | |
| | 71037201 | 数式処理プログラミング (Web数式処理) | (1クラス) | ○ | | 知能情報学部2年次 学籍番号 奇数 | 知能情報学部3年次以上はいずれのクラスを履修してもよい |
| | 71037202 | | (2クラス) | ○ | | 知能情報学部2年次 学籍番号 偶数 | |
| 71055201~08 | プロジェクト演習 | (1~8クラス) | | 事前登録 | 前期に募集を行うので掲示に注意すること。 | | |
| 71081301 | 代数学 | (A) | ○ | | 知能情報学部 | | |
| 71082301 | 解析学 | (A) | ○ | | 知能情報学部 | | |

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部・学科 | 授業コード | 科目名称 | クラス名等 | クラス指定 | 履修方法 | [1クラス定員]・クラス分け詳細・申請方法等 |
|--------------------------------------|----------|-------------|--------|-------|----------------------|--|
| 博物館学芸員養成課程 人間科学科・歴史文化学科・物理学科・生物学科 | 15064101 | 博物館概論 | (A) | ○ | | 歴史文化学科 |
| | 15064102 | | (B) | ○ | | 人間科学科、物理学科、生物学科 |
| | 15065199 | 博物館教育論 | (A)(B) | | | ガイダンスでクラス分けを行うので、シラバスで日程を確認すること。 |
| | 15066200 | 博物館経営論 | | ○ | | 学芸員課程履修者 |
| | 15067201 | 博物館資料論 | (A) | ○ | | 学芸員課程履修者 歴史文化領域コース・美術領域コース |
| | 15067202 | | (B) | ○ | 事前登録 (学芸員課程履修者のみ) | 学芸員課程履修者環境領域コース、生物学科 ※学芸員課程履修者で履修を希望しない場合は、履修登録画面より削除すること。 ※学芸員課程履修者以外の生物学科学生が履修を希望する場合は、シラバスおよび履修ガイドブックを確認の上、必要な手続きを行うこと。 |
| | 15068301 | 博物館展示論 | (A) | ○ | | 学芸員課程履修者 歴史文化領域コース・美術領域コース |
| | 15068302 | | (B) | ○ | 事前登録 (学芸員課程履修者のみ) | 学芸員課程履修者環境領域コース、生物学科 ※学芸員課程履修者で履修を希望しない場合は、履修登録画面より削除すること。 ※学芸員課程履修者以外の生物学科学生が履修を希望する場合は、シラバスおよび履修ガイドブックを確認の上、必要な手続きを行うこと。 |
| | 15069301 | 博物館資料保存論 | (A) | ○ | | 学芸員課程履修者 歴史文化領域コース・美術領域コース |
| | 15069302 | | (B) | ○ | | 学芸員課程履修者 環境領域コース |
| | 15070300 | 博物館情報・メディア論 | | ○ | | 学芸員課程履修者 |
| | 15071201 | 博物館実習Ⅰ | (A) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 歴史文化領域コース |
| | 15071202 | | (B) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 美術領域コース |
| | 15071203 | | (C) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 環境領域コース |
| | 15072301 | 博物館実習Ⅱ | (A) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 歴史文化領域コース |
| | 15072302 | | (B) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 美術領域コース |
| | 15072303 | | (C) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 環境領域コース |
| | 15073401 | 博物館実習Ⅲ | (A) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 歴史文化領域コース |
| | 15073402 | | (B) | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 美術領域コース |
| 15073403 | (C) | | ○ | 事前登録 | 学芸員課程履修者 環境領域コース | |

博物館学芸員課程履修者のうち、履修を許可された者のみ登録されます。

※博物館学芸員養成課程の領域コース

| | 文学部 | | 理工学部 | |
|-----------|-------|--------|------|------|
| | 人間科学科 | 歴史文化学科 | 物理学科 | 生物学科 |
| 歴史文化領域コース | ○ | ○ | | |
| 美術領域コース | ○ | ○ | | |
| 環境領域コース | ○ | | ○ | ○ |

5 2020年度休講科目一覧

| 学部 | 学科 | 科目名称 | 適用 |
|-------------|----------------------|--------------------|------|
| 全学共通 | 基礎共通 | 特設科目Ⅱ(社会生活と倫理) | 16以前 |
| | | コミュニケーション論 | |
| | | 法史 | 17以前 |
| | | 政治史 | 17以前 |
| | | 東洋文化史 | 17以前 |
| | | 財産と法 | 20以降 |
| | | 消費者問題 | 20以降 |
| | | 市場と法 | 20以降 |
| | | 組織と法 | 20以降 |
| | | 現代の経済 | 17以前 |
| | | 現代生活と化学 | 17以前 |
| | | アメリカ研究 | 17以前 |
| | | オセアニア研究 | 17以前 |
| | | アフリカ研究 | 17以前 |
| | | 国際社会における現代生物学 | 17以前 |
| | | 情報と社会 | 17以前 |
| | | 生物と環境 | 17以前 |
| | | 環境の医学 | 17以前 |
| | | 環境社会学 | 17以前 |
| | | 環境教育の実践Ⅱ | 17以前 |
| | スポーツアスリート論 | 15以前 | |
| | 社会福祉論 | | |
| | 特設科目Ⅳ(現代ビジネス論) | 15～16 | |
| | 現代ビジネス論 | 17のみ | |
| | 特設科目Ⅵ(社会と法) | 15～16 | |
| | 社会と法 | 17のみ | |
| | 国際言語文化 | 日本の文化事情Ⅰ | 17以降 |
| | | 日本理解Ⅰ | 17以降 |
| | 外国語 | 上級英語オーラル・コミュニケーション | 15以前 |
| | | 上級英語スピーチ・コミュニケーション | 15以前 |
| | | 上級英語リスニング | 15以前 |
| | | 上級英語TOEFL | 15以前 |
| | | 上級英語リーディング | 15以前 |
| 上級英語翻訳 | | 15以前 | |
| 上級英語ライティング | | 15以前 | |
| 上級英語通訳 | | 15以前 | |
| 大学日本語中級Ⅰ | | 17以降 | |
| 大学日本語中級Ⅱ | | 17以降 | |
| 大学日本語上級Ⅱ | 17以降 | | |
| 保健体育 | 生涯スポーツ・バドミントンⅠ | | |
| | 生涯スポーツ・レクリエーションスポーツⅠ | | |
| | 生涯スポーツ・レクリエーションスポーツⅡ | | |
| | 生涯スポーツ・トレーニング実習Ⅰ | | |
| | 生涯スポーツ・トレーナー実習Ⅰ | | |
| | 生涯スポーツ・卓球Ⅰ | | |
| | 生涯スポーツ・ゴルフⅠ | | |
| | 生涯スポーツ・ジョギングⅠ | | |
| | 生涯スポーツ・健康柔道Ⅱ | | |
| | 生涯スポーツ・バレーボールⅡ | | |
| 生涯スポーツ・スキーⅠ | | | |
| 教職 | 教育行政学 | 16以前 | |
| | 社会・地理歴史・公民科教育法Ⅰ | 10～16 | |
| | グローバル教育セミナー | 13～18 | |
| | 社会・地理歴史・公民科教育研究 | 10～16 | |
| | 教育哲学 | 18以前 | |
| 教育社会学 | 16以前 | | |

| 学部 | 学科 | 科目名称 | 適用 |
|----------------|---------------|-----------------|-------|
| 全学共通 | キャリア創生共通 | ITシステム開発 | 16～19 |
| | | エリアスタディーズⅡ | 11以降 |
| | | エリアスタディーズⅣ | 11以降 |
| | | エリアスタディーズⅦ | 16以降 |
| | | エリアスタディーズⅨ | 16以降 |
| | エリアスタディーズⅩ | 16以降 | |
| | 国際交流 | ジャパNSTAディーズⅠ～ⅩⅡ | 15～16 |
| | | ジャパNSTAディーズⅩⅣ | 16以前 |
| | 留学生 | 中級日本語Ⅰ | 11以降 |
| | | 上級日本語 | 11以降 |
| 日本の文化Ⅱ | | 11以降 | |
| 文学部 | 日本語日文学科 | 国際環境教育ネットワーク | 17以前 |
| | | 国内環境教育ネットワーク | 17以前 |
| | | 古典と現代Ⅰ | |
| | | 古典と現代Ⅱ | |
| | | 文学と風土Ⅰ | |
| | | 文学と風土Ⅱ | |
| | | 現代日本語研究Ⅱ | |
| | | 国語教育研究 | |
| | | 日本文化の諸相 | |
| | | 日本の芸能 | |
| | | こどもの文学・文化 | |
| | | メディア・リテラシー | |
| | | 日本語表現研究Ⅰ | |
| | | 日本語表現研究Ⅱ | |
| | 国語科教材研究 | | |
| | 英語英米文学科 | 国際インターンシップⅠ | 14以前 |
| | | 国際インターンシップⅡ | 14以前 |
| | | 英語の文法Ⅱ | 16以前 |
| | | 英語学講座Ⅰ | 17以降 |
| | | 英語の歴史Ⅱ | 16以前 |
| | | 英語学講座Ⅳ | 17以降 |
| | | 国際環境教育ネットワーク | 17以前 |
| | | 国内環境教育ネットワーク | 17以前 |
| | | 留学特別講座Ⅱ | |
| | | 留学特別講座Ⅲ | |
| | ジャパNSTAディーズⅩⅣ | 14以前 | |
| | 社会学科 | 社会調査基礎演習Ⅰ | 17以前 |
| | | 社会人口論 | |
| | | 生活福祉論 | |
| 映像文化論 | | | |
| 集団組織論 | | | |
| 国際環境教育ネットワーク | | 17以前 | |
| 国内環境教育ネットワーク | | 17以前 | |
| 発展研究C(文化と共生Ⅱ) | 18以降 | | |
| 発展研究D(くらしと地域Ⅱ) | 18以降 | | |
| 人間科学科 | 言語論 | 17以前 | |
| | 哲学思想基礎論 | 14以前 | |
| | 倫理思想基礎論 | 14以前 | |
| | 宗教論 | 14以前 | |
| | 哲学思想基礎論Ⅰ | 15～17 | |
| | 哲学思想基礎論Ⅱ | 15～17 | |
| | 倫理思想基礎論Ⅰ | 15以降 | |
| | 倫理思想基礎論Ⅱ | 15以降 | |
| | 文学思想史 | | |

第2部：履修登録

履修登録
スケジュール

抽選登録
事前登録

履修登録

履修方法
指定科目一覧

2020年度
休講科目一覧

| 学部 | 学科 | 科目名称 | 適用 |
|------------|---------------------|---------------|-------|
| 文学部 | 人間科学科 | ヒューマンライツ | 18以降 |
| | | 宗教論Ⅰ | 15～17 |
| | | 宗教論Ⅱ | 15～17 |
| | | 東洋哲学Ⅰ | 15～17 |
| | | 東洋哲学Ⅱ | 15～17 |
| | | イメージと神話 | 17以前 |
| | | 芸術表象論 | 18以降 |
| | | 比較思想史 | |
| | | 芸術思想史 | 17以前 |
| | | 環境教育学 | 17以前 |
| | 国際環境教育ネットワーク | 17以前 | |
| | 国内環境教育ネットワーク | 17以前 | |
| | 心理学実習Ⅰ | 17以前 | |
| | 東洋哲学 | 14以前 | |
| | 歴史文化学科 | 史料研究Ⅰ | 14以前 |
| | | 史料研究Ⅱ | 14以前 |
| | | 史料研究Ⅲ | 14以前 |
| | | 文化地理学 | |
| | | 日本史史料研究Ⅲ | 15以降 |
| | | 日本史史料研究Ⅳ | 15以降 |
| 文学部 共通 | 国際環境教育ネットワーク | 17以前 | |
| | 国内環境教育ネットワーク | 17以前 | |
| | 教育哲学 | 18以前 | |
| | 教育社会学 | 16以前 | |
| | ラテン語入門 | | |
| | 横断演習Ⅰ | 15以降 | |
| | 社会を考える | 15～17 | |
| | ジャパンスタディーズⅠ～Ⅱ、Ⅳ、Ⅴ | 15～16 | |
| | ジャパンスタディーズ3、7、10、14 | 17以降 | |
| | エリアスタディーズⅡ | 15以前 | |
| エリアスタディーズⅣ | 15以前 | | |
| 経済学部 | 経済学科 | 国際金融 | |
| | | 経済体制Ⅰ | |
| | | 経済体制Ⅱ | |
| | | 現代ヨーロッパ経済 | |
| | | 情報科学入門 | 17以前 |
| | | ネットワークエコノミクスⅠ | |
| | | 経営実務c | |
| | | ジャパンスタディーズⅣ | 11～16 |
| エリアスタディーズⅡ | 11～15 | | |
| エリアスタディーズⅣ | 11～15 | | |
| 法学部 | 法学科 | 知的財産法Ⅰ | |
| | | 社会保障法Ⅰ | |
| | | 初級マクロ経済学 | |
| | | 中南米地域研究 | |
| | | 選択演習Ⅵ | 13以降 |
| | | 特殊講義Ⅰ | 13以降 |
| | | 特殊講義Ⅱ | 13以降 |
| | | 司法精神医学 | |
| 特殊講義Ⅳ | 13以降 | | |
| 経営学部 | 経営学科 | 簿記入門Ⅰ | 11～15 |
| | | 簿記入門Ⅱ | 11～15 |
| | | 国際金融取引論 | 13以前 |
| | | 非営利組織論 | 14以降 |
| | | 経営学特論a～d | |
| | | 経営学特論e | 14以降 |
| | | 経営実務c | |
| | | 経営実務d | 14以降 |
| | | 外書講読Ⅱ | 12以降 |

| 学部 | 学科 | 科目名称 | 適用 |
|----------------------|-------------|------------------------|----------|
| 経営学部 | 経営学科 | 演習Ⅱ | 13以前 |
| | | 演習Ⅲ | 13以前 |
| | | 商学特論a～d | |
| | | 商学特論e | 14以降 |
| | | 会計学特論a～d | |
| | | 会計学特論e | 14以降 |
| | | 税務会計 | |
| | | アカウンティング・プロフェッション応用a～d | 14以前 |
| | | アカウンティング・プラクティス応用a～d | 15のみ |
| | | アカウンティング・プロフェッション基礎a～d | 14以前 |
| アカウンティング・プラクティス基礎a～d | 15のみ | | |
| ボランティア | 15以前 | | |
| 理工学部 | 物理学科 | 解析学 | 13以前 |
| | | 宇宙核物理学 | 17以前 |
| | | 天文学概論 | 18以降 |
| | | 光物性物理学 | |
| | | 音響学・電気音響学 | 16以前 |
| | | 放射線計測学 | |
| | | レーザー光学 | |
| | | 生物学通論 | 15以前 |
| | | 電子物性物理学 | |
| | | 生物学科 | 生物学特殊講義Ⅰ |
| | 生物学特殊講義Ⅱ | | |
| | 生物学コンピュータ実習 | | 16以前 |
| | 生物学特殊講義Ⅵ | | |
| | 生物学通論 | | 15のみ |
| | 生物学通論Ⅰ | | 16～18 |
| | 生物学通論Ⅱ | | 16～18 |
| | 機能分子化学科 | | 化学工業論 |
| | 化学通論 | 15以前 | |
| 生物学通論 | 15以前 | | |
| 化学のための物理及び演習2 | 15以前 | | |
| 化学工学2 | 15以前 | | |
| キャリアデザイン1 | 15以前 | | |
| 材料化学入門 | 15以前 | | |
| 技術者倫理 | 15以前 | | |
| 知能情報学部 | 知能情報学科 | 最適化Ⅱ | 13以前 |

【第3部】履修上の諸注意

- 1 基礎外国語 再履修クラス確認・申請
(2年次以上)
- 2 基礎体育学演習再履修クラス申請
(2年次以上)
- 3 全学共通科目
- 4 文学部専門教育科目
- 5 理工学部専門教育科目
- 6 経済学部専門教育科目
- 7 法学部専門教育科目
- 8 経営学部専門教育科目
- 9 知能情報学部専門教育科目

1 基礎外国語 再履修クラス確認・申請（2年次以上）

（1）再履修クラスの発表

前年度までに基礎外国語を修得していない者は、履修クラスが指定され、自動的に履修登録されます。原則として、College English(基礎英語)は通常クラス、基礎第2外国語は再履修クラスが割り当てられます。

| | |
|---------|-----------------------------------|
| クラス分け発表 | 3月26日（木） < My KONAN >の「学生時間割表」を参照 |
|---------|-----------------------------------|

（2）割り当てクラスの変更

（1）で指定されたクラスで履修することが原則ですが、指定クラスの曜日・時限が必修または選択必修（生物学科のみ）の専門教育科目と重複している場合に限り、変更を受付けます。

| | |
|--------|---|
| 変更申請期間 | 3月26日（木）～4月3日（金）17：00 教務部 |
| 注意事項 | 必ず時間割を作成の上、期間内に教務部へ申し出てください。期間外の変更は認めません。 |

（3）College English（基礎英語）再履修特別クラスについて

College English（基礎英語）に限り、再履修者専用の特別クラスを設けています。希望する場合は、申請期間に申請してください。

■開講曜日・時限

| 科目名称 | （学期）曜日・時限 | | | | 定員 |
|--|-------------|-------------|-------------|-------------|----|
| | 再履修 1クラス | 再履修 2クラス | 再履修 3クラス | 再履修 4クラス | |
| College English Reading and Writing(基礎英語Ⅰ) | (通) 火-3 | (通) 水-3 | (通) 木-4 | (通) 木-5 | 30 |
| College English Listening (基礎英語Ⅱ(A)) | (前) 月-5 | (後) 月-5 | (前) 火-4 | (後) 火-4 | 30 |
| College English Speaking (基礎英語Ⅱ(B)) | (後) 月-4 | (前) 月-5 | (後) 火-2 | | 30 |

■申請方法

| | |
|------|---|
| 申請期間 | 3月26日（木）9：00～3月30日（月）17：00 |
| 申請場所 | 国際言語文化センター事務室（3号館1階教務系オフィス内） |
| 結果発表 | 3月31日（火） < My KONAN >の掲示「学修（履修・試験・成績等）」で発表 |
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・定員を超える申請があった場合は、抽選によって履修者を決定します。 ・抽選に外れた場合は、3月26日（木）に発表される指定されたクラスで履修してください。 ・第1回目から通常授業を行います。 |
| 追加募集 | 定員に達していないクラスは、追加募集を行います。 以下の期間に、国際言語文化センター事務室へ申請してください。 4月1日（水）9：00～4月3日（金）17：00 |

(4) 基礎外国語再履修者の前期初回授業

基礎外国語再履修者の前期初回授業は、以下のとおり扱いが異なりますので、注意してください。

| 授業科目 | クラス | 初回授業 |
|---------------------------|----------|---|
| College English (基礎英語) | 通常クラス | 下表のとおり、履修する予定の曜日・時限の合同授業に出席してください。 |
| | 再履修特別クラス | 初回から通常授業を行うので、学生時間割表に記載の授業に出席してください。 |
| 基礎第2外国語 | 通常クラス | 下表のとおり、履修する予定の曜日・時限の合同授業に出席してください。週の後半は通常授業を行います。 |
| | 再履修クラス | 初回から通常授業を行うので、学生時間割表に記載の授業に出席してください。 |

■通常クラスの合同授業について

【College English】

| 学部 | 日 時 | | 場 所 |
|------------------------|-----------|----|--------------------|
| 文 学 部 | 4月 7日 (火) | 2限 | Global Zone『Porte』 |
| | 4月 8日 (水) | 1限 | Global Zone『Porte』 |
| 理 工 学 部 知 能 情 報 学 部 | 4月 7日 (火) | 3限 | Global Zone『Porte』 |
| | 4月 9日 (木) | 1限 | Global Zone『Porte』 |
| 経 済 学 部 | 4月 8日 (水) | 2限 | Global Zone『Porte』 |
| | 4月 9日 (木) | 4限 | Global Zone『Porte』 |
| 法 学 部 | 4月 7日 (火) | 1限 | Global Zone『Porte』 |
| | 4月 9日 (木) | 3限 | Global Zone『Porte』 |
| 経 営 学 部 | 4月 7日 (火) | 4限 | Global Zone『Porte』 |
| | 4月 9日 (木) | 2限 | Global Zone『Porte』 |

【基礎第2外国語】

| 学部・学科 | | 日 時 | | 場 所 |
|------------------------|-----------------------|-----------|-----------------|-----------------|
| 文 学 部 | 日本語日本文学科・ 英語英米文学科 | 4月 6日 (月) | 1限 | 1 - 2 1 教 室 |
| | | 4月10日 (金) | 4限 | |
| | 社会学科・人間科学科・ 歴史文化学科 | 4月 6日 (月) | 1限 | 甲 友 会 館 大 ホ ー ル |
| | | 4月10日 (金) | 4限 | |
| 理 工 学 部 知 能 情 報 学 部 | 4月 6日 (月) | 4限 | 甲 友 会 館 大 ホ ー ル | |
| | 4月 8日 (水) | 3限 | | |
| 経 済 学 部 | 4月 6日 (月) | 2限 | 甲 友 会 館 大 ホ ー ル | |
| | 4月10日 (金) | 3限 | | |
| 法 学 部 | 4月 8日 (水) | 4限 | 甲 友 会 館 大 ホ ー ル | |
| | 4月10日 (金) | 2限 | | |
| 経 営 学 部 | 4月 6日 (月) | 3限 | 甲 友 会 館 大 ホ ー ル | |
| | 4月10日 (金) | 1限 | | |

基礎外国語 再履修
クラス確認・申請
(2年次以上)基礎体育教育
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

2 基礎体育学演習 再履修クラス申請（2年次以上）

前年度までに基礎体育学演習を未修得の学生は、期間内に必ず再履修クラス申請を行ってください。

| | |
|------|---|
| 受付期間 | 3月25日（水）9：00～4月3日（金）17：00 ※受付時間：月～金9：00～17：00/土9：00～13：00/日は閉室 |
| 受付場所 | 全学教育推進機構事務室（3号館1階教務系オフィス内） |
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・履修クラスは先着順で決定します。必ずしも希望の曜日・クラスを履修できるとは限りません。 ・指定されたクラスは、自動的に履修登録されるので、4月4日（土）以降に履修登録画面で確認してください。 ・申請の際は、あらかじめ時間割を作成し、希望の履修時間帯（通年で1・2時限の確保が必要）を決めておいてください。 ・第1回目の授業はオリエンテーションを行うので、該当する曜日・時限に8-13教室に集合すること。 |

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)

基礎体育学演習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

3 全学共通科目

◆全学共通科目とは

本学の授業科目は、全学共通科目と、所属する学部の専門教育科目に分けられています。

全学共通科目は、学部・学科の枠を超えて全学部生が履修する科目で、以下のとおり分類されています。なお、教職に関する専門教育科目、図書館学に関する専門教育科目、公認心理師に関する専門教育科目及び国際交流科目については、履修ガイドブックの記載上は全学共通科目として扱います。

| | |
|--------------|------------------|
| 基礎共通科目 | 図書館学に関する専門教育科目 |
| 国際言語文化科目 | 公認心理師に関する専門教育科目 |
| 外国語科目 | 国際交流科目 |
| 保健体育科目 | 単位互換科目 |
| キャリア創生共通科目 | 西宮市大学共通単位講座 |
| 教職に関する専門教育科目 | 一般情報科目(2017年度以前) |

(1) 基礎共通科目

「甲南大学と平生鈞三郎」

特定のクラスに履修者が集中しないよう、履修クラスを指定しています。

履修希望者は、「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照して、間違いのないように履修してください。

「共通基礎演習」

導入教育という趣旨から、1年次のみを対象とします。

変則日程で実施しますので、シラバスをよく読んで日程や授業内容を把握した上で、履修登録してください。

15回のうち前半は全クラスで合同授業を実施し、後半はクラスに分かれ、少人数のグループでひとつのテーマに取り組みます。また、シラバスで指定された土曜日1日を使った授業(3回分の授業に相当)への出席が必須です。なお、プロジェクト学習を行うため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は定められた期間内に下表の授業コードで抽選登録をしてください。

第1回は全体オリエンテーションを行いますので、先着順登録予定で履修が確定していなくても履修を希望する学生は、必ず出席してください。

| 期別 | 曜日・時限 | 授業コード | 授業科目名称 |
|----|-------|----------|------------------------------|
| 前期 | 月曜5限 | A5002191 | 共通基礎演習(月1~月9クラス)(抽選登録用)(前) |
| | 火曜5限 | A5002192 | 共通基礎演習(火1~火6クラス)(抽選登録用)(前) |
| | 水曜5限 | A5002193 | 共通基礎演習(水1~水8クラス)(抽選登録用)(前) |
| | 金曜4限 | A5002194 | 共通基礎演習(金1~金6クラス)(抽選登録用)(前) |
| 後期 | 月曜5限 | A5002195 | 共通基礎演習(月10~月16クラス)(抽選登録用)(後) |
| | 金曜4限 | A5002196 | 共通基礎演習(金7~金11クラス)(抽選登録用)(後) |

第3部：履修上の諸注意

「IT基礎」

実習設備に限りがあるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。

登録に際しては、所属学部・学科の必修科目と重複しないよう、開講曜日・時限に注意して登録してください。なお、1年次が優先のため、2年次以上は先着順登録のみ登録できます。

「情報社会のセキュリティ」(2019年度以降入学生用)

「情報セキュリティ」(2017～2018年度入学生用)

「特設科目V (情報セキュリティ)」(2015～2016年度入学生用)

教育効果を高めるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。

「社会とファイナンス」(2017年度以降入学生用)

「特設科目Ⅶ (社会とファイナンス)」(2015～2016年度入学生用)

教育効果を高めるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。

「自己の探求」

授業内容を適切に理解できるように、「心の健康科学」を修得済みであるという履修条件が定められています。

- ① 1～3クラス：ワークショップ型授業であるため、履修者数に制限を設けています（1クラス15名）。履修希望者は定められた期間内に下表の授業コードで抽選登録してください。第1回の授業は、1～3クラス合同でオリエンテーションを行うので必ず出席してください。

| 授業コード | 授業科目名称 |
|----------|---------------------------|
| A4009199 | 自己の探求（1・2・3クラス）（抽選登録用）（後） |

- ② 4クラス：講義及びワークショップ型授業併用のクラスであるため、人数制限は設けません。

「フロントランナー講座」(2018年度以降入学生用)

教育効果を高めるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に下表の授業コードで抽選登録してください。

| 授業コード | 授業科目名称 |
|----------|----------------------|
| A4016101 | フロントランナー講座（全学部対象）（後） |

「社会を読み解く（クリティカルシンキング）」（2019年度以降入学生用）

教育効果を高めるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。

「文章表現論」（2019年度以降入学生用）

教育効果を高めるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。

「環境教育の実践」（2018年度以降入学生用） 「環境教育の実践Ⅰ」（2017年度以前入学生用）

授業内容にキャンパス外での野外実習を含むため、土曜日を加えた変則日程で実施します。実施日程はシラバスを確認してください。

「生態人類学」 「自然と人間」

特定の科目に履修者が集中しないよう、履修可能な学年を3・4年次のみ指定しています。1・2年次は履修できないので、注意してください。

基礎外国語
再履修
クラス確認・申請
(2年次以上)

基礎体育学講習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

(2) 国際言語文化科目・外国語科目

国際言語文化科目

「国際理解English」は、主に英語で授業を行います。英語に自信のある場合(College English TSクラスなど)に履修することが望ましい科目です。(対象：2018年度以降入学生)

中級外国語・上級外国語科目

① 登録方法
中級・上級外国語は、授業規模の適正化を図るため、各科目とも履修者数に制限を設けています。履修希望者は、定められた期間内に抽選登録してください。履修希望者を対象にガイダンスを実施します。日程は『2020年度 3～5月行事予定』を確認してください。
また、中級・上級外国語を履修するための条件が設けられているので、『履修要項』で確認してください。

② 『クラス分けレベルチェックテスト』について
中級英語のうち、以下の対象科目は、中級準備(PS)クラス、中級(MS)クラス、中級アドバンス(TS)クラスの3つの学力レベル別編成を行っています。
2021年度履修希望者を対象に、2020年11月頃に『クラス分けレベルチェックテスト』を実施します。受験しなかった者は抽選登録時に優先されないため、履修希望者は必ず受験してください。テストの日程等の詳細は、掲示にて発表します。詳しくは、国際言語文化センター事務室へ問い合わせてください。
なお、レベルチェックテストの有効期限は1年間です。2年次以上で履修を希望する場合は、必ず受験してください。

【対象科目】中級英語Pronunciation以外の中級英語科目全て(以下のとおり)

中級英語Speaking(中級英語オーラル・コミュニケーション)、中級英語Presentation(中級英語スピーチ・コミュニケーション)、中級英語Listening(中級英語リスニング)、中級英語Reading(中級英語リーディング)、中級英語Writing(中級英語ライティング)、中級英語TOEIC、中級英語TOEFL、中級英語Global Topics I・II、中級英語Life Topics I・II、中級英語Career English I・II

※()の科目名は、2015年度以前入学生のための科目名称である。

※入学年度によって履修できる科目が異なるので、履修の可否に関しては自身の入学年度の『履修要項』で確認すること。

編入学生の中級・上級外国語の履修について(2020年度編入学生のうち希望者のみ)

編入学生が中級・上級外国語の履修を希望する場合は、4月1日(水)～4月3日(金)に国際言語文化センター事務室に申し出てください。

第3外国語の申請について(希望者のみ)

2年次以上において、1年次に選択した第2外国語以外の外国語科目(「第3外国語」という)の履修を認めます。

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)

基礎体育学履修
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

ただし、「第3外国語」として修得した基礎科目の単位を、外国語科目の卒業必要単位数に充てることはできません。

① 第3外国語・基礎科目履修

基礎科目の履修を希望する場合は、履修可能な時間帯を考えて申請を行ってください。

開講している授業科目は、シラバスもしくは授業時間割表の「基礎第2外国語」を参照してください。なお、履修可能なクラスには指定があります。申請時に確認してください。

| | |
|------|------------------------|
| 申請受付 | 4月3日（金） 9：00～17：00 教務部 |
|------|------------------------|

② 第3外国語・中級科目履修

第3外国語の中級科目の履修には、基礎科目4単位の修得が必要ですが、以下の第3外国語中級科目履修資格基準に記載された基準を満たす者は、第3外国語として中級科目からの履修を認めます。

第3外国語中級科目履修資格基準：

| 言語 | 検定試験 | 基準の対象とするレベル・級 |
|-------|------------------------|---------------|
| ドイツ語 | ドイツ語技能検定試験（独検） | 5級以上 |
| | ヨーロッパ言語共通参照枠 | A1以上 |
| フランス語 | フランス語技能検定試験（仏検） | 5級以上 |
| | ヨーロッパ言語共通参照枠 | A1以上 |
| 中国語 | 中国語検定試験（中検） | 4級 |
| | 漢語水平考試（HSK） | 1級 |
| | 中国語コミュニケーション能力検定（TECC） | E級 |
| | 実用中国語技能検定試験 | 準4級 |
| | ビジネス中国語検定 | 4級 |
| 韓国語 | 韓国語能力試験 | 1級以上 |
| | ハングル能力検定試験 | 5級以上 |

申請期間 3月26日（木）～4月1日（水）

申請場所 国際言語文化センター事務室（3号館1階教務系オフィス内）

申請方法 申請方法 資格基準の公的証明書（写し）を添えて、履修登録を希望する中級科目・クラスを申請してください。

※2017年度以前入学生で「第3外国語基礎科目免除テスト」の受験を希望する者は、3月26日（木）までに国際言語文化センター事務室まで申し出ること。

海外語学講座

海外語学講座Ⅰ～Ⅲは、夏期・春期休業期間を利用した短期留学です。履修を希望する場合は、「海外語学講座説明会」に出席してください。【問合せ先：国際言語文化センター事務室（3号館1階教務系オフィス内）】

基礎外国語
クラス確認
申請
(2年次以上)

基礎外国語
再履修
申請
(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

留学支援科目

- ① 「German Studies I・II」、「French Studies I・II」、「Chinese Studies I・II」及び「Korean Studies I・II」は、2016年度以降入学生対象の科目で、第2外国語圏への留学を希望する学生を対象としています。履修希望者は定められた期間内に抽選登録してください。
- ② 「English Regions I」、「English Regions II」は、2016年度以降入学生対象の科目で、英語圏への留学を希望する学生を対象としています。履修希望者は、定められた期間内に抽選登録してください。

(3) 保健体育科目・一般情報科目

生涯スポーツ科目

生涯スポーツは、「基礎体育学演習」を修得した2年次以上の学生が履修できます。詳細については、シラバスを確認してください。定員を設定しているため、履修希望者は定められた期間内に抽選登録してください。

「IT基礎」(2017年度以前入学生用)

「IT基礎」は、2018年度より導入共通科目へ配置換えをしました。2017年度以前入学生については、『(1)基礎共通科目』を参照してください。

「IT応用」(2015年度以前入学生用)

「IT応用」は、2016年度よりキャリア創生共通科目へ配置換えをしました。2015年度以前入学生については、『(4)キャリア創生共通科目』を参照してください。

(4) キャリア創生共通科目

キャリアデザイン系科目

「インターンシップ」

事前・事後研修を含めたインターンシップへの参加を単位として認定する事後登録科目です。キャリアセンターが主催する「インターンシップガイダンス」(日程は行事予定参照)への出席が必要です。単位の取扱い等は、学部・学科によって異なりますので、『履修要項』や『シラバス』を必ず確認してください。

「キャリアゼミ」

この科目は、文学部・経済学部・法学部の学部科目として開講されている科目です。履修登録方法・単位の取扱い等は、学部・学科によって異なりますので、『履修要項』や『シラバス』を必ず確認してください。

ビジネス系科目

■2019年度以前入学生

「入門商業簿記Ⅱ」、「中級簿記」、「工業簿記」、「上級簿記Ⅰ」、「上級簿記Ⅱ」、「上級財務諸表論Ⅰ」、「上級財務諸表論Ⅱ」、「上級工業簿記」、「上級原価計算」

■2020年度入学生

「上級簿記Ⅰ」、「上級簿記Ⅱ」、「上級財務諸表論Ⅰ」、「上級財務諸表論Ⅱ」、「上級工業簿記」、「上級原価計算」

上記科目には、一定の科目の単位を修得済みか、それと同等の簿記知識を有するという履修条件を定めています(『履修要項』参照)。履修条件となっている科目を修得済みでない場合は、履修登録時にエラーが表示されますので、その場合は、履修登録期間終了の1日前(4月13日)までに全学教育推進機構事務室(3号館1階)に申請してください。簿記知識の要件を満たしていることを確認の上、履修登録を許可します。許可翌日に履修登録が可能となりますので、必ず各自で履修登録を行ってください。

なお、経営学部APコース履修者は、「上級簿記Ⅰ」、「上級簿記Ⅱ」、「上級財務諸表論Ⅰ」、「上級財務諸表論Ⅱ」、「上級工業簿記」、「上級原価計算」がAPコース科目となっているため、取扱いが異なります。『履修要項』の経営学部「ビジネス・リーダー養成プログラム」記載の「Ⅲ.科目履修上の注意」に従って履修してください。不明な点があれば、経済・法・経営学部合同事務室(9号館1階)に相談すること。

情報系科目

「IT応用」、「情報通信テクノロジⅠ」、「情報通信テクノロジⅡ」、「IT経営学」、「ICTセキュリティ」、「統計基礎Ⅰ」、「統計基礎Ⅱ」、「統計活用情報分析Ⅰ」、「統計活用情報分析Ⅱ」

情報系科目は、実習設備等、授業実施の都合上、すべての科目において1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は【第2部】4 履修方法指定科目一覧のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。学部の専門教育科目や教職課程での履修要件になっている場合があるので注意してください。

登録に際しては、所属学部・学科の必修科目等と重複しないよう、開講曜日・時限に注意して登録してください。

基礎外国語
再履修
クラス確認
申請
(2年次以上)

基礎体育実習
再履修
申請
(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

「IT経営学」

2016年度～2018年度入学生については、『履修要項』で設定されていた履修条件が削除され、「情報通信テクノロジーⅠ」及び「情報通信テクノロジーⅡ」の単位を修得していない場合でも、履修が可能となりました。

国際系科目

「グローバル・コミュニケーションⅠ」、「グローバル・コミュニケーションⅡ」

演習形式で授業を実施するため、1クラスの履修者数に制限を設けています。また、学部によって履修方法とクラスが異なるので、履修希望者は「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」のページを参照してください。いずれの場合も、通常の履修登録とは期間が異なるので、注意してください。

「エリアスタディーズ」

「エリアスタディーズⅠ～Ⅹ」は事前登録科目であり、募集人数、実施時期については、下記のとおりとします。申込方法等詳細は、国際交流センター主催の募集説明会で情報提供しますので、必ず参加してください。

募集説明会日程、申請期間等の詳細は募集時期に＜My KONAN＞もしくは国際交流センターホームページ等で別途通知します。定員に満たない場合や、国際情勢の急変などによって中止とすることがあるため、そのことを想定したうえで履修計画を立てるよう注意が必要です。

■2020年度実施分

表中の「成績評価時期」が“2021年度”となっている科目は、2020年度に現地学習を行い、2021年度前期に成績評価を行います。

| 科目名 | クラス | 実施時期 | 行先 | 成績評価時期 |
|------------|------|-------------|------------|----------|
| エリアスタディーズⅠ | 1クラス | 2020年8-9月実施 | シンガポール(文系) | 2020年度後期 |
| | 2クラス | 2020年8-9月実施 | 韓国 | 2020年度後期 |
| | 3クラス | 2020年8-9月実施 | タイ | 2020年度後期 |
| エリアスタディーズⅡ | | 休講 | | |
| エリアスタディーズⅢ | | 2020年8-9月実施 | イギリス | 2020年度後期 |
| エリアスタディーズⅣ | | 休講 | | |
| エリアスタディーズⅤ | | 2020年8-9月実施 | シンガポール(理系) | 2020年度後期 |
| エリアスタディーズⅥ | | 2021年2-3月実施 | 台湾 | 2021年度前期 |
| エリアスタディーズⅦ | 1クラス | 2021年2-3月実施 | アメリカ(フロリダ) | 2021年度前期 |
| | 2クラス | 2021年2-3月実施 | アメリカ(ハワイ) | 2021年度前期 |
| | 3クラス | 2021年2-3月実施 | アメリカ(シカゴ) | 2021年度前期 |
| エリアスタディーズⅧ | | 休講 | | |
| エリアスタディーズⅨ | | 休講 | | |
| エリアスタディーズⅩ | | 休講 | | |

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年以上)

基礎体育学演習
再履修クラス
申請(2年以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

■2019年度実施分

以下の科目は、2019年度に実施したもので、成績評価は2020年度前期に行います。

| 科目名 | 実施時期 | 行先 | 成績評価時期 |
|------------|-------------|------------|----------|
| エリアスタディーズⅣ | 2020年3月実施 | アメリカ（ハワイ） | 2020年度前期 |
| エリアスタディーズⅥ | 2020年2-3月実施 | アメリカ（フロリダ） | 2020年度前期 |
| エリアスタディーズⅨ | 2020年2-3月実施 | イギリス | 2020年度前期 |
| エリアスタディーズⅩ | 2020年2月実施 | フランス | 2020年度前期 |

「海外ボランティアⅠ」、「海外ボランティアⅡ」

一定の条件を満たした海外短期ボランティアを単位として認定する事後登録科目です。国際言語文化センター主催の説明会（日程は行事予定参照）への参加及びCIEE『海外短期ボランティア』プログラムへの申請が必要です。

ボランティア・地域連携系科目

「実践ボランティアⅠ」、「実践ボランティアⅡ」（2017年度以降入学生用）

「実践ボランティア」（2016年度入学生用）

一定の条件を満たしたボランティア活動を単位として認定する事後登録科目です。地域連携センターが主催する「ボランティアガイダンス」（日程は行事予定参照）に出席し、後期履修登録期間に地域連携センターを通じて履修登録します。さらに、ボランティア活動の体験談や探し方等を解説する「ボランティア説明会」（4月下旬を予定）への出席が必要です。単位の取扱い等は、学部・学科によって異なりますので、必ず『履修要項』や『シラバス』を確認してください。

「地域プロジェクトⅠ」、「地域プロジェクトⅡ」（2018年度以降入学生用）

「地域を知るⅠ」「地域を知るⅡ」（2016年度～2017年度入学生用）

地域連携センターが募集するプロジェクト活動のうち一定の要件を満たしたものを単位として認定する事後登録科目です。地域連携センターがプロジェクト毎に実施する説明会に出席し、該当するプロジェクトに参加申請することが必要です。説明会の実施日程は、＜My KONAN＞でお知らせします。単位の取扱い等は、学部・学科によって異なりますので、『履修要項』や『シラバス』を必ず確認してください。

「地域ファシリテイト」（2018年度以降入学生用）

「地域ファシリテーター論」（2016年度～2017年度入学生用）

教育効果を高めるため、1クラスの履修者数に制限を設けています。履修希望者は「【第2部】4 履修方法 指定科目一覧」のページを参照の上、定められた期間内に抽選登録してください。

基礎外国語
クラス確認
申請
(2年次以上)基礎体育
再履修
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

(5) 教職に関する専門教育科目

「教職入門」

教職課程の履修は、1年次前期開講の「教職入門」の履修から始まります。

3クラス開講しますので、いずれかのクラスを履修してください。

1年次前期に履修しなかった場合は、4年間で教員免許状の取得ができませんので、**必ず履修**してください。

「教育の方法・技術」

この科目は、< My KONAN >による抽選登録科目です。前期・後期合わせて4クラス開講しますが、**後期開講クラスも前期に登録してください。後期の登録期間には登録できません。**

「教育実習Ⅰ・Ⅱ」、 「教職実践演習（中・高）」

「教育実習Ⅰ・Ⅱ」及び「教職実践演習（中・高）」は、教育実習本登録の内容にしたがって履修登録されます。4月4日（土）以降に履修登録画面で確認してください。

(6) 図書館学に関する専門教育科目

「情報サービス演習」、 「資料情報組織演習」

「情報サービス演習」は「情報サービス論」の単位を、「資料情報組織演習」は「資料情報組織法」の単位を修得していることが履修条件となっています。

「児童サービス論」

司書資格取得希望者で、教職及び司書教諭の免許取得希望者は「読書と豊かな人間性」を修得すれば、「児童サービス論」の単位を修得したとみなされるため、別途修得する必要はありません。

(7) 公認心理師に関する専門教育科目

1. 公認心理師に関する専門教育科目について

公認心理師に関する専門教育科目は、全学部全学科の学生を対象に開講しています。学部において必要な科目(25科目50単位)を在学中にすべて履修し単位を修得する必要があります。2020年3月(在学生対象)または4月(新入生対象)のガイダンスに必ず出席して履修計画を立ててください。

2. 履修科目について

公認心理師となるために必要な科目を修めて卒業することを希望する者は、公認心理師に関する必修科目

をすべて修得してください。3・4年次配当の「心理実習」を履修するためには、1年次、2年次配当の公認心理師に関する必修科目をすべて修得していなければなりません。「心理学実験」と「心理学実験実習」は、所属する学部学科の履修指導に従っていずれかを修得してください。「公認心理師の職責(集中講義)」は、必ず前期に履修登録してください。

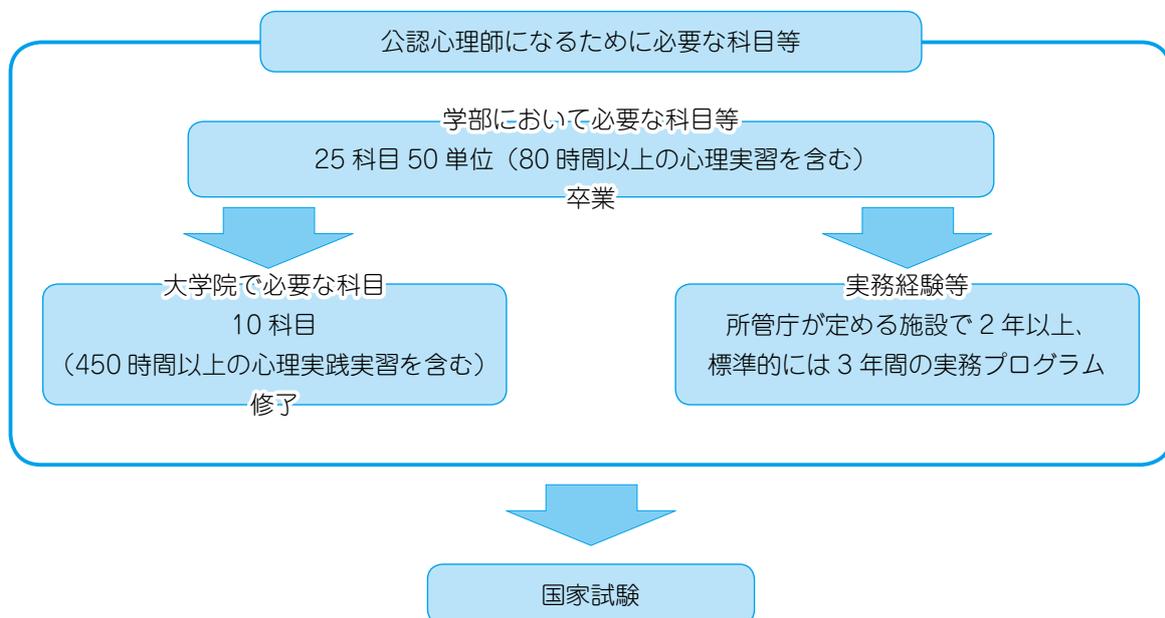
3. 4年間の予定

| 年次 | 期 | 行事 | 備考 |
|-----|----|----------|--|
| 1年次 | 前期 | 履修ガイダンス | 「心理実習」を履修する者は、1年次、2年次配当の公認心理師に関する専門教育科目をすべて履修すること（「心理学実験」と「心理学実験実習」はどちらか1科目で可） |
| | 後期 | | |
| 2年次 | 前期 | | |
| | 後期 | 「心理実習」登録 | |
| 3年次 | 前期 | 「心理実習」開始 | 通年で開講する「心理実習」は、事前登録科目である。 |
| | 後期 | | |
| 4年次 | 前期 | 進路ガイダンス | |
| | 後期 | | |

※文学部人間科学科以外の学生は、3年次または4年次で「公認心理セミナーⅠ」「公認心理セミナーⅡ」（いずれも選択科目）を履修するのが望ましい。

【参考】国家試験の受験資格について

公認心理師国家試験を受けるには、以下の条件を満たすことが必要です。



甲南大学大学院は、公認心理師に必要な科目と実習を提供していません。公認心理師の国家資格を目指す学生に対しては、学部卒業に向けて、公認心理師養成センターが他大学院への進学や実務経験をえられるプログラムに関する進路指導を行います。他大学院の推薦制度を利用することもできます。詳しくは公認心理師養成センター（3号館1階教務系オフィス内）まで問い合せください。

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)

基礎体育実習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

(8) 国際交流科目

ジャパNSTAディーズ

① ジャパNSTAディーズ1～12

秋学期開講分は、2017年度以降の入学生には履修を認めており、2016年度以前の入学生には、聴講を認めています。

| | |
|-------------|---|
| 募 集 人 数 | 若干名／各科目 |
| 申 請 期 間 | 2020年7月6日（月）～7月17日（金）17：00 ※第1次募集で定員に達した場合、第2次募集は行いません。 |
| 説 明 会 | 2020年6月下旬及び7月中旬に実施予定 ※参加必須 |
| 履 修・聴 講 条 件 | TOEFL iBT 45/ITP450点、TOEIC500点程度もしくは同等の英語能力がある学生、または英語圏の外国留学を修了した学生。 (※授業開始日（2020年9月）に外国留学終了見込みの学生も含まれます。) |

② ジャパNSTAディーズ13（ジャパNSTAディーズⅩⅢ）

| | |
|---------|---|
| 募 集 人 数 | 約12名 |
| 申 請 期 間 | 2020年7月6日（月）～7月17日（金）17：00 |
| 説 明 会 | 2020年6月下旬及び7月中旬に実施予定 ※参加必須 |
| 履 修 条 件 | TOEFL iBT 45/ITP450点、TOEIC500点程度もしくは同等の英語能力がある学生、または英語圏の外国留学を修了した学生。 (※授業開始日（2020年9月）に外国留学終了見込みの学生も含まれます。) |

③ テーマ

各授業科目のテーマは学期ごとに定めています。詳細は、2020年5月以降に＜My KONAN＞もしくは国際交流センターホームページを参照してください。

④ 登録方法

申込書・英語能力資格証明書等を申請期間内に国際交流センターへ提出してください。申込書は国際交流センターで受け取るか、＜My KONAN＞もしくは国際交流センターホームページよりダウンロードしてください。

(ホームページURL：https://www.konan-u.ac.jp/kiec/)

※注意事項：英語能力資格証明書がない場合、面接を行う可能性があります。面接日時は改めて国際交流センター事務室より連絡します。

エリアスタディーズ（2015年度以前入学生用）

エリアスタディーズは、2016年度よりキャリア創生共通科目へ配置換えを行ったので、実施の詳細は『(4) キャリア創生共通科目』を参照してください。

なお、2015年度以前の入学生を対象とした科目は、「エリアスタディーズⅠ～Ⅴ」のみですので、注意してください。

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)

基礎体育学演習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

(9) 単位互換科目・西宮市共通単位講座

単位互換科目

本大学と甲南女子大学とは、両大学の研究・教育上の環境を考慮し、両大学が特色ある教育をより充実させることを目的として単位互換協定を締結しています。本大学では、単位互換協定に基づき、甲南女子大学の授業科目を履修することができます。

履修を許可された者は、甲南女子大学の「科目等履修生」として同大学の授業科目を履修することになります。人数は各大学1学期30名以内（先着順）とします。

対象学部は、経済学部、法学部、経営学部であり、甲南女子大学で履修できる授業科目、単位認定方法、出願方法等の詳細は、当該学部のページに掲載しています。

西宮市共通単位講座

「共通単位講座」の概要は、次のとおりです。詳細は、教務部で配付する『2020年度単位互換履修生募集GUIDE』で確認してください。

① 対象学部：文学部、理工学部、経済学部、経営学部

② 開講科目・開講場所：

| | |
|----------|--|
| 【センター科目】 | 加盟大学の教員が担当する共通単位講座用の特色ある開講科目を、西宮市大学交流センター（阪急電鉄西宮北口駅北東のツインビル「ACTA（アクタ）西宮」東館6階）で履修します。 |
|----------|--|

③ 開講期間：次の日程で開講されます。本学の開講期間と異なっているので、注意してください。また、出願科目については、必ず初回の授業から出席してください。

| | |
|----------|-------------------|
| 【センター科目】 | |
| ・ 前期開講期間 | 4月 7日（火）～7月31日（金） |
| ・ 後期開講期間 | 9月24日（木）～1月29日（金） |

④ 出願受付：履修を希望するセンター科目について、「共通単位講座」専用の「出願票」に必要事項を記入し、次の所定の期間内に教務部へ提出してください。

| | |
|----------|-------------------|
| 【センター科目】 | |
| ・ 前期開講期間 | 4月 3日（金）～4月 7日（火） |
| ・ 後期開講期間 | 9月14日（月）～9月18日（金） |

基礎外国語
クラス確認・申請
(2年次以上)基礎体育実習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

- ⑤ 履修許可：＜My KONAN＞で通知します。

なお、「共通単位講座」で履修を許可された科目は、＜My KONAN＞の学生時間割には、表記されないので注意してください。許可（履修決定）前であっても登録科目の授業には出席してください。

受講証等は発行せず、所属大学の学生証をもって単位互換履修生の確認が行われるので、授業の際は必ず本学の学生証を携帯してください。

- ・前期開講科目履修決定日 4月17日（金）
- ・後期開講科目履修決定日 10月 2日（金）

- ⑥ 授業時間：「共通単位講座」の授業時間は本学とは異なっているので、履修する際は、本学における履修科目の授業時間割と「共通単位講座」の開講場所への移動時間などを勘案のうえ、十分注意して出願してください。

※移動時間等によっては、「共通単位講座」の履修を許可できないことがあります。

- ⑦ 履修単位数：履修できる単位数の上限は設けていません。

- ⑧ 単位認定：「西宮市大学共通単位講座」科目として認定します。

- ⑨ 卒業必要単位数：文学部、理工学部、経営学部は、卒業必要単位数に充てることはできません。経済学部は、専門教育科目として、4単位まで卒業必要単位数に充てることができます。ただし、必修科目及び選択必修科目の単位数に充てることはできません。

- ⑩ 本学（他キャンパスを含む）で開講している授業科目とセンター科目が同じ内容の場合は、センター科目を履修することはできません。

- ⑪ その他

- ・定員を超える出願者があった場合は選考により履修が制限される場合があります。出願に当たっては、詳しく正確に出願理由を記載してください。また、出願者の非常に少ない科目等は、開講されない場合があります。
- ・センター科目は、必ず初回授業から出席してください。
- ・祝日での授業実施日があるので、確認の上、注意してください。
- ・本学の定期試験期間中は本学の定期試験を受験してください。「共通単位講座」の担当者には、定期試験を受験するために授業を欠席する旨を事前に伝えてください。

4 文学部専門教育科目

(1) 日本語日本文学科

演習の履修

2年次からゼミに所属します。申請方法については、11月頃、「基礎演習Ⅱ」の時間に連絡します。

「卒業研究」

日本語日本文学科の学生は、4年次において卒業研究を行い、その成果を卒業論文として学科主任に提出しなければなりません。

■論文題目

提出期日 5月18日(月)～22日(金) 16:00(時間厳守)

提出場所 日本語日本文学科共同研究室(10号館9階)

論文題目の決定にあたっては、論文指導教員の指導を受けてください(指導教員の印が必要です)。

■卒業論文

提出日時 2021年1月7日(木)、8日(金) 13:00～16:00(時間厳守)

提出場所 12月下旬に掲示します。

論文についての口頭試問は、2021年2月中旬に行います。

コースの変更方法

日本文学コース及び日本語コースの選択については、前期の履修登録期間に以下の方法で行います。現在選択しているコースから変更を希望する場合は、履修登録期間に<My KONAN>の「掲示板」→「グループ」→『学修(履修・試験・成績等)』の“日本語日本文学科コース変更登録”の掲示より、“申込”をクリックしてください。

なお、1年次の初期設定が日本文学コースとなっているため、日本語コースを希望する場合のみ、変更手続きを行ってください。

コース変更は、4月16日(木)に<My KONAN>に反映されます。「学籍・クラス・判定情報」画面より、カリキュラム学科組織を確認してください。

▼現在のコースを確認するには、
メインメニュー[学生情報]-[学籍・クラス・判定情報]

なお、1年次は初期値が日本文学コースとなっているため、
ご確認ください。

甲南大学教務部

本文

掲示期間

申込

※4年次にコース変更を希望する際には、前期履修登録開始までに指導主任に相談しなければなりません。

(2) 英語英米文学科

クラス指定、または人数制限のある科目

- ① 「ボキャブラリー・ビルディングⅠ、Ⅱ」は、指定されたクラスを履修登録してください。
- ② 抽選で履修者を決定する科目の登録期間や各科目の定員は『【第2部】4 履修方法指定科目一覧』を確認してください。受付期間は通常の履修登録期間と異なるので注意してください。
※定員超過のため卒業に必要な科目が履修登録できない場合は、指導主任または学科主任に申し出て下さい。

セミナーの履修

3年次に履修する「セミナーⅠa、Ⅰb」を2020年11月中旬に予備登録を行います。詳細については10月の説明会で発表します。

「卒業研究」

英語英米文学科の4年次生は、「卒業研究」を履修しなければなりません。「卒業研究」は原則として、セミナー担当教員の指導を受けるものとし、卒業研究の成果を提出します。

卒業研究の提出予定者は、論文仮題目を所定の用紙に記入して提出しなければなりません。その際、指導主任の確認印（捺印）が必要です。

■論文仮題目

提出期日 5月18日（月）～22日（金） 16：00（時間厳守）
提出場所 英語英米文学科共同研究室（10号館8階）

■卒業論文

提出日時 2021年1月7日（木）、8日（金） 13：00～16：00（時間厳守）
提出場所 12月下旬に掲示します
論文についての口頭試問は、2021年2月10日前後に行います

(3) 社会学科

「卒業研究」

社会学科4年次の学生は、「卒業研究」を履修した上で、その研究成果を提出し、審査を受けなければなりません。研究成果についての口頭試問は、2021年2月中旬までに行う予定です。

提出日時 2021年1月7日（木）、8日（金） 13：00～16：00（時間厳守）
提出場所 12月下旬に掲示します

社会調査士（キャンディデイト）資格の申請手続き

申請手続き一覧（2020年度予定）

【受付開始時期】（詳細は受付開始の約2週間前に＜My KONAN＞に掲示します。）

3年次以上：社会調査士（キャンディデイト） 6月上旬
4年次以上：社会調査士 2021年2月上旬

【申請手続きから認定証交付までの流れ】

| 申請手続き | 備考 |
|---|---|
| 1. 自分が単位取得した科目・単位数が、キャンディデイト資格取得の条件（履修要項を参照）を満たしているかを確認 | 新3年生がキャンディデイト資格を申請する場合は、履修登録した科目でキャンディデイト資格申請の条件を満たせるかを確認 |
| 2. 申請書類一式を受け取る | |
| 3. 認定審査手数料（16,500円）を社会調査協会に納付 | 卒業時にキャンディデイト資格を正式の資格に変更するためには、資格変更手数料（5,500円）が必要 |
| 4. 申請書類一式に必要な事項を記入し、社会学科事務室に提出 | |
| 5. 社会調査協会にて認定可否を決定 | |
| 6. 各申請者個人に認定証を交付（郵送） | |

- ・以上の情報は2020年1月現在のもので、その後に多少、変更の可能性があります。
- ・社会調査士資格を取得した上で、大学院修士課程を修了、所定の必要単位を修得した人は、「専門社会調査士」資格を取得できます。
- ・社会学科事務室は、10号館7階社会学科共同研究室・図書室内にあります。

ゼミナールの履修（2018年度以降の入学生用）

2年次後期から履修する「ゼミナール1」については、2年次前期に行われる説明会で確認してください。

「量的データ解析」（2018年度以降の入学生用）

3年次配当の「量的データ解析」は社会統計学の基礎を理解していることを前提に様々な多変量解析の手法を学ぶ専門的な内容です。これを履修する場合は、2年次配当の「社会統計学」を修得していなければなりません（「社会統計学」を未修得の場合は履修登録できません）。

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)

基礎体育学講習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

(4) 人間科学科

「卒業研究」

人間科学科4年次の学生は「卒業研究」を履修登録した上で、その研究論文を人間科学科主任に提出しなければなりません。論文についての試問は、2021年1月下旬～2月上旬に行う予定です。

提出日時 2021年1月7日（木）、8日（金） 13：00～16：00（時間厳守）

提出場所 12月下旬に掲示します

(5) 歴史文化学科

演習の履修

2年次に履修する「演習Ⅰ」は、1年次に事前に予備登録をしなければなりません。予備登録は歴史文化学科で行いますが、その時期・方法等については2020年10月頃に掲示します。

「卒業研究」

歴史文化学科4年次の学生は「卒業研究」を履修登録した上で、卒業論文を提出しなければなりません。また、卒業論文の提出に先立って、論文仮題目を所定の用紙に記入して、提出しなければなりません。その際、指導主任の確認印（捺印）が必要です。

■論文仮題目

提出期日 2020年10月5日（月）～16日（金） 16：00（時間厳守）

提出場所 歴史文化学科共同図書室（10号館5階）

■卒業論文

提出日時 2021年1月7日（木）、8日（金） 13：00～16：00（時間厳守）

提出場所 12月下旬に掲示します

論文についての試問は、2021年2月中旬に行う予定です

5 理工学部専門教育科目

(1) 理工学部共通事項

重複履修について

理工学部の実験・実習科目と教職科目について、重複して履修を希望する者は、以下の点に注意してください。

- ① スケジュール
教務部窓口にて、「重複履修許可願」を受け取り、所属学科の主任に許可をもらったうえで、4月13日（月）17：00までに教務部窓口へ提出してください。
- ② 注意事項
 - ・必ず提出日までに履修登録を完了し、「重複履修許可願」とともに学生時間割表を添付して、所属学科の主任（教員）から許可を受けてください。
 - ・許可を受けた場合は、所定欄に捺印が必要です。捺印のないものは一切受け付けません。
 - ・履修登録の際は、重複する実験・実習科目は登録せず、重複して履修を希望する科目を登録してください。
 - ・申請のあった科目以外が重複して登録されていた場合、実験・実習科目を優先とし、重複している科目を削除します。
 - ・後期開講科目も上記スケジュールで手続きしてください。後期履修登録期間に申請はできません。
 - ・登録結果は、4月14日（火）以降に＜My KONAN＞で確認してください。

理工学部科目の履修について（他学科・他学部生対象）

次の授業科目は、設備等に限界があるため、該当学科の学生以外の履修は原則として認めません。ただし、特に希望する者は選考の上、許可することがあるので、履修登録とは別に、理由を付した履修許可願を、4月13日（月）17：00（日時厳守）までに教務部へ提出してください。

| 学部・学科 | | 科目名称 |
|-------|---------|--|
| 理工学部 | 物理学科 | 「基礎物理学実験」、「ラボラトリー・フィジックスⅠ・Ⅱ」、「物理学実験Ⅰ・Ⅱ」、「コンピュータ入門」、「コンピュータ実習Ⅰ・Ⅱ」、「計算物理ワークショップ」、「実験工房ワークショップ」、「天体観測ワークショップ」 |
| | 生物学科 | 「生物学専門実験及び演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」、「科学英語演習Ⅰ・Ⅱ」 |
| | 機能分子化学科 | 「機能分子化学実験入門」、「機能分子化学実験A・B・C」、「化学コンピュータ演習」 |

第3部：履修上の諸注意

(2) 物理学科

「物理学実験Ⅰ・Ⅱ」

「物理学実験Ⅰ・Ⅱ」は、前期・後期の2回開講しますが、以下のとおりクラス分けを行うので、注意してください。

| 授業科目名称 | 前期クラスの履修対象者 | 後期クラスの履修対象者 |
|--------|-------------------------|---------------------------|
| 物理学実験Ⅰ | (1) 4年次の再履修者 | (1) 2年次 (2) 3・4年次の再履修者 |
| 物理学実験Ⅱ | (1) 3年次 (2) 4年次の再履修者 | 3・4年次の再履修者 |

測量（2017年度以前入学生用）

履修希望者は、3月24日（火）の履修指導（4年次）に出席してください。（4年次のみ履修可能）

(3) 生物学科

「生物学専門実験及び演習」

「生物学専門実験及び演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」は、深い考察を要する高度な専門的内容です。履修する場合は、「基礎生物学実験」を修得していなければなりません。修得していない場合は、必ず並行履修してください。
また、各科目の開講時期は以下のとおりで< My KONAN >の履修登録画面上では、開講区分が「隔週奇数」又は「隔週偶数」と表示されていますので、注意してください。

| 授業科目名称 | 開講時期 |
|--------------|--------|
| 生物学専門実験及び演習Ⅰ | 4月～5月 |
| 生物学専門実験及び演習Ⅱ | 6月～7月 |
| 生物学専門実験及び演習Ⅲ | 9月～11月 |
| 生物学専門実験及び演習Ⅳ | 11月～1月 |

なお、各科目の具体的な開講日程については、< My KONAN >のスケジュール機能から確認できます。

「基礎生物学実験」

「基礎生物学実験」は、実験設備の都合により、定員を設けています。履修を希望する場合は、3月24日（火）の「基礎生物学実験ガイダンス」に出席してください。登録方法は、＜My KONAN＞での抽選登録とし、履修希望者が定員を上回った場合は抽選を行います。生物学科学生および物理学科・機能分子化学科の教職課程履修者は優先的に履修することができます。登録期間等の詳細については、本ガイドブック「履修方法指定一覧」を確認してください。

なお、履修にあたっては種々の注意事項があるため、シラバスを熟読し、4月6日（月）の初回授業に必ず出席してください。

「博物館展示論」、「博物館資料論」

「博物館展示論」、「博物館資料論」は、博物館学芸員資格を得るために必要な科目です。

生物学科の博物館学芸員養成課程履修者以外でこれらの科目の履修を希望する場合は、シラバスを熟読の上、履修登録期間終了までに、履修希望票（生物学科指定用紙）を生物学科今井博之教授に提出してください。

なお、履修登録については、履修登録画面より各自で行ってください。

「基礎生物学演習Ⅰ、Ⅱ」（2015年度以前の入学生）

履修を希望する者は、「科学英語演習Ⅰ、科学英語演習Ⅱ（旧名称、科学英語演習）」、「基礎生物学Ⅰ、基礎生物学Ⅱ（旧名称、生物学概論）」の科目（合計8単位）を修得していなければなりません。これらを修得していない場合は、必ず並行履修してください。この要件を満たしていない者が、これらの科目の履修を希望する場合は、教務部窓口にて、「履修条件除外願」を受け取り、所属学科の主任に許可をもらったうえで、前期は4月13日（月）17：00、後期は9月28日（月）17：00までに教務部窓口へ提出してください。

(4) 機能分子化学科

該当事項はありません。

基礎外国語
クラス確認・申請
(2年次以上)基礎体育学履修
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

6 経済学部専門教育科目

「ゼミⅠ」の履修

「ゼミⅠ」の履修を希望する場合は、前期期間中に実施される選考への申請が必要です。

また、選考により決定されたクラスが自動的に登録されるので、後期水曜3限は必ず空けておいてください。他の科目（通年科目及び後期科目）を履修登録している場合、「ゼミⅠ」は申請することができません。

※中級・上級外国語科目等の抽選登録科目や、その他の事前登録科目を後期水曜3限に登録しないよう特に注意してください。

「ゼミⅠ」の詳しい履修条件については、『履修要項』を参照してください。

「基礎ゼミⅡ」の履修

1年次前期の「基礎ゼミⅠ」の単位を修得していること、並びに1年次前期のGPAが上位200名以内であることを履修条件とします。また、1年次後期でしか履修できません。

申請方法は、「【第2部】4 履修方法指定科目一覧」を確認してください。

「経営実務」の開講テーマ

経営実務 a、b、cは、毎年テーマを定めて開講します。2020年度の開講テーマは、次のとおりです。

| 科目名称 | テーマ |
|--------|-------------|
| 経営実務 a | 不動産価格の理論と実務 |
| 経営実務 b | 企業のブランディング |

武蔵大学との学生交流協定に基づく派遣聴講生募集要項

- ① 説明会
日 時：10月1日（木） 12：30～13：00
場 所：経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）
- ② 申請期間
10月2日（金）～10月16日（金）
休日を除く9：00～17：00（土曜日は9：00～13：00）
ただし、11：30～12：30は窓口閉室時間のため除く
- ③ 申請場所
経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）
- ④ 派遣期間
2021年4月1日～2022年3月31日の1年間
- ⑤ 派遣学生・学年
現1年次及び現2年次の経済学部・経営学部学生合わせて10名以内
- ⑥ その他
選考基準・履修できる授業科目及び単位数・単位認定等の詳細については、上記説明会及び申請時にも説明します。

甲南女子大学との単位互換協定

① 履修できる授業科目

| 学 部 | 授 業 科 目 | 単 位 | 配当年次 |
|---------------|-----------------|-----|------|
| 文 学 部 | マレー・インドネシア語Ⅰ | 2 | 1年次 |
| | マレー・インドネシア語Ⅱ | 2 | 1年次 |
| | 言 語 学 入 門 | 2 | 1年次 |
| | 社 会 言 語 学 入 門 | 2 | 1年次 |
| | 映 像 文 化 研 究 B | 2 | 2年次 |
| | 日 本 近 現 代 史 | 2 | 2年次 |
| | キャリアのための時事問題 | 2 | 2年次 |
| | 世 界 の 近 現 代 史 | 2 | 2年次 |
| | 映 像 文 化 研 究 A | 2 | 2年次 |
| | 環 境 と 開 発 | 2 | 3年次 |
| | マイノリティ・スタディーズ | 2 | 3年次 |
| 人 間 科 学 部 | 女性とコミュニケーション | 2 | 1年次 |
| | 学習・言語心理学(学習心理学) | 2 | 2年次 |
| | 社会・集団・家族心理学 | 2 | 2年次 |
| | 女 性 と 家 族 | 2 | 1年次 |
| | ボランティアネットワーク論 | 2 | 2年次 |
| | ファッション・ビューティ論 | 2 | 2年次 |
| | 社会調査の方法 | 2 | 2年次 |
| | 女 子 学 | 2 | 1年次 |
| | レクリエーション論 | 2 | 2年次 |
| | 社会保障論 | 2 | 3年次 |
| 看護リハビリテーション学部 | リハビリテーション入門 | 2 | 1年次 |
| 医療栄養学部 | 女性のための栄養学 | 2 | 1年次 |

② 出願手続

- ・ 出願期間 前期 3月21日(土)～3月27日(金)
後期 9月4日(金)～9月11日(金)
- ・ 出願方法 教務部で配付する「科目等履修生出願票」に必要事項を記入して、教務部の窓口へ提出してください。

③ 科目等履修料 無料

④ 履修単位数

履修できる単位数の上限は、設けていません。

⑤ 単位認定

「単位互換科目」として認定します。

⑥ 卒業必要単位数

専門教育科目として、4単位まで卒業必要単位数に充てることができます。ただし、必修または選択必修の単位に充てることはできません。

⑦ その他

- ・ 甲南女子大学で履修を許可された科目は、< My KONAN >の学生時間割表には、表記されないので注意してください。
- ・ 教務部で配付する『令和2年度甲南女子大学との単位互換にかかる手引き』を理解のうえ、申請してください。

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)基礎体育学履修
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

7 法学部専門教育科目

「基礎演習」の履修

1年次配当科目の「基礎演習」は、必修科目です。各クラスに定員が設けられているため、抽選登録科目となります。各自希望するクラスを申し込んでください。履修希望者が定員を上回る場合は、コンピュータによる自動抽選となります。未登録の場合は、自動的にクラスが割り当てられます。1年次で修得できなかった者は、2年次で必ず履修すること。別の科目を登録している者も、自動的にクラスが割り当てられます。

なお、2回目までは合同で授業を行います。1回目・2回目の授業は、1-42教室で行います。

「専門演習」の履修

3年次以上配当科目の「専門演習」の履修を希望する場合は、事前に申請が必要です。申請方法は、前年の10～11月頃に< My KONAN >等の各種掲示や「専門演習説明会」で確認してください。

甲南女子大学との単位互換協定

① 履修できる授業科目

| 学 部 | 授業科目 | 単 位 | 配当年次 |
|---------------|-----------------------------|-----|------|
| 文 学 部 | メ デ ィ ア 論 | 2 | 1年次 |
| | 言 語 学 入 門 | 2 | 1年次 |
| | 社 会 言 語 学 入 門 | 2 | 1年次 |
| | 映 像 文 化 研 究 B | 2 | 2年次 |
| | 多 文 化 社 会 論 A | 2 | 2年次 |
| | 映 像 文 化 研 究 A | 2 | 2年次 |
| | 環 境 と 開 発 | 2 | 3年次 |
| 人 間 科 学 部 | 女 性 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | 2 | 1年次 |
| | 学 習 ・ 言 語 心 理 学 (学 習 心 理 学) | 2 | 2年次 |
| | ジ ェ ン ダ ー 論 入 門 | 2 | 1年次 |
| | フ ァ ッ シ ョ ン ・ ビ ュ ー テ ィ 論 | 2 | 2年次 |
| | 社 会 調 査 の 方 法 | 2 | 2年次 |
| | 女 子 学 | 2 | 1年次 |
| 看護リハビリテーション学部 | リハビリテーション入門 | 2 | 1年次 |
| 医療栄養学部 | 女性のための栄養学 | 2 | 1年次 |

② 出願手続

- ・ 出願期間 前期 3月21日(土)～3月27日(金)
後期 9月4日(金)～9月11日(金)
- ・ 出願方法 教務部で配付する「科目等履修生出願票」に必要事項を記入して、教務部の窓口へ提出してください。

③ 科目等履修料 無料

④ 履修単位数

履修できる単位数の上限は、設けていません。

基礎外国語 再履修
クラス確認・申請
(2年次以上)

基礎体育学演習
再履修/クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

- ⑤ 単位認定
「単位互換科目」として認定します。
- ⑥ 卒業必要単位数
卒業必要単位数に充てることはできません。
- ⑦ その他
- ・甲南女子大学で履修を許可された科目は、< My KONAN >の学生時間割表には、表記されないので注意してください。
 - ・教務部で配付する『令和2年度甲南女子大学との単位互換にかかる手引き』を理解のうえ、申請してください。

基礎外国語
クラス確認・申請
(2年次以上)基礎体育学講習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

8 経営学部専門教育科目

「基礎演習」の履修登録

1年次に履修する「基礎演習」はあらかじめクラスが指定され、履修登録されています。履修を希望しない者は、担当教員に相談の上、履修登録期間内に＜My KONAN＞の履修登録画面より登録を削除してください。

「簿記演習」

後期開講の「簿記演習」は前期開講の「入門簿記」履修者が、さらに簿記の勉強を継続することを念頭に設置された科目です。簿記検定合格状況に基づいて、後期に履修に制限がある2種類のクラスが開講されるので、下記の申し合わせに沿って履修する必要があります。

簿記演習（A）：日商簿記検定3級の11月検定での合格を目指すクラス（火曜日2、3限）

簿記演習（B）：6月検定で日商簿記検定3級合格後、さらに簿記の知識を深めるべく、勉強を続けるクラス（火曜日2限）

「簿記演習」に関する申し合わせ

〔平成28年11月15日〕
経営学部教授会承認

「簿記演習」を履修するためには、当該年度前期開講の「入門簿記」の単位を取得していなければならない。なお、(A)(B)それぞれのクラスを受講するためには、以下の事項に該当している必要がある。

簿記演習（A）：日商簿記3級の取得を目指していること。

簿記演習（B）：日商簿記3級に合格していること。

「ビジネス英会話・初級」「ビジネス英会話・上級」

「ビジネス英会話・初級」及び「ビジネス英会話・上級」は、次の申し合わせが適用されます。履修を希望する場合は、＜My KONAN＞で抽選登録を行ってください。

「ビジネス英会話・初級」「ビジネス英会話・上級」に関する申し合わせについて

〔平成20年1月29日〕
経営学部教授会承認

1. 「ビジネス英会話・上級」の履修については、「ビジネス英会話・初級」の単位を修得していなければならない。
2. 「ビジネス英会話・初級」「ビジネス英会話・上級」の受講者については人数制限を設ける。

基礎外国語 再履修
クラス確認 申請
(2年次以上)

基礎体育学演習
再履修のクラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目

理工学部
専門教育科目

経済学部
専門教育科目

法学部
専門教育科目

経営学部
専門教育科目

知能情報学部
専門教育科目

「経営学特論」「会計学特論」「商学特論」「経営実務」の開講テーマ

「経営学特論a、b、c、d、e」、「会計学特論a、b、c、d、e」、「商学特論a、b、c、d、e」及び「経営実務a、b、c、d」は、テーマを定めて開講します。

2020年度の開講科目及びテーマは、以下のとおりです。

| 科目名称 | テーマ |
|-------|-------------|
| 経営実務a | 不動産価格の理論と実務 |
| 経営実務b | 企業のブランディング |

「中級簿記」「工業簿記」の履修（2015年度以前入学生用）

シラバスを確認し、履修してください。

「専門演習Ⅱ」の履修

- ① 「専門演習Ⅱ」は、3年次、4年次の2年間継続して履修する科目です。「専門演習Ⅰ」の単位を修得した者が、同一担当者の演習を継続して履修することができます。継続して履修を希望しない者は、担当教員に相談の上、履修登録期間内に<My KONAN>の履修登録画面より登録を削除してください。
なお、休学や留学等で、前年度履修していない者で履修を希望する者は、『履修要項』の申し合わせを参照のうえ、経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）に申し出てください。
- ② 「専門演習Ⅱ」を現在履修中の4年生の単位修得にあたっては、研究成果に関する論文（卒業論文）を提出して、これに合格しなければなりません。作成要領等は10月下旬に発表します。
提出期日：2021年1月7日（木）・8日（金） 13：00～16：00（日時厳守）
提出方法：10月下旬に掲示で発表します。
文字数：10,000字以上
（ただし、共同執筆の場合には、執筆者ひとりあたり10,000字以上とします。）

「演習Ⅲ」の履修（2013年度以前入学生用）

- ① 「演習Ⅲ」の履修は「演習Ⅱ」の単位を修得し、かつ、各演習の試験などに合格した者が同一担当者の演習を継続して履修することができます。継続して履修を希望しない者は、担当教員に相談の上、履修登録期間内に<My KONAN>の履修登録画面より登録を削除してください。
なお、休学や留学等で、前年度履修していない者で履修を希望する者は、経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）に申し出てください。
- ② 「演習Ⅲ」の単位修得にあたっては、研究成果に関する論文（卒業論文）を提出してこれに合格しなければなりません。作成要領等は10月下旬に発表します。
提出期日：2021年1月7日（木）・8日（金） 13：00～16：00（日時厳守）
提出方法：10月下旬に掲示で発表します。
文字数：10,000字以上
（ただし、共同執筆の場合には、執筆者ひとりあたり10,000字以上とします。）

基礎外国語 再履修
クラス確認・申請
(2年次以上)基礎体育学演習
再履修クラス
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

第3部：履修上の諸注意

ビジネス・リーダー養成プログラムコース科目の登録

以下の科目は、通常の履修登録に先駆けて登録を受け付けるので、3月23日（月）に実施するビジネス・リーダー養成プログラム履修指導ガイダンスに出席のうえ、手続きを行ってください。

履修を許可された者は、事前に履修登録されるので、前期は4月4日（土）、後期は9月15日（火）以降に履修登録画面で確認してください。

| 授業科目名称 | |
|--------------|----------|
| GBビジネス英語Ⅰ | BP演習Ⅱ a |
| GBビジネス英語Ⅱ | BP演習Ⅱ b |
| GBビジネス英会話・初級 | BP演習Ⅲ |
| GBビジネス英会話・上級 | BP特別演習 |
| BPインターンシップⅠ | BPコース特論Ⅰ |
| BPインターンシップⅡ | BPコース特論Ⅱ |
| BPインターンシップⅢ | BP経営分析 |
| BP演習Ⅰ | BPコース特論Ⅲ |

早期卒業制度

早期卒業を希望する場合は、『履修要項』を確認のうえ、以下の実施要領にしたがって手続きをしてください。

【実施要領】

申請期限：9月10日（木）16：00

申請場所：経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）

※申請書は、3月23日（月）に実施する「大学院進学説明会（早期卒業制度説明会含む）」以降に経済・法・経営学部合同事務室で配布します。申請にあたっては指導主任の推薦が必要なので、事前に指導主任に相談し指導を受けてください。

松山大学・岡山商科大学・武蔵大学との学生交流協定に基づく派遣聴講生募集要項

- ① 説明会
日時：10月1日（木）12：30～13：00
場所：経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）
- ② 申請期間
10月2日（金）～10月16日（金）
休日を除く9：00～17：00（土曜日は9：00～13：00）
ただし、11：30～12：30は窓口閉室のため除く。
- ③ 申請場所
経済・法・経営学部合同事務室（9号館1階）
- ④ 派遣期間
2021年4月1日～2022年3月31日の1年間
- ⑤ 派遣学生・学年
現1年次及び現2年次の経営学部学生10名以内
（※武蔵大学については、現1年次及び現2年次の経済学部・経営学部学生合わせて10名以内）

- ⑥ 単位認定
各大学において修得した単位は、本大学で定める単位制限に関する内規の範囲を限度として、修得した単位として認定します。
- ⑦ その他
選考基準・履修できる授業科目及び単位数等の詳細については、上記説明会及び申込時にも説明します。

甲南女子大学との単位互換協定

① 履修できる授業科目

| 学 部 | 授 業 科 目 | 単 位 | 配当年度 |
|---------------|-----------------------------|-----|------|
| 文 学 部 | 言 語 学 入 門 | 2 | 1年次 |
| | 社 会 言 語 学 入 門 | 2 | 1年次 |
| | 映 像 文 化 研 究 A | 2 | 2年次 |
| | 映 像 文 化 研 究 B | 2 | 2年次 |
| 人 間 科 学 部 | 女 性 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | 2 | 1年次 |
| | 女 子 学 | 2 | 1年次 |
| | 学 習 ・ 言 語 心 理 学 (学 習 心 理 学) | 2 | 2年次 |
| | フ ァ ッ シ ョ ン ・ ビ ュ ー テ ィ 論 | 2 | 2年次 |
| | 社 会 調 査 の 方 法 | 2 | 2年次 |
| 看護リハビリテーション学部 | リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 入 門 | 2 | 1年次 |
| 医療栄養学部 | 女 性 の た め の 栄 養 学 | 2 | 1年次 |

- ② 出願手続
- ・ 出願期間 前期 3月21日(土)～3月27日(金)
後期 9月4日(金)～9月11日(金)
 - ・ 出願方法 教務部で配付する「科目等履修生出願票」に必要事項を記入して、教務部の窓口へ提出してください。
- ③ 科目等履修料 無料
- ④ 履修単位数
履修できる単位数の上限は、設けていません。
- ⑤ 単位認定
「単位互換科目」として認定します。
- ⑥ 卒業必要単位数
卒業必要単位数に充てることはできません。
- ⑦ その他
- ・ 甲南女子大学で履修を許可された科目は、< My KONAN >の学生時間割表には、表記されないので注意してください。
 - ・ 教務部で配付する『令和2年度甲南女子大学との単位互換にかかる手引き』を理解のうえ、申請してください。

基礎外国語
クラス確認
申請
(2年次以上)基礎体育学
履修
申請(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

9 知能情報学部専門教育科目

知能情報学セミナー

前期に募集を行うので掲示を確認してください。

後期木曜3限には、前期履修登録時に通年科目を登録しないよう、注意してください。

【実際にあった先輩の悲劇】



3年次の時、木曜3限が空いていたので中級英語を履修登録したら、後期の履修登録の時に必修科目の知能情報学セミナーが自動登録されていなかった。今思えば、前期に1年間の履修計画を立ててから登録するように、履修ガイドブックに書いていたっけ…。

【対策】



後期開講の自動登録科目は、後期の履修登録時に自動登録されます。前期に通年科目を履修登録したことによって、後期に履修すべき科目が登録できないといった事態に陥ることがないように前期・後期の授業時間割をよく確認して、前期に1年間の履修計画を立てることが大切です。

< My KONAN >の成績照会及び学修簿に関する注意事項

知能情報学部の専門教育科目のうち、「選択D」については、①Webコミュニケーションコース、②ヒューマンインテリジェンスコース、③マシンインテリジェンスコースのいずれか1つのコースのコース特有科目を20単位以上（2013年度以前入学生については12単位以上）修得しなければなりません。②③コースについては、単位集計欄の不足単位数は表示されず、①コースの不足単位数が表示されているので注意してください。

なお、学修簿の備考欄及び< My KONAN >の資格取得見込判定によって、各コースの不足単位数を確認することができます。

単位制限に関する内規の注意事項

知能情報学部では、「知能情報学部履修登録科目の単位制限に関する内規」（履修要項を参照すること）を設け、履修登録科目の単位制限が実施されていますが、一部科目については、実施後に単位認定申請を行うことや、履修登録期間外に別途履修登録を行うなどの理由により、履修登録の単位制限を受けません。対象科目については、以下の科目とします。

【知能情報学部履修登録科目の単位制限に関する内規】

第2条第3項（2015年度以前入学生については、第1条第3項）に該当する科目

- インターンシップ
- 海外語学講座Ⅰ～Ⅲ
- エリアスタディーズⅠ～Ⅹ
- 地域プロジェクトⅠ・Ⅱ

enPiT AiBiCの関連開講科目と単位互換協定

enPiT AiBiCでは、関西地区の多くの連携校・参加校・連携企業が協同し、基礎知識学習・企業セミナー・PBLを通じ、実践的な知識や技術を習得できるプログラムを提供しています。enPiT AiBiCの関連科目は、

- ・基礎知識学習：「パターン認識」、「自然言語処理」、「人工知能」、「知能化技術」、「データベース」、「オブジェクト指向プログラミング」、「ソフトウェア工学」のうち2科目選択必修
- ・PBL基礎：連携・参加校の学生が一同に会し集中講義や実践形式で実施（必修）
- ・発展学習：「知能情報学セミナー」（必修）

となっており、これらの単位を修得することで、enPiT教育プログラムの修了認定を受けることができます。

また、修得した「PBL基礎」の単位については、単位互換協定により「インターンシップ」の単位として単位認定されます。詳細は、「インターンシップ（6クラス）」のシラバスを参照してください。

enPiT教育プログラムを特別聴講学生として履修するにあたっては、種々の手続きを要するので、履修を希望する学生は、3年次履修指導（ガイダンス）及び各説明会に必ず出席してください。

卒業時に授与される学位と希望調査

知能情報学部知能情報学科を卒業した者には、学士（工学）、学士（理学）または学士（情報学）の学位が授与されます。

卒業時に授与される学位は、卒業要件を充足すれば、学士（工学）の学位が授与されますが、希望届を提出し、次の学位授与の条件を満たせば、学士（工学）に替えて学士（理学）または学士（情報学）の学位を取得することができます。

| | |
|---------|--|
| 学士（理学） | ： 選択科目 C から 12 単位以上修得 |
| 学士（情報学） | ： 選択必修科目 B から 6 単位すべて修得〔2013 年度（平成 25 年度）以前の入学生〕 選択必修科目 B から 8 単位すべて修得〔2014 年度（平成 26 年度）以降の入学生〕 |

学士（理学）または学士（情報学）の学位を希望する者は、卒業する年度に学位の希望届を提出してください。なお、学士（工学）の学位を希望する者は提出する必要はありません。

学位の希望届を提出する者のうち、前期末（9月）卒業見込みの者は7月中、年度末（3月）卒業見込みの者は1月中の各期日までに、希望届に必要事項を記入の上、知能情報学科職員室（13号館1階）に提出してください。

| | |
|------|---|
| 9月卒業 | ： 2020年7月30日（木）16：00まで（定期試験期間中は開室時間に注意） |
| 3月卒業 | ： 2021年1月29日（金）16：00まで（定期試験期間中は開室時間に注意） |

知能情報学部科目の履修について（他学部生対象）

次の授業科目は、設備等に限界があるため、知能情報学科の学生以外の履修は原則として認めません。

- ・「知能情報学概論及び基礎演習」
- ・「プログラミング演習Ⅰ」、「プログラミング演習Ⅱ」、「プログラミング実習」
- ・「アドバンストプログラミング演習」、「アドバンストプログラミング」
- ・「プロジェクト演習」
- ・「知能情報学実験及び演習」

ただし、特に希望する者は選考の上、許可することがあるので、履修登録とは別に、理由を付した履修許可願を、4月13日（月）17：00（日時厳守）までに教務部へ提出してください。

基礎外国語
再履修
申請
(2年次以上)基礎体育
再履修
申請
(2年次以上)

全学共通科目

文学部
専門教育科目理工学部
専門教育科目経済学部
専門教育科目法学部
専門教育科目経営学部
専門教育科目知能情報学部
専門教育科目

【第4部】 知っておいてほしいこと

- 1 学修について
(授業・試験・成績・判定)
- 2 情報システムについて

1 学修について（授業・試験・成績・判定）

(1) 授業

授業期間・授業時間

授業期間は、次の通りです。

| | |
|----|-------------|
| 前期 | 4月 6日～7月22日 |
| 後期 | 9月25日～1月21日 |

1回あたりの授業時間は90分です。

| | |
|----|-------------|
| 1限 | 9：00～10：30 |
| 2限 | 10：40～12：10 |
| 3限 | 13：00～14：30 |
| 4限 | 14：40～16：10 |
| 5限 | 16：20～17：50 |
| 6限 | 18：00～19：30 |

集中講義

夏期または冬期休業中に集中して授業を行います。授業日程はシラバスまたは< My KONAN >で発表します。なお、集中科目の成績は後期に発表されます。

授業のマナーと注意事項

授業中は、一般常識としてのマナーを守ってください。

- 遅刻をしないように早めの到着を心がけてください
- 担当教員に断りなく途中退室してはいけません
- 私語は授業の妨げになりますので控えてください
- 飲食はできません（机上に飲食物を置かないこと）
- 携帯電話やスマートフォン等は電源を切るかマナーモードに設定し、使用してはいけません
- 授業に関する電話での問い合わせは受け付けていません（教務部の窓口で相談してください）
- 授業の撮影・録画・録音は原則禁止です（撮影等を希望の場合は必ず担当教員の許可を得てください）

休講

担当教員から休講の連絡があれば、< My KONAN >でお知らせします。授業開始前に必ず確認してください。なお、< My KONAN >にメールアドレスを登録すると、休講情報をメールで受信することもできます。

補講

休講等による授業時間の不足を補うために補講を行うことがあります。担当教員から補講の連絡があれば、< My KONAN >でお知らせします。なお、< My KONAN >にメールアドレスを登録すると、補講情報をメールで受信することもできます。

授業の欠席

本学では、公に認められた欠席制度（公欠制度）はありません。病気やケガ、忌引き等で授業を欠席したときは、次回の授業時に担当教員に連絡してください。ただし、取扱いは担当教員の判断によります。

なお、各担当教員への欠席等の伝言を教務部で受けることはありません。

履修登録の取消

授業内容や難易度との不適合等の事由により、授業の履修を取り止めたい場合は、以下の履修取消期間に登録を取り消すことができます。

1. 履修取消期間（岡本・西宮キャンパス開講科目）

| | | |
|---------|------------------|----------------|
| 前期・通年科目 | 5月11日（月）～15日（金） | 平日 9：00～18：00 |
| 後期科目 | 10月23日（金）～29日（木） | 土曜日 9：00～13：00 |

2. 取消方法

岡本キャンパス開講科目は、以下の手順に沿って教務部(3号館1階教務系オフィス)の窓口で受け付けます。

- ① < My KONAN >より学生時間割表を印刷のうえ、取り消しを希望する科目を丸で囲む。
- ② 学生時間割表の余白スペースに、「取消し申請日」、「学籍番号」、「氏名」を記入の上、「履修登録の取り消しを申請します。」と記入し、学生証と併せて教務部窓口まで持参する。

※提出された学生時間割表の記入内容に不備がある場合は取り消しの申請を受け付けません。

(例)

2020年5月11日
12000001 甲南太郎
履修登録の取り消しを申請します。

3. 取り消すことができない授業科目

学部・センターの指定する一部の授業科目は、授業実施上の理由により取り消すことができません。取り消すことができない授業科目は、< My KONAN >で確認できます。

4. 取り消した科目の単位の取り扱い

取り消した科目（単位）は、履修登録科目の単位制限に含みません。各学年で取り消すことができる単位数は12単位以内です。12単位の上限を超えて取り消しの申請した場合は、その申請を受け付けません。また、取り消し申請後の変更は一切認めません。

授業改善アンケート

全学レベルの授業方法の改善、カリキュラムの改革やシラバスの充実等、学生・教員双方による授業づくりを目指し、年2回、「授業改善アンケート」を実施しています。

1. 実施期間 前期7月上旬、後期12月上旬
2. 対象者 学部学生
3. 実施科目 すべての開講科目

法学部開講専門教育科目、専門教育科目のうち演習及び実験・実習科目、履修学生が10名未満の科目、複数教員が担当する科目を除く

交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱い
防災気象情報等による土砂災害警戒区域への避難勧告等発令に伴う授業及び試験の取扱い

交通機関の不通、気象警報（特別警報・暴風警報）発表、東灘区土砂災害警戒区域に避難勧告または避難指示が発令された場合の授業及び試験の取扱いは、次のとおりです。

< My KONAN > やホームページでお知らせします。必ず確認の上、行動してください。

| 気象警報の解除時刻 避難勧告及び避難指示の解除時刻 | 授業（試験）の取扱い |
|------------------------------|-----------------------------|
| 午前7時までに解除されたとき | 平常どおり授業（試験）を行う |
| 午前11時までに解除されたとき | 3時限目からの授業 又は4時限目からの試験を行う |
| 午前11時を過ぎても解除されないとき | 授業（試験）は行わない |

授業時間中及び試験時間中の取扱いについては、次のとおりとします。

| | 特別警報の発表 避難指示の発令 | 暴風警報の発表 避難勧告の発令 |
|-------|--------------------|--------------------|
| 授業時間中 | 発表・発令以降授業は行わない | 教務部長の判断により措置する |
| 試験時間中 | 発表・発令以降試験は行わない | 教務部長の判断により措置する |

※特別警報及び暴風警報は、次のいずれかの場合とします。

- ①別表の区分Aの地域にあるいずれかの市町に発表された場合
- ②別表の区分Bの地域にあるいずれかの市町に発表され、複数の地域が対象となった場合

別表

| 区分 | 地域 | 市町村 |
|----|-------|---|
| A | 阪 神 | 神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町 |
| | 播磨南東部 | 明石市、加古川市、三木市、高砂市、小野市、加西市、加東市、稲美町、播磨町 |
| B | 播磨南西部 | 姫路市、相生市、赤穂市、たつの市、太子町、上郡町 |
| | 大 阪 市 | 大阪市 |
| | 北 大 阪 | 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町 |

※交通機関の不通に伴う授業及び試験の取扱いは、次のとおりとする。

- ・西日本旅客鉄道株式会社のJR京都線（京都・大阪間）、JR神戸線（大阪・姫路間）、山陽線（姫路・上郡間）
又は阪急電鉄株式会社線において、電車の運行が全面的に停止、又はこれに準ずる状況が発生した場合は、
教務部長の判断により措置する。
- ・各交通機関において計画運休が発表された場合は、学生及び教員の通学、通勤への影響を検討の上、授業及び試験の中止等を教務部長の判断によりあらかじめ措置することができる。

特別警報及び暴風警報の対象地域や対象となる交通機関の不通等の詳細は、『【第5部】 1 関連諸規程』の『交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱い』及び『防災気象情報等による土砂災害警戒区域への避難勧告等発令に伴う授業及び試験の取扱い』で確認してください。

教室の確認

授業の「教室」は、<My KONAN>のトップページもしくは、シラバスで確認できます。

<My KONAN>トップページ…スケジュールで選択された授業日に実施する教室が表示されます。

| 時間別 |
|-------------------|
| 13:00 - 14:30 |
| ☑ IT応用 (8ｸﾗｽ)(後) |
| 2-62実習室 (岡本キャンパス) |
| 授業のメモを編集しよう! |

履修登録を行うことによって、<My KONAN>のトップページに時間割として表示されます。
初期表示は、当日の時間割です。トップページのスケジュールエリアに表示されているカレンダーのアイコンより、当該日の授業情報が選択できます。
休講情報・補講情報等も確認することができます。

シラバス…授業実施予定の全教室が表示されます。

| シラバス照会 | |
|--------|---------|
| 授業コード | |
| 授業科目名 | |
| 担当者名 | |
| 単位数 | 2単位 |
| 開講期別 | |
| 曜日・時限 | |
| 教室 | 8-11講義室 |

なお、教室の表示方法は次の通りです。

8 - 1 1 …8号館1階の1番目の教室
 ↑ ↑ ↑
 ① ② ③

- ①建物番号 (号館)
- ②階数
- ③教室番号

教室の変更

履修者数の規模や授業実施方法等により、教室を変更することがあります。教室変更は、1回限りの変更や、授業終了日まで変更する場合があります。いずれも<My KONAN>でお知らせします。

授業実施場所

授業は、岡本キャンパス及び六甲アイランド総合体育施設のほか、白川台キャンパスや学外施設で行われることがあります。白川台キャンパスや学外施設での授業は、通常の曜日、時限と異なる場合がありますので、掲示等に注意してください。

なお、六甲アイランド総合体育施設および白川台キャンパスへの往復はスクールバス（講堂兼体育館前より発着）を利用します。

教科書購入

教科書は、甲南大学生協で購入できます。時間割が決まったら、シラバスを確認して必要な教科書を購入してください。

品切れになることもありますので、履修する科目が決まったら早めに購入するのがよいでしょう。購入方法は、『教科書購入ハンドブック』で確認してください。

販売期間：4月3日（金）～21日（火）10：00～16：30（土日祝は除く）

販売場所：6号館3階

第4部：知っておいてほしいこと

(2) 試験

試験は、筆記試験、口述試験等によって実施します。

試験の種類

| | |
|------|---|
| 定期試験 | 学期末又は学年末の定期試験期間中に行う試験 |
| 臨時試験 | 定期試験以外の時期に行う試験 |
| 追試験 | やむを得ない事情で定期試験及び臨時試験を受けることができなかった者が受ける試験 |

定期試験

定期試験は下表のとおり、授業と異なる時間割で行います。個人別の試験時間割は、前期6月、後期12月にく My KONAN > で公開される試験時間割表で確認してください。受験に際しては、学生証が必要です。万一、学生証を忘れた場合は、教務部で仮学生証の発行を受けてください。

【試験時間割表イメージ】

| 試験日 | 講義 | 試験時間 | 授業科目 | キャンパス | 教室 | 備考 |
|---------------|----|-------------|---|---------|--------------------|---|
| 2020/01/23(木) | 1限 | 09:00~09:50 | 経済入門II (A-55)(1限) 3100105 登録可能 | 岡本キャンパス | 1-21講義室 | 持込み：不可 |
| 2020/01/24(金) | 4限 | 14:10~15:10 | 基礎フランス語II (続)(2950) K220209 登録可能 | 岡本キャンパス | 3-14講義室 | 持込み：不可 |
| 2020/02/24(金) | 5限 | 15:40~16:40 | コミュニケーション論 (2950)(後) A101702 登録可能 | 岡本キャンパス | 1-33講義室 1-43講義室 | 持込み：可 貸でも 1-42 --- 2年次 1-32 --- その他 (1年次以外) |
| 2020/01/27(月) | 1限 | 09:00~10:00 | 入門マクロ経済学 (C-79)(1限) 3100023 登録可能 | 岡本キャンパス | 5-11講義室 | 持込み：可 貸兼 |

【参考：2020年度定期試験時間割表（前期）】

| 試験日程 | 7月27日 | 7月28日 | 7月29日 | 7月30日 | 7月31日 | 8月1日 | 8月2日 | 8月3日 |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
| 1 (9:00~10:20) | 月1 | 火1 | 水1 | 木1 | 金1 | 土1 | 予備日 | |
| 2 (10:30~11:50) | 月2 | 火2 | 水2 | 木2 | 金2 | 土2 | | |
| 昼休み(11:50~12:40) | | | | | | | | |
| 3 (12:40~14:00) | 調整 | 調整 | 調整 | 調整 | 調整 | | | |
| 4 (14:10~15:30) | 月3 | 火3 | 水3 | 木3 | 金3 | | | |
| 5 (15:40~17:00) | 月4 | 火4 | 水4 | 木4 | 金4 | | | |
| 6 (17:10~18:30) | 月5 | 火5 | 水5 | 木5 | 金5 | | | |
| 7 (18:40~20:00) | 月6 | | | | | | | |

追試験日（予定）：8月5日（水）～8月11日（火）

【参考：2020年度定期試験時間割表（後期）】

| 試験日程 | 1月22日 | 1月23日 | 1月24日 | 1月25日 | 1月26日 | 1月27日 | 1月28日 | 1月29日 |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 (9:00~10:20) | 金1 | 土1 | 予備日 | 月1 | 火1 | 水1 | 木1 | 予備日 |
| 2 (10:30~11:50) | 金2 | 土2 | | 月2 | 火2 | 水2 | 木2 | |
| 昼休み(11:50~12:40) | | | | 調整 | | | | |
| 3 (12:40~14:00) | 調整 | | | 調整 | 調整 | 調整 | 調整 | |
| 4 (14:10~15:30) | 金3 | | | 月3 | 火3 | 水3 | 木3 | |
| 5 (15:40~17:00) | 金4 | | | 月4 | 火4 | 水4 | 木4 | |
| 6 (17:10~18:30) | 金5 | | | 月5 | 火5 | 水5 | 木5 | |
| 7 (18:40~20:00) | | | 月6 | | | | | |

追試験日（予定）：2月6日（土）～2月12日（金）

※表中の「月1」は、月曜1限の授業科目の試験が実施されることを指します。

※表中の「調整」は、同一曜日の予備時限として使用することがあります。

臨時試験

臨時試験を実施する場合は、< My KONAN > 等で履修者に通知します。

追試験

以下(1)～(10)に定めるやむを得ない理由で定期試験及び臨時試験を受けられなかった者に追試験を認めます。追試験希望者は、受験できなかった授業科目の試験日を含めて3日以内（(4)の大幅な延着に該当する場合は、大学到着後すぐ）に各号の事由により試験日に受験ができなかったことを証明する書類等を添えて教務部に願ひ出てください。必要となる証明書等の詳細は、< My KONAN > でお知らせします。

- (1) 病気の場合
- (2) 配偶者及び2親等以内の親族死亡の場合（3日間とするが、遠隔地で死亡の場合は認められた期間）
- (3) 就職試験の場合
- (4) 悪天候やストライキ等により、通学証明書に記載された経路の公共交通機関が不通あるいは大幅な延着の場合
- (5) 大学院受験の場合
- (6) 不慮の事故により被害にあった場合
- (7) 自宅等が災害により被災した場合
- (8) 教育実習等の正課における学外実習の場合
- (9) オリンピック・パラリンピック及びこれに準ずると認められる国際競技大会に、選手として出場した場合
- (10) その他正当な事由によって受験できなかったと所属学部長が判断し、教務部長が認めた場合

学内試験における不正行為に対する処置

次の事項に該当する場合は、直ちに退場を命ずるとともに、当該学期の試験時間割にある履修登録科目を全科目無効として、成績評価を行いません。場合によっては、甲南大学学則による処分をすることがあります。

- (1) 代人として受験すること、又は代人に受験させること。
- (2) 許可されていないノート、テキスト、参考書、六法全書、辞書等を参照すること。
- (3) あらかじめ机等へ書き込んだり、カンニングペーパー等を用意すること（六法全書、辞書等へ書き込む場合も含む）。
- (4) 他人の答案をのぞき見て写しとったり、故意に写させたりすること。
- (5) 試験内容に関して私語をすること。
- (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末などの許可されていない電子機器類を使用すること。机の上に置かれていた場合、不正行為とみなすことがあります。
- (7) その他、不公正な手段を用いて受験すること。

不正行為は、残念ながら毎学期発生しています。不正行為を行った場合、その学期の試験時間割にある全科目が無効となるため、4年間での卒業が困難となる可能性があります。

特に、スマートフォンは、使用はもちろんのこと、机や椅子の上に置かれていたり、身に着けていた場合も「不正行為」とみなすことがあります。必ず電源を切ってカバンにしまってください。

試験場への持込み

試験場への持込みについては、「全て可」か「一切不可」のいずれかです。ただし、「六法全書」、「外国語の辞書」、「電卓」、「理科年表」は、指示がある場合に限り、持込みを認めることがあります。パーソナルコンピュータ、電子辞書及び通信機能のあるもの等の電子機器類は特に指定のない限り、持込みを認めません。また、試験時間中のテキストなどの貸し借りは、不正行為として扱いますので、特に注意してください。

レポート

論文またはレポートの提出は、所定の日時を厳守しなければなりません。所定の日時に遅れた場合、理由の如何を問わず受理しません。提出方法については、各担当教員からの指示に従ってください。

なお、他人の論文やレポートの文章をコピー&ペーストして、あたかも自分自身の文章かのように作成することは盗用・剽窃にあたります。論文やレポートの作成において、他人の文章を引用する際は、必ず注釈等を加え、出典を明示してください。

試験のよくある質問

試験のよくある質問を例示していますので、確認してください。

なお、定期試験の時間割や追試験の日程についての案内は、< My KONAN >に掲示します。掲示内容に注意して間違いのないようにしてください。

●学生証に関すること

Q. 学生証を忘れてしまったのですが、試験を受けることはできますか？

A. 試験開始前であれば、教務部内仮学生証発行ブースで仮学生証を発行します。発行回数は試験期間中3回までです。学生証を紛失した場合は、学生部で再発行の手続きを行ってください。(再発行手数料がかかります。)

Q. 試験中に学生証を忘れたことに気付きました。試験を受けることはできますか？

A. 試験開始後は、監督者に学生証を忘れたことを伝え、監督者の指示に従ってください。

●試験当日に関すること

Q. 交通機関が遅れて試験に間に合いそうにないのですが、どうしたらいいですか？

A. 降車駅で日付・時間の明示された延着証明書(遅延証明書)を取得し、そのまま大学へ向かってください。追試験の受験を希望する場合は、大学到着後、直ちに教務部で大学到着時間と延着証明書(遅延証明書)の照合を受けてください。延着証明書は通学証明書に記載の区間のみ有効です。通学証明書を確認しますので必ず携帯してください。追試験の対象となることが認められた場合は、追試験を申し込むことができます。申し込みの際、学生証が必要です。

なお、試験開始後15分以内であれば遅刻者として定期試験を受験することが可能です。教務部で確認を受けると試験開始後15分を経過しそうな場合は、直接試験場に向かい、試験監督者から指示を受けてください。ただし、試験開始後15分以上経過していた場合は、試験場に入場することはできません。

Q. 特別警報又は暴風警報が出ているのですが、試験はどうなりますか？

A. 特別警報又は暴風警報が発令された場合は、授業と同じ時刻の扱いで以下のとおり取扱います。

| 特別警報及び暴風警報の解除時刻 | 試験の取扱い |
|--------------------|-----------------|
| 午前 7時まで解除されたとき | 平常どおり試験を行う |
| 午前11時まで解除されたとき | 4時限目からの試験を行う(※) |
| 午前11時を過ぎても解除されないとき | 試験は行わない |

※岡本では、試験時間割における4時限目は、14:10からです。

※特別警報又は暴風警報が発表されることが見込まれる場合は、試験の中止等をあらかじめ措置することがあるので、My KONANで必ず確認してください。

※特別警報及び暴風警報は、次のいずれかの場合とします。

- ①別表の区分Aの地域にあるいずれかの市町に発表された場合
- ②別表の区分Bの地域にあるいずれかの市町に発表され、複数の地域が対象となった場合

別表

| 区分 | 地域 | 市町村 |
|----|-------|---|
| A | 阪 神 | 神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町 |
| | 播磨南東部 | 明石市、加古川市、三木市、高砂市、小野市、加西市、加東市、稲美町、播磨町 |
| B | 播磨南西部 | 姫路市、相生市、赤穂市、たつの市、太子町、上郡町 |
| | 大 阪 市 | 大阪市 |
| | 北 大 阪 | 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町 |

Q. 避難勧告及び避難指示が出ているのですが、試験はどうなりますか？

A. 避難勧告及び避難指示が神戸市東灘区に発令された場合は、授業と同じ時刻の扱いで以下のとおり取り扱います。

| 特別警報及び暴風警報の解除時刻 | 試験の取扱い |
|--------------------|-----------------|
| 午前 7時までに解除されたとき | 平常どおり試験を行う |
| 午前11時までに解除されたとき | 4時限目からの試験を行う（※） |
| 午前11時を過ぎても解除されないとき | 試験は行わない |

※岡本では、試験時間割における4時限目は、14：10からです。

※避難勧告及び避難指示は神戸市東灘区に発令された場合のみとします。

※避難勧告又は避難指示が発令されることが見込まれる場合は、試験の中止等をあらかじめ措置することがありますので、My KONANで必ず確認してください。また、神戸市東灘区以外の土砂災害警戒区域に避難勧告及び避難指示が発令されたことに伴い試験の実施について判断を必要とする場合も同様です。

●追試験に関すること

Q. 交通機関が大幅に遅れていたため、大学には行かず自宅に引き返しました。翌日でも追試験を申し込めますか？

A. いいえ、追試験を申し込むことはできません。交通機関による延着の場合は、交通機関が遅れなければ試験に間に合っていたことを証明できなければなりません。翌日以降に延着証明書（遅延証明書）を持参しても受け付けることができませんので、交通機関が大幅に遅れた場合でも一旦大学へ来て到着後すぐに教務部で手続きを行ってください。ただし、交通機関が運転を見合わせており、移動できる見込みがない場合は、教務部へ電話で相談してください。

Q. 交通機関のWeb版延着証明書（遅延証明書）で追試験は申し込めますか？

A. はい、申し込めます。交通機関による延着の場合は、交通機関が遅れなければ試験に間に合っていたことを証明できなければなりませんので、直ぐに教務部に来てください。大学への到着時間を確認後、Web版延着証明書（遅延証明書）を印刷し、当日中（窓口開室時間内）に教務部へ提出してください。

Q. 試験当日に風邪をひいてしまい、受験することができませんでした。追試験を申し込めますか？

A. 病気により受験できない場合は、診断書またはそれに相当する証明書等（いずれも試験日に受験できなかったことがわかる内容であること）と学生証を持参の上、受験できなかった科目の試験日以降（試験日を含む）3日以内に教務部で手続きを行ってください。3日以内に手続きができない場合は、手続き期間内（3日以内）に教務部へ電話で相談してください。

Q. インフルエンザなど（学校において予防すべき感染症）にかかってしまい、大学に行くことができません。追試験の申し込みを家族に頼んでもいいですか？また、代わりに頼める人がいない場合は、どうしたらよいですか？

A. 追試験の申し込みは代理の方でも可能です。家族や親しい友人など信頼のできる方に学生証と診断書またはそれに相当する証明書等（いずれも試験日に受験できなかったことがわかる内容であること）を預け、受験できなかった科目の試験日以降（試験日を含む）3日以内に教務部で手続きを行ってください。また、代理の方が見つからないなど、3日以内に手続きができない場合は、手続き期間内（3日以内）に教務部へ電話で相談してください。

Q. 親戚が亡くなったため、お葬式に出なければならず、試験を受けることができません。追試験を受けることはできますか？

A. 配偶者及び2親等以内（祖父母、両親、兄弟姉妹）の親族が亡くなり受験できない場合は、お葬式の際の会葬御礼や案内状など試験日に受験できないことが証明できるものと学生証を持参の上、受験できなかった科目の試験日以降（試験日を含む）3日以内に教務部で手続きを行ってください。ただし、遠隔地で亡くなり、3日以内に手続きができない場合は、予め教務部へ電話で相談してください。なお、3親等以上（伯叔父母、従兄弟姉妹など）の親族が亡くなり受験できない場合は、追試験の対象とはなりません。

| |
|--|
| Q. 試験日と就職説明会の日が重なってしまいました。追試験を受けることはできますか？ |
| A. いいえ、追試験を受けることはできません。追試験の対象となる就職試験とは採用に関する筆記試験や面接試験に限っており、キャリアセンター所長の証明書が必要です。説明会やセミナー等は対象外ですので、追試験を申し込むことはできません。 |
| Q. 試験日にクラブの全国大会があります。追試験を受けることはできますか？ |
| A. いいえ、追試験を受けることはできません。追試験の対象となるのは、オリンピック及びこれに準ずると認められる国際競技に選手として出場した場合です。国内の大会は追試験の対象とはなりません。 |
| Q. クラブ活動中に利き腕を骨折してしまい、文字を書くことができません。追試験を受けることはできますか？ |
| A. いいえ、追試験を受けることはできません。追試験の対象となるのは病気の場合で、怪我の場合は対象となりません。怪我などで受験に支障がある場合は、試験日前にあらかじめ教務部へ相談してください。 |
| Q. 試験日当日、交通事故に遭ってしまい、試験を受けられませんでした。追試験を受けることはできますか？ |
| A. 不慮の事故により受験できない場合は、追試験の対象となります。警察に事故の届け出をすることで 事故証明書 の発行を受け、学生証を持参の上、 <u>受験できなかった科目の試験日以降（試験日を含む）3日以内</u> に教務部で手続きを行ってください。3日以内に手続きができない場合は、手続き期間内（3日以内）に教務部へ電話で相談してください。 |
| Q. 試験日当日、交通事故を起こしてしまい、試験を受けられませんでした。追試験を受けることはできますか？ |
| A. いいえ、追試験を受けることはできません。自身が加害者である事故または自損事故（同乗も含む）の場合は、追試験の対象とはなりません。 |
| Q. 追試験を事前に申し込むことはできますか？ |
| A. 事前に申し込むことはできません。追試験の申し込みは、 <u>受験できなかった科目の試験日以降（試験日を含む）3日以内</u> に行ってください。なお、特別な事情がある場合はあらかじめ教務部へ相談してください。 |
| Q. 追試験を受験することができませんでした。別の日に受験することはできますか？ |
| A. いいえ、できません。追試験に対する追試験はありません。 |

●持ち込みに関すること

| |
|--|
| Q. 試験に電卓が必要なので貸してほしいのですが、貸してもらえますか？ |
| A. 電卓の貸し出しは行っていません。各自で用意してください。 |
| Q. 試験に辞書が持込可となっているのですが、電子辞書を使用してもよいですか？ |
| A. 電子辞書の持込みは認めていません。ただし、担当教員が特に認めた場合に限り、『電子辞書可』と明示して電子辞書の持込みを認めています。 |
| Q. 持込可（何でも）という試験に、ノートパソコンやiPadなどを持ち込んでもよいですか？ |
| A. いいえ、持ち込むことはできません。『パーソナルコンピュータ』、及び『通信機能のある電子機器類』は持ち込みを認めていません。 |
| Q. スマートウォッチを時計として使用してもよいですか？ |
| A. いいえ、使用できません。Apple Watchなどのスマートウォッチや、運動量を測定できるフィットネスバンドなど、ウェアラブル端末は持ち込みを認めていません。 |
| Q. クリアケース（中身が透けて見えるカバン類）を使用しているのですが、試験場内に持ち込んでもよいですか？ |
| A. 持ち込みは可能ですが、試験中は、中身が見えないようにしてください。不正行為の疑いがかからないようにして各自の足元に置いてください。 |

(3) 成績

成績発表

成績の評価は以下のとおりです。成績の発表は前期科目を9月に、通年科目（集中講義を含む）及び後期科目を3月に＜My KONAN＞と「学修簿」によって行います。

- 合格 秀 (AA)、優 (A)、良 (B)、可 (C)
- 不合格 不可 (D)

成績の確認方法

成績発表は、＜My KONAN＞と学修簿によって行います。

ア ＜My KONAN＞による確認方法

- 上部に表示されたメインメニューのうち「学生情報」から「成績照会」をクリックします。
- 年度学期ごとの成績・GPA・科目分類ごとの修得済単位数計・不足単位数が表示されます。

〔年度学期ごとの成績表示〕

| 科目 | 単位数 | 評価 |
|--------------------------|-----|----|
| 【基礎科目】 | | |
| 【導入科目】 | | |
| 英語基礎演習 | 2 | 優 |
| 行楽論 | 2 | 秀 |
| 【基礎外国語】 | | |
| College English | | |
| College English Speaking | 1 | 優 |
| 【専門教育科目】 | | |
| 【経済学部専門教育科目】 | | |
| (選択 必修) | | |
| 基礎ゼミ1 | 2 | 秀 |

〔科目分類ごとの表示〕

| 科目 | 単位数 | 評価 | 年度 |
|-------------------------------------|-----|----|------|
| 【基礎外国語科目】 | | | |
| (人文科学系) | | | |
| コミュニケーション論 | 2 | 優 | 2018 |
| 地理と文化 | 2 | 優 | 2018 |
| (社会科学系) | | | |
| 福祉と経済 | 2 | 秀 | 2018 |
| 現代社会論 | 2 | 良 | 2018 |
| (自然科学系) | | | |
| 自然と人間 | 2 | 良 | 2019 |
| (学際領域系) | | | |
| 心の健康科学 | 2 | 良 | 2018 |
| 【導入科目】 | | | |
| 英語基礎演習 | 2 | 優 | 2018 |
| 行楽論 | 2 | 秀 | 2018 |
| 【基礎外国語】 | | | |
| College English | | | |
| College English Reading and Writing | 2 | 可 | 2018 |

イ 学修簿による確認方法

- 証明書自動発行機（1号館1階）より出力できます。
- 毎年9月・3月に保証人住所宛に送付します。
- 「学修簿」は、単位履修表と履修科目欄の2つに分かれます。

■ 単位履修表

- (a) 授業科目区分：区分階層にしたがってインデントが設定されています。
- (b) 卒業必要数：学則に定められた卒業に必要な科目・単位数を表示しています。
- (c) 修得数：すでに修得した科目・単位数を授業科目区分ごとに集計しています。
- (d) 不足数：卒業するために修得しなければならない残り単位数
卒業必要単位となるのは、いずれの場合も「専門科目」の下位層までです。留意してください。

■ 履修科目欄

(a) 履修した科目は、基礎共通科目または国際言語文化科目・外国語科目・保健体育科目・専門教育科目・教職科目・司書科目・司書教諭科目等の授業科目順に、表示しています。
なお、*は現在履修中の授業科目を表しています。

(b) 履修年度は、西暦で示しています。

学部・学科・学年により、授業科目区分や卒業必要数は異なります。

① [卒業に必要な単位数] ② [修得した単位数] ③ [卒業するのに不足している単位数]

| 単 位 履 修 表 | | | | | |
|--------------------------------------|----------|--------|-----|-----|-----|
| 授業科目区分 | 卒業必要数 | 修 得 数 | | 不足数 | |
| | 単 位 | 科 目 | 単 位 | 単 位 | |
| ⑦ 基礎共通科目 (広域副専攻科目) または国際言語文化科目 | 基礎共通 | ①(18) | 8 | 18 | |
| | ├人文科学 | 4 | 2 | 4 | |
| | ├社会科学 | 4 | 3 | 6 | |
| | ├自然科学 | 4 | 2 | 4 | |
| | ├学際融合 | 2 | | | -2 |
| | └導入共通 | 2 | 2 | 4 | |
| ⑧ 外国語科目 | 基礎外国 | ①(8) | 3 | 4 | -4 |
| | ├Col/Eng | 4 | 3 | 4 | |
| └2 外国語 | 4 | | | -4 | |
| ⑨ 保健体育科目 | 基礎体育 | ①(2) | | | -2 |
| ⑩ 専門教育科目 | 専門科目 | ①(104) | 17 | 48 | -56 |
| | ├文専門 | | 17 | 48 | |
| | ├├必修 | 30 | 4 | 12 | -18 |
| | ├├選必A A | 8 | 1 | 4 | -4 |
| | ├├選必A B | 8 | 1 | 4 | -4 |
| | ├├選必 B | 12 | | | -12 |
| | ├├選必C計 | 10 | 1 | 2 | -8 |
| | ├├├選必C C | 4 | 1 | 2 | -2 |
| | ├├├選必C D | 4 | | | -4 |
| | ├├├選必 D | 16 | 5 | 16 | |
| | ├├├選必 E | 4 | 1 | 2 | -2 |
| | ├├├関連科目 | | 4 | 8 | |
| | ├中上外国 | | | | |
| | ├海外語学 | | | | |
| ├生涯スポーツ | | | | | |
| ├他学部専 | | | | | |
| ├教 職 | | | | | |
| ├司 書 | | | | | |
| ├司書教諭 | | | | | |
| ├他外国語 | | | | | |
| ├他科目 | | | | | |

① [卒業に必要な単位数]

各授業区分毎に卒業に必要な単位数以上を修得しなければなりません。

4年間で修得すべき総単位数……○で囲んだもの

⑦の計+⑧の計+⑨の計+⑩の合計=各学部で定められた単位数以上

②〔修得した単位数〕

上位の授業科目区分は直近下位の授業科目区分の合計値を表しています。表は文学部英語英米文学科の科目表の例を示しています。表の例では以下のようになります。

- ① 基礎共通＝人文科学＋社会科学＋自然科学＋学際融合＋導入共通（18＝4＋6＋4＋0＋4）
- ② 基礎外国＝College Englishまたは基礎英語＋基礎第2外国語
- ③ 選必C計＝選必CC＋選必CD
- ④ 文専門＝必修＋選必AA＋選必AB＋選必B＋選必C計＋選必D＋選必E＋関連科目
- ⑤ 専門科目＝文専門＋中上外国＋海外語学＋生涯スポ＋他学部専
- ⑥ 基礎共通、基礎外国、基礎体育、専門科目と教職以下の授業科目区分は最上位です。

また、卒業に算入できる単位数に制限のある授業科目区分（例：中級・上級の外国語など）では修得した単位数はそのまま記載してありますが、制限を超える単位は上位に加算されません。

③〔卒業するのに不足している科目と単位数〕

㊦欄～㊩欄のマイナス表示のある単位数

卒業に必要な単位数が設定されている授業科目区分毎に不足数を表示してあります。卒業するためには各授業科目区分の不足数がなくならなければなりません。

【注意】不足単位数の見方

不足単位数の合計は下位の授業科目区分のマイナスを集計した数と必ずしも一致する訳ではありません。特に専門科目の不足数の計は、下位のマイナスの合計よりも少ないことがあります。

例の㊦を見てください。基礎共通科目の合計修得単位数は18単位ですから、不足単位はないように見えますが、実際は学際融合の不足単位数が2単位ありますから、この場合、卒業するためには学際融合からあと2単位修得しなければなりません。

卒業するためには、それぞれの授業科目区分のマイナス表示が全てなくなることが必要です。

成績評価基準とGPA

(1) GPAとは

学生のみなさんが履修した科目の成績評価に対して定められたGP〈Grade Point〉を与え、下記計算式により算出した数値(小数点第3位を四捨五入)をGPA〈Grade Point Average〉とし、そのGPAを学修に対する一つの指標として提示するものです。みなさんは、自らの単位修得状況と同時に比較可能な「平均的な点数」(GPA)により、自己の勉学の現状を把握することができます。さらにみなさん自身が、定められた「履修制限」のもとで、「シラバス」に基づき、履修登録を自ら管理し、自己の学修を確立し、学修成果がどのレベルに位置するかを把握することにより、さらなる勉学意欲を高めることが期待できます。

GPAは、各自の学修簿や学修ポートフォリオに表示されます。

(2) 成績評価基準

| 区分 | 評価 | 評点(成績評価基準) | GP | 評価内容 | |
|-----|----|------------|---------|------|-----------------------|
| 合格 | AA | 秀 | 100~90点 | 4 | 特に優れた成績 |
| | A | 優 | 89~80点 | 3 | 優れた成績 |
| | B | 良 | 79~70点 | 2 | 妥当と認められる成績 |
| | C | 可 | 69~60点 | 1 | 合格と認められる最低限の成績 |
| 不合格 | D | 不可 | 59~0点 | 0 | 合格と認められる最低限の成績に達していない |

| | | | | | |
|-------|---|----|--------|---|--------------------|
| GP対象外 | E | 認定 | 一括認定科目 | — | 編入学により一括で単位認定された科目 |
|-------|---|----|--------|---|--------------------|

(3) GPA 算出方式

$$\frac{4 \times \text{AAの修得単位数} + 3 \times \text{Aの修得単位数} + 2 \times \text{Bの修得単位数} + 1 \times \text{Cの修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (「E」の単位数を除く、「D」の単位数を含む)}}$$

(注1) 「E(一括認定科目)」は、計算式に含みません。

(注2) 不合格科目(D評価)を再履修し、合格の評価を得た場合及び再履修の結果再びD評価であった場合もすべてにおいて、学期ごとのGPAにも、通算のGPAにも算入されます。

(注3) 学修簿には学期ごとのGPA、年度ごとのGPA、通算のGPAが記載されます。(小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までを表記)

(注4) 「欠席」評価は2019年度より廃止されています。なお、「欠席」評価は、計算式に含みません。

学修ポートフォリオについて（2016年度以降入学生対象）

ポートフォリオとは、一般的に『個人の活動を記録するもの』という意味があります。甲南大学においては、人物教育の重要な取組みのひとつとして、独自の「学修ポートフォリオ」を導入しています。

学修ポートフォリオは、学業において身につけた力や学内外での活動の成果などを記録することで、自身の成長の過程を見える化し、蓄積するツールです。

この記録をもとに自らの学びや活動を振り返り、次の目的・目標を定めることができます。また、学修ポートフォリオは、みなさんの将来を考えるキャリアデザインの実践にも活用できるものであり、就職活動等で自身の能力や経験をアピールする際のエビデンスとなります。

必要なときになって慌ててもすべてを正確に思い出すことはできません。こまめに記録し、自身の成長やキャリアデザインの実践に活かしていきましょう。

学修ポートフォリオは< My KONAN >から、学修状況の確認や活動状況などの入力ができます。

入学してから今までの皆さんの様々な活動や、これまでの振り返りやこれからの目標を入力してください。これまでに入力した情報や大学で把握している情報は、あらかじめ入力しています。

以下【学修ポートフォリオの内容】にあるA～Dは成績や体力測定値等から自動作成されますが、Eは皆さん自身が入力しなければ空欄のままです。

就職活動の時など、学生生活を振り返るのに便利ですので、こまめに入力しましょう。

【学修ポートフォリオの内容】

A 学修度（身につける知識・能力）

所属学部・学科のカリキュラムマップに基づく到達目標別に、各科目の成績評価と単位数から学修度を計算し、レーダーチャートで示しています。表の到達目標（身につける知識・能力）も併せて参照してください。カリキュラムマップは、履修要項に掲載されています。

B 修得単位数、GPA

修得単位数とGPAの推移を可視化しています。

C 体力測定値

基礎体育学演習において実施した体力測定の結果をレーダーチャートで示しています。

D 学修簿

一部科目の区分表示が、「成績照会」で表示されるものと異なります。

学修ポートフォリオの表示は、個別科目の成績の参考として使用してください。

E 活動状況

学内活動、KONANサーティフィケート、取得資格、課外活動、社会活動振り返り、目標等、皆さんの日々の活動を積極的に入力してください。

また、過去に< My KONAN >の「アンケート回答」で入力した内容もあわせて表示しています。

学修ポートフォリオは、< My KONAN >のユーザアカウントがある限り、皆さんはいつでも閲覧・入力・活用できます。上記A、B、Dの情報は、各学期の成績発表後、自動的に更新します。

また、学修ポートフォリオには、学修度をもとに、履修科目等の選択を支援する機能もあり、履修登録の時にも、ぜひ活用してみてください。

証明書の発行について

1号館1階エレベータ前にある証明書自動発行機では、各種証明書の発行をすることができます。
※取扱時間7：00～20：00(教務部閉室日は利用不可)

《証明書自動発行機で発行できる証明書》

- ・健康診断証明書
- ・学修簿
- ・在学証明書(和文)
- ・学業成績証明書(和文)
- ・卒業(修了)見込証明書(和文)
- ・教育職員免許状取得見込証明書
- ・司書資格取得見込証明書
- ・日本語教員養成課程修了見込証明書

※上記以外の証明書は、教務部(3号館1階)で対応します。

発行には、パスワードが必要です。パスワードは、新入生履修指導で通知します。



卒業延期制度について

卒業の要件を充たす者が目標とする進路、資格等を獲得するため卒業を保留し、引き続き在学を希望する場合に、卒業を延期して在学することを認める制度(以下「卒業延期制度」という。)を設けています。

卒業延期制度の適用を希望するときは、「【第5部】1 関連諸規程」の「甲南大学卒業延期に関する規程」の確認とあわせ、11月上旬に< My KONAN >で公示される手続き日程等をよく確認したうえで、必要な手続き等を行ってください。

なお、卒業延期者は、学修在籍料(通年300,000円)が必要となります。

(4) 判定

卒業見込判定

4年次の前期及び後期に卒業見込判定を行います。いずれの時期も、『甲南大学卒業見込証明書の発行基準』に基づいて判定を行い、履修登録後、履修登録単位数を含めて卒業必要単位を充足しているかどうか、判定を行います。判定結果は、前期は5月中旬頃、後期は10月中旬頃に< My KONAN >の『学籍・クラス・判定情報』画面から確認できます。

【卒業見込判定結果確認画面】

| 卒業判定・卒業見込判定結果 | |
|---------------|------------|
| 卒業予定年月 | 2021/03 |
| 卒業判定結果 | 未判定 |
| 卒業判定日 | |
| 卒業見込日 | 2021/03/31 |
| 卒業見込判定結果 | 卒業見込 |
| 卒業見込判定日 | 2020/10/01 |

◆ 卒業見込証明書

卒業見込判定の結果、「卒業見込」の4年次生は、卒業見込証明書の発行が可能です。後期科目を含めて卒業必要単位数を充足させる履修計画を立てている場合は、前期履修登録期間中に後期科目も含めて履修登録を行わなければ、前期に卒業見込証明書の発行はできませんので、注意してください。

| 発行時期 | 前期 | 後期 |
|------|------------|------------|
| | 5月中旬～10月中旬 | 10月中旬～3月下旬 |

卒業判定

卒業判定結果は、4年次の3月初旬に< My KONAN >の『学籍・クラス・判定情報』画面から確認することができます。3月初旬に、「未判定」から「卒業」または「卒業不可」と表示されます。

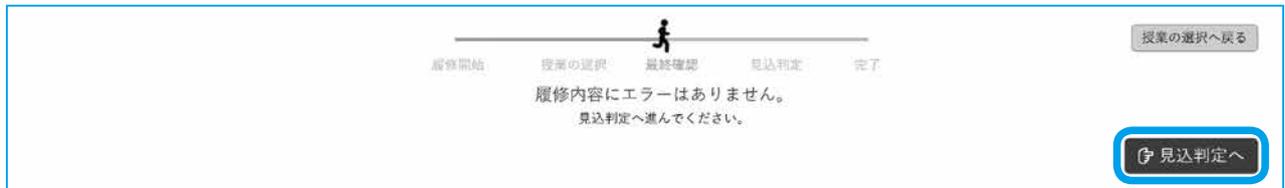
| 卒業判定・卒業見込判定結果 | |
|---------------|------------|
| 卒業予定年月 | 2021/03 |
| 卒業判定結果 | 卒業 |
| 卒業判定日 | |
| 卒業見込日 | 2021/03/31 |
| 卒業見込判定結果 | 卒業見込 |
| 卒業見込判定日 | 2020/10/01 |

資格取得見込判定

『教育職員養成課程』を登録している3・4年次生、『図書館司書課程』及び『日本語教員養成課程』に登録している4年次生は、資格取得見込判定を行うことができます。確認方法は2とおりです。

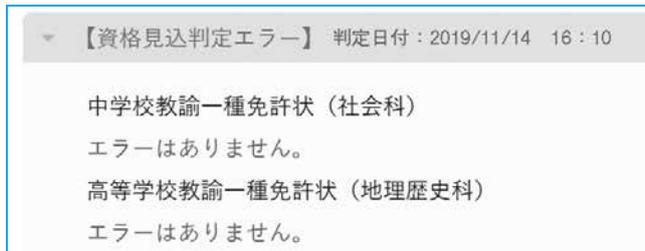
(1) 履修登録画面より確認する方法（履修登録期間のみ確認できます。）

①履修登録画面で授業を選択し、「チェック/保存」ボタンをクリックすると資格取得見込判定画面へ進みますので、「見込判定へ」ボタンをクリックします。



②資格取得見込判定のエラー内容が表示されます。

エラーが発生していない場合は、「エラーはありません」と表示されます。



エラーが発生している場合は、エラー対象の資格名とエラー内容が表示されます。



資格取得見込判定の結果を確認後、「完了」ボタンをクリックし、履修登録を完了してください。エラーが発生している場合は、必要に応じて履修登録内容を修正し、「完了」ボタンをクリックしてください。

(2) 学生時間割表より確認する方法（履修登録期間以外でも確認できます）

自身の学生時間割表画面を表示し、画面右側上部の「資格取得見込判定」をクリックすると、資格取得見込判定結果が表示されます。『(1) 履修登録画面より確認する方法』と同様に、判定結果を確認し、必要に応じて履修登録内容を修正してください。ただし、履修登録内容が修正できる期間は、履修登録期間のみです。



(5) 各種手続案内

学籍異動

学籍の異動は以下のとおりです。学籍の異動を希望する場合は、教務部（3号館1階）で相談してください。

| 種類 | 内容 | 注意事項 |
|-------|---|---|
| ① 休学 | 疾病その他やむを得ない理由で6箇月以上就学できない者は、休学願（保証人連署）を提出し、許可を得て休学することができます。休学の期間は、継続して2年以内、通算して4年以内とし、在学期間に含まれません。 | 休学期間は、在籍料として半期75,000円を納付しなければなりません。 ※提出にあたっては、指導主任とよく相談してください。また、半期休学の場合は、通年科目（集中科目も含む）の履修はできません。卒業に必要な単位が修得できるかどうかよく検討したうえで願出を提出してください。 |
| ② 復学 | 休学の理由が消滅し、休学期間中に復学を希望する者は、復学願を提出し、許可を得て復学することができます。 | 一度許可された休学期間を短縮する場合に提出が必要ですが、提出時期によっては、希望の時期に復学できない場合があるので、注意してください。 |
| ③ 退学 | 疾病その他やむを得ない理由で退学しようとする者は、退学願（保証人連署）を提出し、その許可を得なければなりません。 | 提出にあたっては、指導主任とよく相談してください。 |
| ④ 再入学 | 退学者または学費未納による除籍後1年以上経過した者が再入学を願い出た場合は、審議の上許可することがあります。ただし、再入学の時期は学年または学期の始めに限ります。 | 当該年度の入学金及び該当年次の学生と同額の学費を納入しなければなりません。 |
| ⑤ 除籍 | 1. 授業料その他の学費を定められた期間中に納入しないときは除籍します。 2. 在学期間が8年を超える場合は除籍します。 | — |
| ⑥ 復籍 | 授業料その他の学費の納付を怠り、除籍された者が1年以内に復籍を願い出たときは、審議の上許可します。 | 当該年度の入学金相当額を復籍料として納付しなければならない場合があります。 |
| ⑦ 留学 | 外国留学規程により外国の大学に留学した時、留学期間は在学期間に算入します。 | — |

※上記①～④及び⑥の手続きには「所定の用紙」が必要です。用紙の交付及び受付は教務部で行っています。

なお、提出時期により異動日付が決まります。詳細は教務部で確認してください。

※②復学④再入学⑥復籍は、希望する学期始め（4月1日または9月17日）の遅くとも1ヵ月前に教務部に相談してください。

転学部

当該年度を含めて2年以上在学し、所属する学部の卒業に必要な単位数のうち、転学部に必要な単位数を修得又は修得見込の者は、1学部1学科に限り願い出ることができます（『【第5部】1 関連諸規程「転学部規程」』参照）。

ただし、願い出がすべて認められて、転学部が許可されるわけではありません。また、卒業資格を得るには、転学後2年以上在学しなければなりません。転学部を検討している場合は、まず教務部（3号館1階）で相談してください。

なお、理工学部の学生は転学科を認める場合がありますので、理工学部事務室（7号館1階）に相談してください。文学部には転学科制度はありません。

転学部の願い出の受け付けは毎年1月に行いますので、掲示を確認してください。

教務部の窓口手続きについて

| 種 別 | 提出または交付時期 | 備 考 |
|--------------------------|---------------------|-----------------------------------|
| 学籍に関するもの | | |
| 休学願 | 前期：5月末日まで | 保証人連署 |
| 退学願 | 後期：10月末日まで | 保証人連署 学生証は学生部に返却 |
| 復籍願 | 希望する学期初めの 1ヵ月前まで | 保証人連署 |
| 復学願 | | 保証人連署 |
| 再入学願 | | 保証人連署 |
| 学士入学志願票 | 2月中旬 | 1月上旬に掲示 |
| 転学部願 | 1月上旬 | 12月上旬に掲示 |
| 在学証明書 | 和文 当日 英文 当日 | 証明書自動発行機にて発行（和文のみ） （和文・英文とも無料） |
| 学業に関するもの | | |
| 学修簿 | 当日 | 証明書自動発行機にて発行（無料） |
| 各種資格取得見込証明書 | （後期から）当日 | 証明書自動発行機にて発行（司書教諭は除く）（無料） |
| ※1各種資格単位修得証明書 | 3日後 | 手数料 100円 |
| 学業成績証明書 （卒業・修了見込） | 和文 当日 英文 当日 | 証明書自動発行機にて発行（和文のみ） （和文・英文とも無料） |
| 調査書 | | 手数料 100円 |
| ※1卒業・修了証明書 | 和文 当日 英文 当日 | 手数料 和文100円 英文200円 |
| ※2学籍・学業等に関する 上記以外の証明書 | 和文 3日後 英文 約5日後 | 手数料 和文100円 英文200円 |

※1：各種資格単位修得証明書及び卒業・修了証明書は学位記授与式以降に発行します。

※2：本学の所定様式以外での証明書発行は、作成に1週間程度要する場合がありますので、関係書類一式を持参のうえ、日数に余裕をもって申請してください。

2 情報システムについて

(1) 教育情報システム及びOffice365メールアドレス

入学と同時に学内の教育情報システムを利用するために必要となるユーザIDとOffice365メールアドレスが付与されます。なお、初期パスワードはガイダンス等で通知します。

| 学籍情報 | ユーザID（8ケタ） | | 利用できるサービス |
|--|------------|--|---|
| | 1ケタ目 | 下7ケタ | |
| 学部生 | s | 学籍番号の 下7ケタ (例) 学籍番号 12011997 ↓ ユーザID s2011997 | ・学内パソコンの利用 ・<My KONAN> ・無線ネットワーク接続 (konan-netなど) |
| 大学院生（修士課程） | m | | |
| 大学院生（博士課程） | d | | |
| 聴講生 | a | | |
| 科目等履修生 | c | | |
| 研究生 | r | | |
| Office365メールアドレス：ユーザID@s.konan-u.ac.jp | | | ・Office365の全機能 |

※各サービスにログインする際のパスワードは共通です。

パスワードの変更

自身の情報を守るため、必ず初期パスワード通知後、すぐにパスワードを変更してください。

不正ログインを防ぐため、パスワードは複数のサービスで使い回さず、他人に推測されにくい文字列で作成してください。

① パスワード変更方法

学内パソコン教室のパソコンのデスクトップ上の「パスワード変更画面」をダブルクリックすると変更画面が開きます。

② パスワードポリシー

- ・6文字以上～20文字以内、半角英数混在
- ・使用できる文字種（大小英文字、数字、記号）全てを組み合わせる
- ・辞書に載っているような単語や人名は使用を避ける
- ・自分に覚えやすく、他人に推測されにくい文字列

※学籍番号、氏名、電話番号、生年月日等も他人に推測されやすい文字列です。

※パスワードを忘れた場合には、3号館1階情報システム室で再設定が必要です。

学内パソコン教室

① 設置場所

■ 自由利用パソコン室

開室時間中は自由に利用することができます。

- ・ 2号館2-42教室、5号館5-26教室、図書館地下PCルーム
- ・ 図書館、サイバーライブラリ、1号館3階ラウンジ

■ パソコン実習室

授業実施を優先しています。授業のない時間は自由利用が可能です。

- ・ 2号館 2-31、2-41、2-51、2-52、2-62、2-64実習室
- ・ 13号館 13-101、13-102実習室

② 開室時間

授業実施期間中（春・夏・冬期休業期間以外）の開室時間は以下のとおりです。休業期間中の開室日程及び開室時間は情報システム室のホームページで確認してください。

■ 自由利用パソコン室（日曜・祝日は閉室）

| | | |
|---------------|------------------|--------------|
| 2-42教室 | 授業実施日…9：00～18：00 | 土…9：00～13：00 |
| 5-26教室（7月・1月） | 授業実施日…9：00～21：00 | 土…9：00～21：00 |
| 5-26教室（その他期間） | 授業実施日…9：00～21：00 | 土…9：00～13：00 |

■ パソコン実習室（授業時間以外で利用可能）（日曜・祝日は閉室）

| | | |
|------------------|------------------|--------------|
| 2-31実習室（7月・1月のみ） | 授業実施日…9：00～20：00 | 土…9：00～13：00 |
| 2-31実習室（その他期間） | 授業実施日…9：00～18：00 | 土…9：00～13：00 |
| 13-101実習室 | 授業実施日…9：00～19：00 | 土…9：00～13：00 |
| その他の実習室 | 授業実施日…9：00～18：00 | 土…9：00～13：00 |

※図書館、サイバーライブラリの開室日程及び開室時間は、それぞれの施設で確認してください。

※メンテナンスにより閉室する場合があります。

※教室ごとのソフトウェア一覧については情報システム室のホームページを参照してください。

③ 施設利用にあたっての注意（重要）

学内のパソコンは共用物です。モラルやマナーに注意し、みんなが快適に利用できるように心がけてください。

- ・ 学習や研究以外の目的でパソコンを利用することはできません。
- ・ ユーザーID・パスワードは、他人に貸さない、教えない。
- ・ 学習や研究以外の目的で印刷はできません。複数印刷はコピー機を利用してください。
- ・ パソコンにログインしたままでの離席や荷物で席取りをしない。
- ・ 飲食・喫煙・携帯電話による通話などの迷惑行為は禁止。

※パソコン教室の開室時間、ソフトウェアなどの情報や、ネットワーク停止などのメンテナンスに関するお知らせは情報システム室のホームページで確認してください。

(<https://www.konan-u.ac.jp/system/>)

(2) 情報システムの利用方法について

Microsoft Office 365

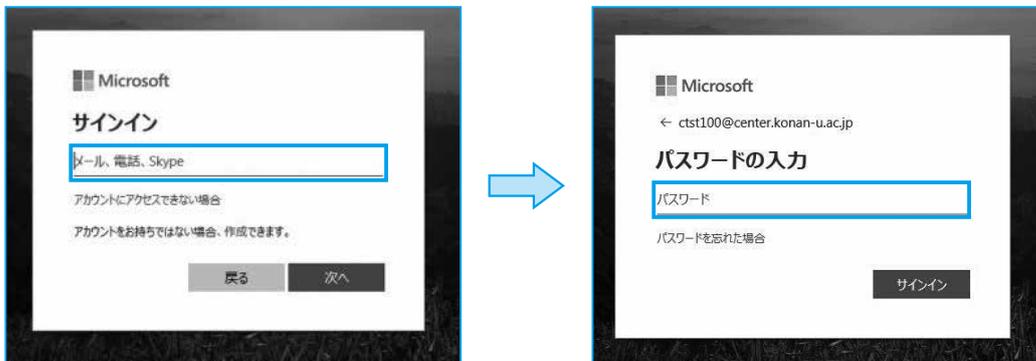
Office365とは、Microsoft社が提供するクラウドサービスであり、大学のメールのほか、Excel、Word、PowerPointなどを含む最新のMicrosoft Office等が利用できるサービスです。

本学は、Microsoft包括ライセンスを導入していますので、全学生が利用可能です。Office365は、オンラインでの利用のほか、無償で自分のパソコンに最新版のOfficeをインストールすることも可能です。

① 利用方法

以下の手順でパソコンやスマートフォンからMicrosoft Office 365を使うことができます。

- ㊦ ブラウザからOffice 365のポータル (<https://portal.office.com/>) を開き、Office365メールアドレス、パスワードを入力します。



※ Office365のポータルは情報システム室のホームページや< My KONAN >から開く事ができます。

- ㊦ Office365メニューが表示されます。



② Office365の便利な機能

■ 電子メール

自宅やモバイル環境から、大学のOffice365メールアドレスで送受信が可能です。Office365のメニューからOutlookを選択します。

大学の電子メールアドレスは、教育研究のためのものです。安易な情報発信が招く大きな代償について理解し、全世界に情報発信する自覚と責任を持ってください。

受信したメールをスマートフォン等に転送したり、Outlookアプリをインストールしてスマートフォンで直接利用することができます。設定方法については、情報システム室のホームページの利用マニュアルを参照ください。

■ データの保存

授業課題等をOffice365の「One Drive」に保存することで、インターネット接続環境があれば、どのパソコンからでも保存したファイルを開覧・編集することが可能です。ファイルを保存する場合は、保存先にMicrosoft Office 365の「One Drive」(学内パソコンを使用する場合は、保存先に「OneDrive(O:)」)を指定してください。

■ 個人のパソコンにOfficeをインストールする

インターネット経由で、最新版のWordやExcel等のMicrosoft Officeソフトを無償で自分のパソコンにインストールできます。Office365のメニューから「Officeのインストール」を選択します。

- ・学生1人につき、5台のPCまでインストール可能 (Windows または Mac)
- ・インストールされたOfficeは在学中のみ利用可能です。卒業や退学後 (アカウント停止後) は利用できませんので、引き続きOfficeを使用する場合は、市販のライセンスを購入してください。
- ・今後Officeの最新バージョンがリリースされると、インストールできるOfficeも最新版となります。
- ・インストール完了後、1ヶ月に1度、インターネット経由で自動的にMicrosoftとライセンス認証が行われます。そのため1ヶ月に1度は、インターネットに接続してOfficeを利用するようにしてください。認証がない場合は、一定期間後に機能制限モードとなり、新規作成・編集はできません。

印刷（プリンタの利用）

① 利用上の注意

- ・学習や研究以外の目的での印刷は禁止しています。
- ・印刷枚数に制限を設けています。年間1000ポイントを超過すると、それ以降は印刷できません。
- ・プリンタは、複写機（コピー機）ではありません。複数部の印刷はできません。複数部印刷する場合は、コピー機を利用してください。

| | | |
|--------------|---|-------------------------------|
| 印刷上限枚数（ポイント） | 1000ポイント/年間（4月1日～3月31日） （モノクロ1枚=1ポイント・カラー1枚=5ポイント） | |
| 設置場所 | モノクロプリンタ | 各パソコン実習室、図書館等 |
| | カラープリンタ | 2-31、2-42、2-62、5-26、13-101実習室 |
| 印刷可能サイズ | A4のみ | |

- ・A4以外の印刷は、コピー機（有料）で拡大/縮小してください。
- ・両面印刷や1枚に複数ページを印刷する機能を活用し、プリンタ用紙及びポイントを無駄にしないようにしてください。
- ・パソコン教室のパソコンのデスクトップ上のアイコンで残ポイントを確認できます。詳細ボタンをクリックして、ユーザIDとパスワードを入力すると、印刷履歴等を確認できます。

② 印刷の手順

㉞ パソコンから印刷指示を出す。

- ・印刷の初期設定は、モノクロプリンタになっています。
- ・カラーで印刷する必要がある場合は、プリンタ名に「color」が入っているものを選択してください。

㉟ 認証する

- ・プリンタに設置されている端末で個人認証を行います。どのプリンタからでも印刷できます。
- ・学生証をカードリーダーに通すことにより、認証を行うことができます。
- ・学生証を忘れた場合は、キーボードを使用しユーザID、パスワードを直接入力します。

㊱ 印刷

認証に成功すると、印刷ジョブが一覧で表示されます。印刷したいジョブの印刷ボタンを選択することにより、プリンタから印刷物が出力されます。

※設置場所、印刷手順は2020年3月時点のもので、今後変更となる可能性があります。

VPN接続（SSL-VPN）

自宅から学内に限定された外部データベース検索（図書館のホームページ）やブラウザ上のサービスが以下のURLより利用できます。（<https://www.konan-u.ac.jp/system/service/vpn>）

キャンパス内無線ネットワーク接続

キャンパス内には無線LAN対応エリアがあります。個人のノートパソコンやスマートフォン等を専用システムに登録することで、無線LAN接続が可能となります。ただし、セキュリティ上、不審な動作をする端末は接続を遮断することがあります。また、教育研究目的以外(私的利用等)での無線LAN接続は行わないよう、適切な利用を心掛けてください。

※接続にあたっては、ウイルス対策ソフトのインストールやWindows Updateなどが必要です。

※無線LAN対応エリアは情報システム室のホームページで確認してください。

初回接続方法

- ・「konan-net」に初めて接続する端末は端末情報登録が必要となります。登録後は自動接続が可能です。
- ・一定期間、「konan-net」に接続を行わなかった場合、端末情報が削除されますのでその際は再度登録を行ってください。

- ① 無線LAN対応エリア内で、端末のWi-Fi一覧から「SSID：konan-net」を選択し、初回接続時のみSSIDの暗号化キーを入力
 ※SSIDの暗号化キーは、セキュリティ上、学内PC教室等に設置されたパソコンから「情報システム室」のホームページに接続することでのみ確認可能です。携帯電話回線からの接続では確認できません。
<https://www.konan-u.ac.jp/system/service/wireless/ssid>
 (情報システム室ホームページ ⇒ 無線LANを利用するには ⇒ 利用可能な場所・SSID一覧)
- ② ブラウザを起動し、端末登録システム (Account Adapter) に教育情報アカウントIDとパスワードを入力してログインしてください。ログイン後は以下の手順に沿って端末登録を行ってください。
 Account Adapter ログインページURL：<https://devauth-1.konan-u.ac.jp/user/>

① IDとパスワードを入力

② 「新規申請」を選択

③ 「申請」を選択

※申請を選択後に確認画面が表示されるのでOKを選択

- ③ 申請完了後は一旦ブラウザを終了してください。初回のみ端末登録処理に約5分程度かかりますので、5分経過後にインターネットに接続可能となります。

ウイルス対策ソフト包括ライセンス

キャンパス内への持ち込みパソコンには必ずウイルス対策ソフトをインストールしましょう！

甲南大学ではトレンドマイクロ社が販売する学校法人向けウイルス対策ソフトウェア包括ライセンス「TrendMicro Campus Agreement for Endpoint」（以下 TMCA ライセンス）を契約しており、在籍中に限り無償でウイルス対策ソフトウェアをインストールすることが可能となります。

※卒業時には利用資格を失いますので、必ずソフトをアンインストールしてください。

- ① TMCA ライセンスの利用条件
 - ・本学の学生および院生本人が所有し、教育・研究に利用する端末（1人あたり3台まで）
※ただし、上記条件を満たす場合であっても、学内で使用しない端末は対象外とする。
（例：自宅の常設パソコン等）
- ② 提供ソフトウェア（2020年3月時点）
 - Windows 版： ウイルスバスター・コーポレートエディション XG
 - Mac 版： Trend Micro Security for Mac
- ③ 申請・インストール方法
 - (ア) 甲南大学情報システム室ホームページにアクセスし、「サービス案内」の「ウイルス対策ソフト包括ライセンス（TMCA ライセンス）」ページを開きます。
<https://www.konan-u.ac.jp/system/service/buster0617>
 - (イ) ①のページ内に記載の「申請受付フォーム（一般）」をクリックします。
 - (ウ) Office365ログイン画面が表示されますので、ご自身のアカウントでログインしてください。
 - (エ) 「申請受付フォーム（一般）」に必要な事項を入力して申請してください。
 - (オ) Office365メールアドレス宛に送信される専用URLにアクセスして、ウイルス対策ソフトをインストールしてください。インストールは「konan-net」などの学内ネットワーク接続時のみ実施可能です。学外からは実施できませんのでご注意ください。
- ④ 注意事項
 - ・最新のWindows大型アップデートやMacOSソフトウェア・アップデートを実施する際は、ウイルス対策ソフトが最新のアップデートに対応しているかどうかを、事前にMyKONANおよび情報システム室HPで必ず確認してください。
対応していないウイルス対策ソフトを使用していると、ウイルス対策機能が正常に動作しないことや、PCの動作に支障をきたす恐れがあります。

(3) 情報システム利用ガイドライン

本学のネットワークや情報サービス利用にあたっては、情報セキュリティポリシー及び情報システム利用内規に基づき、次の事項を遵守しなければなりません。

このガイドラインや関連規程等を遵守せず、他者に被害または損害を与えた場合に発生した民事及び刑事上の責任・損害は自己責任となります。また本学の学則等に基づく処分を受ける場合があります。

なお、利用者の利用履歴やWeb閲覧履歴が、本人に無断で公開されることはありません。ただし、利用者が第三者に不利益をもたらし、その者から請求があった場合や、裁判所、警察等の公的機関より情報の開示を求められた場合には、これに応じて情報を開示することがあります。

1. 教育、研究目的並びにそれらに関する業務目的以外の利用を行わない。
違反例) 本学園のネットワークに接続された端末で、オンラインのゲームをする。
2. 名誉毀損、誹謗中傷、人権侵害、またはハラスメントにあたる行為を行わない。
違反例) インターネットの電子掲示板に、他人を脅すような文言を書き込む。
3. 公序良俗に反する情報の取得及び情報の発信を行わない。
違反例) わいせつな画像や動画をダウンロード・アップロードする。
4. 個人のプライバシー及び肖像権を侵害しない。
違反例) 撮影した写真を当事者の了承を得ないでブログや電子掲示板で公開する。
5. 著作権、特許権等の知的所有権を侵害しない。
違反例) P2Pソフトウェア等を使って、著作権が保護された映画を不正にダウンロードする。
6. 虚偽の情報を提供する行為、詐欺行為、他人を詐称する行為を行わない。
違反例) 他人の名前や住所等を利用して掲示板等へ書き込みを行う。
7. 利用識別番号 (ID) を第三者に譲渡又は貸与しない。
違反例) パソコンにログインできない友人に、自分のIDとパスワードを教えて利用させた。
8. 情報システムの円滑な利用及び運用の支障となる行為を行わない。
違反例) コンピュータウイルスに感染した端末を本学園のネットワークに接続した。
違反例) 電子ジャーナルから、利用契約で禁止されているにもかかわらず大量の資料をダウンロードしたため、大学全体で利用制限をされた。
9. その他法令及び社会的通念に反する行為を行わない。
違反例) 故意にコンピュータウイルスを含んだメールを送信して感染を拡大させる。

【第5部】資料

- 1 関連諸規程
- 2 時間割作成用紙（全学年共通）

1 関連諸規程

- ・学修に関する取扱い
- ・学内試験（定期試験、臨時試験及び追試験）の受験に関する注意事項
- ・学内試験（定期試験、臨時試験及び追試験）における不正行為に対する処置
- ・交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱い
- ・防災気象情報等による土砂災害警戒区域への避難勧告等発令に伴う授業及び試験の取扱い
- ・学籍関係の取扱方
- ・外国留学規程
- ・継続履修に関する取扱い
- ・外国留学に伴う履修登録の取扱い
- ・転学部規程
- ・学士入学規程
- ・再入学規程
- ・甲南大学卒業見込証明書の発行基準
- ・甲南大学学費納付規程
- ・甲南大学卒業延期に関する規程
- ・科目等履修生規程
- ・研究生規程
- ・甲南大学聴講生規程
- ・甲南大学大学院科目等履修生規程
- ・甲南大学経済学部派遣聴講生規程
- ・甲南大学経営学部派遣聴講生規程
- ・甲南学園情報セキュリティポリシー
- ・甲南学園情報システム利用内規

学修に関する取扱い

平成30年12月6日 学長決定

(授業科目の履修)

- 1 学生は、毎学期初めの指定された期日までに、履修する授業科目を登録し承認を得なければならない。指定日以後の登録は、原則としてこれを認めない。
- 1の2 前項で承認された授業科目は、毎学期の指定された期間において取り消すことができる。ただし、開講学部・学科等が指定する授業科目及び大学院の授業科目は取り消すことができない。
- 1の3 前項で取り消すことのできる授業科目の単位数は、各年度で12単位以内とする。
- 1の4 前2項の規定にかかわらず第1項で承認された授業科目のうち、履修の継続が困難であると所属学部長が判断し、教務部長が認める場合は、授業科目を取り消すことができる。
- 2 履修登録をしていない授業科目については、試験を受けることができない。試験を受けた場合でも単位を与えない。
- 3 同一授業科目を再履修することはできない。ただし、不合格となつた授業科目は、履修登録すれば再履修することができる。

(学内試験)

- 4 学内試験を定期試験、臨時試験及び追試験に分ける。
- 5 定期試験とは、学期末又は学年末に行う試験をいう。
- 6 臨時試験とは、集中講義等による授業科目で、定期試験以外の時期に行う試験をいう。
- 7 追試験とは、定期及び臨時試験を受けることができなかつた者で、次の各号のいずれかに該当する場合に願い出た者について行う試験をいう。なお、追試験は、各科目の試験終了後、定められた期間内に実施するものとする。
 - (1) 病気の場合
 - (2) 配偶者及び2親等以内の親族死亡の場合 (3

日間とするが、遠隔地で死亡の場合は認められた期間)

- (3) 就職試験の場合
 - (4) 悪天候やストライキ等により、通学証明書に記載された経路の公共交通機関が不通あるいは大幅な延着の場合
 - (5) 大学院受験の場合
 - (6) 不慮の事故により被害にあつた場合
 - (7) 自宅等が災害により被災した場合
 - (8) 教育実習等の正課における学外実習の場合
 - (9) オリンピック・パラリンピック及びこれに準ずると認められる国際競技大会に、選手として出場した場合
 - (10) その他正当な事由によつて受験できなかつたと所属学部長が判断し、教務部長が認めた場合
- 7の2 前項の追試験の希望者は、受験できなかつた授業科目の試験日を含めて3日以内（第7項第4号の大幅な延着に該当する場合は、当日内）に教務部（西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室）に、前項各号の事由により試験日に受験ができなかつたことを証明する書類等を添付して、所定の様式で願い出なければならない。なお、受験できなかつた授業科目の試験日を含めて3日以内に願い出ができない場合は、当該期間内に教務部（西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室）に申し出ること。
- 8 学費未納者は、学内試験を受けることができない。
 - 9 学内試験において、不正行為のあつた者は、別に定める「学内試験（定期試験、臨時試験及び追試験）における不正行為に対する処置」を適用する。
 - 10 学内試験に際しては「学内試験（定期試験、臨時試験及び追試験）の受験に関する注意事項」を守らなければならない。

(成績評価及びGrade Point)

- 11 履修を承認された授業科目の成績の評価及びGrade Point (GP) は、次のとおりとする。

| 区分 | 評価 | 評点 | GP |
|-----|--------|------------------|----|
| 合格 | 秀 (AA) | 90 点以上 | 4 |
| | 優 (A) | 80 点以上 90 点未満 | 3 |
| | 良 (B) | 70 点以上 80 点未満 | 2 |
| | 可 (C) | 60 点以上 70 点未満 | 1 |
| 不合格 | 不可 (D) | 60 点未満 | 0 |

11の2 前項に定められた各評価の修得単位数に GP の値を乗じた値の合計値を、総履修登録単位数で除した数値（小数点第3位を四捨五入）を Grade Point Average (GPA) とする。

12 各授業科目につき一度修得した単位（成績）を取り消すことはできない。

13 成績の発表は、前期分を9月に（通年の授業科目を除く）、後期又は学年末分を3月に学修簿及び学生ポータルサイトによつて行う。

14 成績についての問い合わせは、成績発表日を含めて5日以内とし、必ず学修簿等を提示して教務部（西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室）に申し出ること。

（卒業資格及び在学年数）

15 本大学に4年以上在学して所定の単位を修得した者には、卒業の資格が与えられる。ただし、学士入学又は転学部した者については、以後2年以上、再入学した者については、4年から再入学前の在学年数を控除した年数以上、編入学した者については、4年から本大学で在学したとみなした年数を控除した年数以上在学することを要する。

16 本大学に在学できる年数は、8年を超えることはできない。ただし、学士入学した者については8年から2年を控除した年数とし、転学部又は再入学した者については、転学部又は再入学前の在学年数を、編入学した者については、本大学で在学したとみなした年数を8年から控除した年数とする。

（補則）

17 「授業科目の履修」第1項の履修登録の承認は、教務部長が与えるものとする。

18 「卒業資格及び在学年数」の再入学前の在学年数及び編入学した者の本大学で在学したとみなした年数とは、学部教授会で在学したものと認めた年数とする。

19 「学内試験及び成績」第7項の2の「3日以内」及び第14項の「5日以内」には、教務部（西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室）休室日を除く。

（改廃）

20 この取扱いの改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

学内試験(定期試験、臨時試験及び追試験)の受験に関する注意事項

平成27年4月1日 学長決定

1 受験資格

履修登録をしていない科目は受験できない。

2 学生証

- (1) 学生証は、試験中、机の上に呈示しておくこと。
- (2) 学生証のない者は、受験できない。（注を参照のこと。）

3 入退場

- (1) 試験場では、監督者の指示に従うこと。
- (2) 15分以上遅刻した者は、入場できない。
- (3) 場内では、一机に2人宛、机の両端に座ること。特に指示があれば、その指示に従うこと。
- (4) 所定の座席調査票の自分の座席欄に学部、学年、学籍番号及び氏名を記入しなければならない。
- (5) 退場は、試験開始後30分経ち、かつ、監督者の指示があつた後でなければならない。
- (6) 試験終了時刻の10分前からは、退場できない。
- (7) 入退場には、指定の出入口を使うこと。
- (8) 一旦退場した者は、再入場できない。
- (9) 試験終了後も、答案の回収が完了するまで入場してはならない。

4 所持品

- (1) 机の上に置ける所持品は、特に持込みを認められた教科書等を除いては、学生証、仮学生証のほかに鉛筆、ペン、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）及び眼鏡である。それ以外の所持品は、内容が見えないようにして各自の足下に置くこと。
- (2) 持込みを認められたものには、あらかじめ自分の氏名を記入しておくこと。
- (3) 下敷及び筆箱の使用は、認めない。
- (4) 携帯電話等は試験開始前に電源を切って鞆等にしまいこみ、机の上に置かないこと。

5 持込み

持込みについては別に定め、掲示等により周知する。

6 答案

- (1) 試験開始後直ちに答案用紙に学部、学年、学籍番号、氏名等を必ずペンで記入すること。
- (2) 答案の提出方法及び別刷りの問題用紙の取扱いについては、監督者の指示に従うこと。
- (3) 答案は、試験場外へ持ち出してはならない。

〔注〕

- 1 学生証を忘れた者には、学生部（西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室）で仮学生証を交付する。
- 2 仮学生証の交付は、本人の試験の開始15分前から行い、交付日のみ有効とする。
- 3 仮学生証には、写真登録カードが添付されているから、これは試験終了後直ちに学生部（西宮・ポートアイランドキャンパスは各事務室）へ返却しなければならない。
- 4 写真登録カードを返却していない者又はその提出を怠っている者には、いかなる理由があつても仮学生証を発行しない。
- 7 この注意事項の改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

学内試験(定期試験、臨時試験及び追試験)における不正行為に対する処置

平成29年10月12日 学長決定

- 1 次の事項に該当する場合は、監督者において受験停止（当該試験無効）のうえ退場を命ずる。
 - (1) 監督者の指示に従わないこと。
 - (2) ノート、テキスト、参考書、六法全書、辞書等を試験時間中に貸借すること。
- 2 次の事項に該当する場合は、直ちに退場を命ずるとともに、当該学期の試験時間割にある履修登録授業科目を全科目無効とし、その成績評価は行わない。場合によつては、甲南大学学則による処分をすることがある。
 - (1) 代人として受験すること、又は代人に受験させること。
 - (2) 許可されていないノート、テキスト、参考書、六法全書、辞書等を参照すること。
 - (3) あらかじめ机等に書き込んだり、カンニングペーパー等を用意すること（六法全書、辞書等に書き込む場合も含む。）。
 - (4) 他人の答案をのぞき見て写しとつたり、故意に写させたりすること。
 - (5) 試験内容に関して私語をすること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の許可されていない電子機器類を使用すること。
 - (7) その他、不公正な手段を用いて受験すること。
- 3 前項の不正行為に関する処置は、学生部長と教務部長が学生部及び教務部両委員会の構成員と協議のうえ決定し、学生部長及び教務部長の連名で公示する。なお、特に必要な場合には、学生の属する学部の長及び指導主任の参加を求めて意見を聴くことができる。
- 4 この処置の改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

交通機関の不通、気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱い

令和元年12月19日 学長決定

- 1 気象警報発表に伴う授業及び試験の取扱いは、次のとおりとする。
 - (1) 午前7時までに、特別警報及び暴風警報が解除されたときは、平常どおり授業及び試験を行う。
 - (2) 午前11時までに、特別警報及び暴風警報が解除されたときは、授業にあつては3時限目（西宮キャンパスは4時限目）から、試験にあつては4時限目（ポートアイランドキャンパスは3時限目）から行い、午前11時を過ぎても、解除されないときは、授業及び試験を行わない。
 - (3) 特別警報が授業及び試験時間中に発表されたときは、授業及び試験を中止し、発表以降授業及び試験を行わない。
 - (4) 暴風警報が授業及び試験時間中に発表されたときは、緊急性及び交通機関の運行状況等を考慮の上、授業及び試験の中止等を教務部長の判断により措置する。
 - (5) 特別警報又は暴風警報が発表されることが見込まれる場合は、授業及び試験の中止等を教務部長の判断によりあらかじめ措置することができる。
- 2 交通機関の不通に伴う授業及び試験の取扱いは、次のとおりとする。
 - (1) 西日本旅客鉄道株式会社のJR京都線（京都・大阪間）、JR神戸線（大阪・姫路間）、山陽線（姫路・上郡間）又は阪急電鉄株式会社線において、電車の運行が全面的に停止、又はこれに準ずる状況が発生した場合は、教務部長の判断により措置する。
 - (2) ポートアイランドキャンパスにあつては、神戸新交通株式会社のポートライナーの運行状況により、授業及び試験の実施につい

て判断を必要とする場合は、フロンティアサイエンス学部長が教務部長と協議の上、措置する。

- (3) 前2号の各交通機関において計画運休が発表された場合は、学生及び教員の通学、通勤への影響を検討の上、授業及び試験の中止等を教務部長の判断によりあらかじめ措置することができる。
- 3 学外施設等での授業の実施について判断を必要とする場合は、現地の気象状況、交通機関の運行状況等を踏まえ、担当教員と協議の上、授業の中止等を教務部長の判断により措置する。
- 4 不測の事態の発生により授業及び試験の実施について判断を必要とする場合は、授業及び試験の中止等を教務部長の判断により措置する。
- 5 この取扱いの改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

[注]

特別警報及び暴風警報は、次のいずれかの場合とする。

- ①別表の区分Aの地域にあるいずれかの市町に発表された場合
- ②別表の区分Bの地域にあるいずれかの市町に発表され、複数の地域が対象となつた場合

別表

| 区分 | 地域 | 市町 |
|----|-------|---|
| A | 阪神 | 神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町 |
| | 播磨南東部 | 明石市、加古川市、三木市、高砂市、小野市、加西市、加東市、稲美町、播磨町 |
| B | 播磨南西部 | 姫路市、相生市、赤穂市、たつの市、太子町、上郡町 |
| | 大阪市 | 大阪市 |
| | 北大阪 | 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町 |

防災気象情報等による土砂災害警戒区域への避難勧告等発令に伴う授業及び試験の取扱い

平成30年10月11日 学長決定

- 1 神戸市東灘区の土砂災害警戒区域に避難勧告及び避難指示が発令されたことに伴う岡本キャンパス（西宮キャンパス、ポートアイランドキャンパスは除く）の授業及び試験の取扱いは、次のとおりとする。
 - (1) 午前7時までに、避難勧告及び避難指示が解除されたときは、平常どおり授業及び試験を行う。
 - (2) 午前11時までに、避難勧告及び避難指示が解除されたときは、授業にあつては3時限目から、試験にあつては4時限目から行い、午前11時を過ぎても、解除されないときは、授業及び試験を行わない。
 - (3) 避難指示が授業及び試験時間中に発令されたときは、授業及び試験を中止し、発令以降授業及び試験を行わない。
 - (4) 避難勧告が授業及び試験時間中に発令されたときは、緊急性及び交通機関の運行状況等を考慮の上、授業及び試験の中止等を教務部長の判断により措置する。
 - (5) 避難勧告又は避難指示が発令されることが見込まれる場合は、授業及び試験の中止等を教務部長の判断によりあらかじめ措置することができる。
- 2 神戸市東灘区以外の土砂災害警戒区域に避難勧告及び避難指示が発令されたことに伴い授業及び試験の実施について判断を必要とする場合は、教務部長の判断により措置する。
- 3 この取扱いの改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

学籍関係の取扱い

平成31年2月13日 学長決定

(除籍)

- 1 授業料その他の学費を学費納付規程に定められた期限内に納入しないときは、除籍の処分を受け、本大学学生の身分を失う。
- 2 在学期間が8年を超える者は、除籍する。
- 3 死亡又は行方不明となつた者は、除籍する。

(復籍)

- 4 授業料その他の学費の納付を怠り、除籍された者が除籍の日付から1年以内に復籍を願い出たときは、学長は、審議の上許可する。

(休学)

- 5 疾病その他やむを得ない理由で6箇月以上就学できない者は、所定の様式により休学願を提出し、学長の許可を得て休学することができる。休学の期間は、引き続き2年以内、通算して4年以内とし、休学の期間は、これを在学期間に算入しない。

(復学)

- 6 休学の理由が消滅し、休学期間中に復学を希望する者は、所定の様式により復学願を提出し、学長の許可を得て復学することができる。

(退学)

- 7 疾病その他やむを得ない理由で退学しようとする者は、所定の様式により退学願（保証人連署）を提出し、学長の許可を得なければならない。

(再入学)

- 8 疾病その他やむを得ない理由で退学した者又は授業料その他の学費の未納による除籍の日付から1年を経過した者が再入学を願い出た場合は、学長は、審議の上許可することがある。ただし、再入学の時期は、学年又は学期の初めに限る。

(停学)

- 9 甲南大学学則第37条に規定する停学期間が3箇月以上にわたるときは、甲南大学学則第16条及び第29条に規定する在学期間に算入しない。

(留学)

- 10 外国留学規程により外国の大学への留学又は留学の延長を希望する者は、所定の期間内に所定の様式により留学願又は留学延長願を提出し、学長の許可を得て留学し、又は留学を延長することができる。留学期間は、甲南大学学則第16条及び第29条に規定する在学期間に算入する。
- 11 外国留学規程第8条により留学又は留学の延長を辞退した者及び同規程第13条により留学又は留学の延長を取り消された者は、別段の事情がない限り、当初から留学又は留学の延長がなかったものとして取り扱う。
- 12 4年次において外国留学規程に基づいて留学した者の卒業期日は、帰国年度の学期末又は学年末のいずれか早い時期とする。ただし、上記の者のうち、外国語留学規定第3条第3項に該当する場合は、この限りでない。

(改廃)

- 13 この取扱方の改廃は、合同教授会の審議を経て、学長が決定する。

外国留学規程

※本規程は、2020年3月26日付で改正される予定です。改正後の内容は、My KONANでお知らせします。

平成27年10月29日 学長決定

- 第1条 甲南大学学則、甲南大学大学院学則又は甲南大学法科大学院規則（以下「学則等」という。）に基づく外国の大学への留学（以下「留学」という。）に関しては、学則等に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。
- 2 この規程にいう外国の大学とは、外国において学位授与権を有する大学その他正規の高等教育機関又はこれに相当する教育研究機関であり、かつ次の各号のいずれかに該当するものをいう。
 - (1) 本大学と留学に関する協定を締結した大学等（以下「協定校」という。）

- (2) 本大学と留学に関する協定を締結している機関が窓口となって留学機会を提供する大学等（以下「認定校」という。）
- (3) 学部、学科、研究科又は専攻が留学に関する協定を締結した外国の大学等（以下「学部等協定校」という。）
- (4) 留学を希望する学生の申請に基づき当該学生が所属する学部の学部長、法科大学院の院長又は研究科の科長（以下「所属学部長等」という。）が認定した大学等（以下「学部等認定校」という。）

- 3 この規程による留学は、前項に定める外国の大学において授業科目を履修することをいう。

第2条 留学期間は、1年以内とする。

- 2 前項にかかわらず特別の事情がある場合は、1回かつ1年以内に限り留学の延長を許可することができる。

第3条 留学は、次の学生に許可する。

- (1) 2年次以上の学部学生
- (2) 大学院学生

- 2 前項第1号の規定にかかわらず、1年次の学部学生であつても、留学先の学期の開始時期により、本大学の後期試験の終了日以降に留学する場合は、留学を許可することができる。

- 3 本大学院に入学を許可されている本大学学部学生については、大学院の入学に支障がないときは、学部と大学院にまたがる期間の留学の許可をすることができる。

- 4 留学は、所定の留学願により指定の期間内に願い出なければならない。

- 5 第1条第2項第4号に規定する大学等への留学を希望する学生は、前項に規定する手続以前に学部等認定校認定願を提出し、所属学部長等の認定を得なければならない。

- 6 留学延長の場合は、留学期間終了の2箇月前までに留学延長願を提出しなければならない。

第4条 留学は、学部教授会、法科大学院教授会又は研究科委員会（以下「教授会等」という。）の審議を経て、学長がこれを許可する。

- 2 前条第3項に定める場合においては、留学の出願者が所属する学部及び大学院入学後に所属する研究科の教授会等の審議を経て、学長がこれを許可する。
 - 3 所属学部長等は、留学を許可するか否かの審議に際しては、出願者の指導主任又は研究指導教員に諮り、その意見及び協力を求めることができる。
 - 4 前3項の規定は、留学延長の場合に準用する。
 - 5 学部等認定校は、教授会等の審議を経て、所属学部長等が認定する。
- 第5条 学生がこの規程により外国の大学において履修することができる授業科目は、原則として学則等に定める外国語科目、当該学部の専門教育科目、法科大学院の授業科目又は当該研究科の授業科目に相当する科目とする。
- 第6条 留学期間（留学延長の場合は全留学期間。以下同じ。）が終了したときは、1箇月以内に帰学して留学報告書を提出しなければならない。
- 2 単位の換算を受けようとする学生は、留学報告書に添えて、換算に必要な証明書その他の書類を提出しなければならない。留学期間終了後1箇月以内にこれらの提出のないときは、単位の換算は行わない。
 - 3 病気その他やむを得ない理由があるときは、その旨を証明する書類を添えて、前項の留学報告書及び単位の換算に必要な書類を郵送、代人による持参等により提出することができる。
 - 4 単位の換算は、学生が外国の大学において修得した授業科目の単位数及び成績を、学則等に基づき、学部学生については60単位を限度とし各学部が定める当該年次に受講できる授業科目の単位数の範囲内において行う。また大学院学生については10単位を限度とする。ただし、法科大学院学生については、30単位を限度とする。
- 第7条 単位の換算は、所属学部長等が行う。
- 2 所属学部長等は、単位の換算に際しては留学報告書及び換算に必要な書類を審査するほか、必要と認めるときは外国の大学に照会してこれを行う。
 - 3 所属学部長等が単位の換算を行つたときは、その結果を学長に報告するとともに教務部及び国際交流センターに通知する。
- 第8条 学生が外国の大学において、留学又は留学の延長を受け入れられないとき、その受入れを取り消されたとき、又は病気その他の理由により留学の辞退を認められたときは、1箇月以内に帰学して留学辞退届を提出しなければならない。ただし、留学辞退届は、病気その他やむを得ない理由があるときは、郵送、代人による持参等により提出することができる。
- 第9条 留学開始の学年に学則等の規定に従い履修登録し承認を得た授業科目で、留学により履修できなくなるものについては、履修登録を無効とする。ただし、留学開始年度において、所属学部長等の承認を得た授業科目については、帰学後、継続履修することができる。
- 2 帰学後、その年度において履修（継続履修を含む。）を希望する授業科目については、指定の期日までに、本人が教務部に届け出て承認を得なければならない。
- 第10条 この規程に定めるもののほか、外国の大学において履修することができる授業科目の種類、単位数及び履修方法の細目等については、教授会等の定めるところによる。
- 第11条 留学願、学部等認定校認定願、留学延長願、留学辞退届、留学報告書その他留学に関して学生が提出する書類は、国際交流センターに提出し、国際交流センターからこれを所属学部長等に送付する。
- 2 所属学部長等は、留学又は留学の延長を許可したとき及び留学辞退届その他の書類を受理したときは、必要な事項を関係部局に通知する。
- 第12条 留学する場合の学費については、別に定める。
- 第13条 留学又は留学延長の許可を受けた学生が次の各号のいずれかに該当するときは、外国の大学との協議及び当該教授会等の審議を経て、学長はその許可を取り消すことがある。
- (1) 留学の成果をあげる見込みがなくなつたとき。

- (2) 本大学学生の本分に反する行為があつたと認められるとき。
- (3) 前条の学費の納付を怠つたとき。

第14条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

継続履修に関する取扱い

平成16年7月13日 教務部委員会承認

I. 継続履修をする場合は、次の各号のすべての要件を備えておかなければならない。

- (1) 甲南大学学則第12条の2又は甲南大学大学院学則第9条の2に基づき、留学する者であること。
- (2) 前期履修後、留学し、次年度前期まで留学期間が連続すること。
- (3) 通年科目であり、留学開始年度に受講届を提出し、認められていること。
- (4) 同一授業科目であること。
- (5) 留学前に、所属学部長又は所属研究科長に継続履修願を提出し、承認を得ていること。
- (6) 帰学後、指定の期日までに、あらためて所属学部長又は所属研究科長の承認を経て、受講届を提出すること。

II. 留学前に継続履修が認められた科目であっても、開講科目、カリキュラム、講義内容等の変更により、継続履修できない場合がある。

III. 2年間連続の科目の継続履修については、上記 I - (2) の要件に関わらず、所属学部長又は所属研究科長と教務部長が協議の上、認めることができる。

外国留学に伴う履修登録の取扱い

平成30年1月18日 教務部委員会改正

甲南大学学則第12条の2に基づき、外国の大学へ留学した者の帰学後の履修登録について次のとおり取り扱う。

1. 履修登録の期限は次の各号のとおりとする。登録期限が休日にあたる場合は当該日の翌日を登録期限とする。ただし、授業担当者の都合等により履修登録ができない場合がある。
 - (1) 前期科目の登録期限は4月30日とする。
 - (2) 通年科目の登録期限は6月15日とする。
 - (3) 後期科目の登録期限は10月15日とする。
2. 継続履修を認められている授業科目については、「継続履修に関する取扱い」による。
3. 別表に定める授業科目について、留学期間が6月15日を超える場合は次のとおり取扱い、履修登録を許可する。
 - (1) 留学前に、授業科目担当者の指導を受け、所属学部長の承認を得ていること
 - (2) 帰学後にあらためて所属学部長の承認を得ること
4. 別表に定めない科目で留学期間と授業期間が重複しない科目について、留学期間が登録期限を超える場合は、所属学部長が許可する科目に限り履修登録を許可する。

【別表】

| 学部 | 学 科 | 授業科目 |
|------------------|----------|------------|
| 文 学 部 | 日本語日本文学科 | 卒業研究 |
| | 英語英米文学科 | 卒業研究 |
| | 社会学科 | 卒業研究 |
| | 人間科学科 | 卒業研究・演習Ⅱ |
| | 歴史文化学科 | 卒業研究 |
| 理 工 学 部 | 物理学科 | 物理学卒業研究 |
| | 生物学科 | 生物学卒業実驗 |
| | 機能分子化学科 | 機能分子化学卒業研究 |
| 経済学部 | | 該当科目なし |
| 法学部 | | 該当科目なし |
| 経営学部 | | 専門演習Ⅱ |
| 知能情報学部 | | 卒業研究及び演習 |
| マネジメント創造学部 | | 卒業研究プロジェクト |
| フロンティアサイエンス学部 | | ナノバイオ卒業研究 |

転学部規程

平成27年4月1日 学長決定

第1条 この規程は、甲南大学学則に基づき、転学部について必要な事項を定める。

第2条 転学部の願い出は、1学部1学科に限る。

第3条 転学部を願い出ることができる者は、当該年度を含めて2年以上在学し、所属する学部の卒業に要する単位数のうち、次の各号に定める単位数を修得又は修得する見込みの者とする。

(1) 基礎共通科目又は国際言語文化科目8単位、
外国語科目の基礎外国語8単位、保健体育科目の基礎体育学演習2単位、計18単位以上

(2) 専門教育科目32単位以上

2 転学部を願い出た者が、前項に定める単位数を修得できなかつた場合は、その願い出は無効とする。

第4条 転学部を許可する時期は、学年の初めとする。

第5条 転学部を願い出る者は、所定の出願書類に学業成績証明書を添え、所属する学部の学部長を経て願い出なければならない。

第6条 転学部の許可は、所属する学部の教授会、転学部を願い出た学部の教授会及び合同教授会の審議を経て、学長がこれを決定する。

第7条 転学部を許可された者が、卒業資格を得るには、転学部以後2年以上在学しなければならない。

第8条 この規程に関する事務は、教務部において行う。

第9条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て学長が決定する。

第1条 この規程は、甲南大学学則に基づき、学士入学について必要な事項を定める。

第2条 学士入学の願い出は、1学部1学科に限る。

第3条 学士入学を願い出ることができる者は、本大学を卒業又は卒業見込みの者とする。

第4条 学士入学を許可する時期は、学年の初めとする。

第5条 学士入学を願い出る者は、所定の出願書類に卒業(見込)証明書及び学業成績証明書を添え、教務部に提出しなければならない。

第6条 学士入学の許可は、願い出た学部の教授会及び合同教授会の審議を経て、学長がこれを決定する。

第7条 学士入学年次は原則として3年次とし、学士入学した年度の3年次学生に適用される学則及び関連諸規程に従い履修する。ただし、単位認定の内容や成績によっては、入学年次が2年次又は1年次となる場合がある。

第8条 本人の申請により、学士入学前に本大学で修得した授業科目に基づき、次のとおり認定する。

(1) 基礎共通科目は、文学部、経済学部、法学部、経営学部にあつては18単位を、理工学部、知能情報学部にあつては16単位を一括で認定する。

(2) 外国語科目(基礎外国語)は、文学部、理工学部、経済学部、法学部、経営学部、知能情報学部にあつては8単位を一括で認定する。

(3) 保健体育科目(基礎体育学演習)は、文学部、理工学部、経済学部、法学部、経営学部、知能情報学部にあつては2単位を一括で認定する。

2 学士入学前に本大学で修得した授業科目のうち、学士入学生が所属する学部の卒業必要単位数に充てることができる科目については、本人の申請により学士入学生が所属する学部の教授会が認定する。ただし、当該学部の審査により認定する単位については、16単位を上限とする。

3 教職に関する専門教育科目については、学士

学士入学規程

令和元年9月26日 学長決定

入学生が所属する学部長が教職教育センター所長と協議の上、学士入学前に本大学で修得した単位を認定することができる。

第9条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

再入学規程

令和元年9月26日 学長決定

第1条 この規程は、甲南大学学則及び甲南大学院学則に基づき、再入学について必要な事項を定める。

第2条 再入学を願い出ることができる者は、疾病その他やむを得ない理由で退学した者又は授業料その他の学費の未納による除籍後1年以上経過した者とする。また、大学院博士後期課程において、所定の単位を修得し退学した者は再入学を願い出ることができる。

第3条 再入学を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

第4条 再入学を願い出る者は、再入学願を教務部に提出しなければならない。

第5条 再入学の許可は、願い出た学部の教授会及び合同教授会の審議を経て、学長がこれを決定する。また、大学院生の再入学の許可は、願い出た研究科の研究科委員会及び大学院委員会の審議を経て、学長がこれを決定する。

第6条 再入学年次は教授会又は研究科委員会で決定し、決定した年次に適用される学則及び関連諸規程に従い履修する。

第7条 本人の申請により、再入学前に本大学で修得した授業科目の単位に基づき、本大学の学則に設置している授業科目の単位を、教授会又は研究科委員会が認定する。

2 教職に関する専門教育科目については、再入学生が所属する学部長が教職教育センター所長と協議の上、再入学前に本大学で修得した単位を認定する

ことができる。

第8条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

甲南大学卒業見込証明書の発行基準

平成28年2月20日 学長決定

- 1 卒業見込証明書は、次の各号の条件をすべて充足している者について、発行することができる。
 - (1) 当該年度を含めて、在学期間が4年以上の者
 - (2) 当該年度の履修登録単位数を含めて、卒業に必要な単位数を充足している者
- 2 前項各号の条件を充足していない者については、所属学部長に連絡の上、卒業見込証明書の発行を停止する。ただし、前期に前項第2号の条件を充足していない者について、所属学部長が発行を認めた場合は、この限りでない。

甲南大学学費納付規程

平成28年11月25日 理事会改正

(趣旨)

第1条 甲南大学（以下「本大学」という。）の学費の納付に関しては、甲南大学学則によるほか、この規程の定めるところによる。

2 前項の学費とは、入学金、授業料、施設設備費、設備充実費、教育充実費、研究資料費、実験費、実習費、復籍料、在籍料、科目等履修料、聴講料、登録料、研修料をいう。

(新入学生)

第2条 新入学生の入学時における学費の納付については、別に定める。

(納付期日)

第3条 学費は、所定の金額を前期分及び後期に分け、毎年前期分は、5月16日から同月31日ま

での間に、後期分は、10月16日から同月31日までの間に納付するものとする。

(延納)

第4条 特別の事情がある者は、本大学の承認を受けて、前条に規定する各期の納付額を次の期日まで延納することができる。

前期分 7月31日まで

後期分 1月20日まで

2 前項の承認を受けようとする者は、毎学期の初めの本大学が指定する期限までに、所定の様式により本大学（学生部経由）に願い出なければならない。

(納付期日告示及び学費納付告知書再交付)

第5条 本大学は、前2条に規定する各納付期日開始の1週間前までに掲示をもつて学費の納付を告示する。

2 学費納付告知書は、前項の掲示と同時に本大学から各学生の保証人へ郵送する。

3 前項の規定にかかわらず、第1項の掲示後1週間が過ぎても学費納付告知書が保証人に到着しなかつた場合は、各自財務部において学費納付告知書の再交付を受けなければならない。これを怠つたことによつて学費納付遅滞の責めを免れることはできない。

(除籍)

第6条 第3条及び第4条並びに第8条第2項に規定する期間内に学費を完納しない者は、除籍する。

(復籍)

第7条 前条の規定により除籍された者が除籍の日から1年以内に復籍を願い出て（教務部経由）許可された場合は、7日以内に当該年度の入学金相当額を復籍料として納付しなければならない。ただし、除籍日と同日付の復籍を許可された者（第3条及び第4条並びに第8条第2項の学費最終納付期日から1箇月以内に所定の復籍手続をした者）については、復籍料を免除する。

2 復籍を許可された者は、復籍日の属する月から期間計算した学費（100円未満の端数は、切上げ）を納付しなければならない。ただし、施設設備費、

設備充実費及び教育充実費については、この限りではない。

3 復籍を許可された者の施設設備費、設備充実費及び教育充実費については、その者の入学年度の学生が納付すべき額とそれぞれの既納額との差額とし、その納付時期については手続時一括とする。

(休学)

第8条 休学を許可された者は、休学期間中の在籍料を納付しなければならない。ただし、その他の学費については、免除する。

2 前項の在籍料の納付は、第3条の納付期日に係わらず、前期分は7月31日まで、後期分は1月20日までとする。

(停学)

第9条 停学中の者は、学費を全額納付しなければならない。

(復学)

第10条 復学を許可された者は、その者の入学年度の学生と同額の学費を納付しなければならない。

(再入学)

第11条 再入学を許可された者は、7日以内に当該年度の入学金及び当該年次の学生と同額の学費を納付しなければならない。

2 次年度以降の学費については、当該年次の学生と同額とする。

(編入学)

第12条 編入学を許可された者は、所定の期日に当該年度の入学金及び当該年次の学生と同額の学費を納付しなければならない。

2 次年度以降の学費については、当該年次の学生と同額とする。

(学士入学)

第13条 学士入学を許可された者は、7日以内に当該年度の入学金及び当該年次の学生と同額の学費を納付しなければならない。ただし、卒業と同時に学士入学する者の入学金は、半額免除する。

2 次年度以降の学費については、当該年次の学生と同額とする。

(転学部)

第14条 転学部を許可された者は、転学部先の学費を納付しなければならない。

(学期途中の卒業)

第15条 学期の途中に卒業する者は、学期の初めの月から卒業日の属する月までの期間計算した授業料(100円未満の端数は、切上げ)を納付しなければならない。

(卒業延期)

第15条の2 卒業の延期を許可された者は、所定の学修在籍料を納付しなければならない。なお、当該年度の前期末で卒業延期の期間変更を許可された場合は、徴収した額の半額を返付する。

(科目等履修料)

第16条 科目等履修生として許可された者は、所定の期日までに科目等履修料を納付しなければならない。

(聴講料)

第17条 聴講生として許可された者は、所定の期日までに聴講料を納付しなければならない。

(登録料)

第18条 研究生として許可された者は、所定の期日までに登録料を納付しなければならない。

(規程の改廃)

第19条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が提案し、理事会が行う。

甲南大学卒業延期に関する規程

平成28年11月25日 理事会制定

(目的)

第1条 この規程は、甲南大学学則(以下「学則」という。)第16条の2に基づき、卒業の要件を満たす学生が目標とする進路、資格等を獲得するため卒業を保留し、引き続き在学を希望する場合に、卒業を延期して在学することを認める制度(以下「卒業延期制度」という。)について必要な事項を定めることを目的とする。

(手続)

第2条 卒業延期を希望する学生は、所定の期限までに卒業延期願(様式第1号)を提出しなければならない。ただし、願出の提出は1回限りとする。

(延長の許可)

第3条 卒業延期願が提出されたときは、申請者が次の各号に定める要件をすべて満たすことを申請者が所属する学部で審査のうえ、学部教授会及び合同教授会の審議を経て、学長が許可する。

- (1) 4年以上在学し、所定の卒業必要単位数を修得していること
- (2) 引き続き在学する期間を含めて在学期間8年を超えないこと
- (3) 授業料等の学費を滞納していないこと
- (4) 目標とする進路、資格等を獲得するため、本制度を必要とすること

2 前項により卒業の延期を許可された者(以下「卒業延期者」という。)に対して、卒業延期の許可を公示する。

(延長期間)

第4条 卒業延期制度による在学の延長期間は、1年限りとする。

(授業科目の履修)

第5条 卒業延期者は、卒業延期期間中、授業科目を履修することができる。ただし、当該学部において履修することができる授業科目等を制限することができる。

(学費)

第6条 卒業延期者は、別に定める学修在籍料を納付しなければならない。

(卒業の時期)

第7条 卒業延期者の卒業の時期は、原則として学年度末とする。

(卒業の繰上)

第8条 卒業延期者が、卒業延期制度の適用を受けている期間を繰り上げて、前期末卒業を希望する場合は、所定の期限までに卒業延期の期間変更願(様式第2号)を提出しなければならない。

この場合、学長は、学部教授会及び合同教授会の

審議を経て、卒業延期の期間変更を許可し、前期末卒業を認めるものとする。

(卒業延期の取消)

第9条 卒業延期者が、延期期間に係る学修在籍料を所定の期限までに納入しなかった場合は、卒業延期の許可を取り消す。この場合、学長は、学部教授会及び合同教授会の審議を経て、本来卒業すべき年度末における卒業を認めるものとする。

第10条 卒業延期者が、本来卒業すべき年度の終了日の卒業を希望する場合は、所定の期限までに卒業延期許可取願書(様式第3号)を提出しなければならない。この場合、学長は、学部教授会及び合同教授会の審議を経て、卒業延期を取り消し、本来卒業すべき年度末における卒業を認めるものとする。

(休学)

第11条 卒業延期者が、卒業延期期間中に休学することはできない。

(留学)

第12条 卒業延期者が、卒業期間延期中に留学を願い出た場合は、学部教授会の審議を経て、学長がこれを許可する。

(所管)

第13条 卒業延期制度に関する事務は、教務部の所管とする。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が提案し、理事会が行う。

科目等履修生規程

平成28年3月17日 学長決定

第1条 この規程は、甲南大学学則に基づき、科目等履修生について必要な事項を定める。

第2条 科目等履修生を願い出ることができる者は、高等学校卒業者又はこれと同等以上の学力があると認められる者とする。

第3条 科目等履修生を願い出る者は、次の出願書類に科目等履修生検定料を添えて願い出なければならない。

- (1) 科目等履修生出願票(写真添付)
- (2) 最終学校における卒業証明書(ただし、教育職員免許等の資格取得を希望する者は、成績証明書添付)
- (3) 健康診断書

2 本大学院学生が、科目等履修生を願い出る場合は、出願書類に指導教員の承諾書を添えなければならない。

第4条 科目等履修生を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

第5条 科目等履修生の許可は、当該科目を開設する教授会(共通教育センターにあつては教員会議、教育学習支援センター、国際交流センター及び教職教育センターにあつては運営委員会)の審議に基づき、学長がこれを決定する。

第6条 科目等履修生を許可された者は、所定の期間内に科目等履修料を納付しなければならない。

2 本大学院学生の科目等履修料は、1学年度16単位を限度とし免除することができる。

3 科目等履修料及び科目等履修生検定料は別に定める。

4 既納の科目等履修料及び科目等履修生検定料は、いかなる事情があつても返付しない。

第7条 科目等履修生が1学年度に履修することができる単位数は、32単位以内とする。

2 実験、実習、演習及び基礎外国語科目の履修は、原則として許可しない。その他の科目についても、許可しないことがある。

第8条 科目等履修生を許可された者には、科目等履修生証を交付する。

2 科目等履修生は、科目等履修生証を携帯しなければならない。

第9条 単位の認定は、試験その他適当な方法による。

2 願い出により単位修得証明書を交付する。

第10条 科目等履修生として、不適当な行為があつ

たときは、科目等履修生の許可を取り消すことがある。

第11条 他大学との単位互換協定に基づく科目等履修生については、この規程に定める必要条項のほか、当該協定に基づくものとする。

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

研究生規程

平成27年4月1日 学長決定

第1条 甲南大学学則に規定する研究生については、この規程の定めるところによる。

第2条 研究生は、本大学専任教員の指導（以下「指導教員」という。）のもとに研究を行うものとする。

第3条 研究生は、指導教員及び担当教員の許可を得て研究に関連のある開講科目の授業に出席することができる。ただし、単位は与えないものとする。

2 在留資格の取得又は更新を要する研究生は、科目等履修生又は聴講生として、研究に関連のある開講科目の授業を、研究期間を通して週に7科目以上受講しなければならない。

第4条 研究生の研究期間は、1年以内（学年度の途中で研究生となつた者は、その学年度末まで）とし、引き続き研究を行うことを希望する者は、1年以内に限り更新を出願することができる。ただし、修士の学位を有する者については、1年以内に限らない。

2 更新の出願手続については、第5条第2項第1号、第2号及び第6号の規定を準用する。

3 更新の出願の許可については、第6条第1項の規定を準用する。

第5条 研究生となることを出願する者は、大学の卒業者又はこれと同等以上の学力があると認められる者とする。

2 出願者は、指導教員の所属する学部等の学部長、国際言語文化センター所長又は共通教育センター

所長（以下「学部長等」という。）に、次の書類を提出しなければならない。

(1) 願書（本大学所定のもの）

(2) 研究計画書（本大学所定のもの）

(3) 履歴書（写真添付）

(4) 最終学校における成績証明書及び卒業証明書

(5) 健康診断書

(6) 勤務先を有する者は、その所属長の承諾書

第5条の2 研究生の選考は、指導教員との面接、提出された研究計画書及び最終学校における成績証明書等に基づいて、指導教員の所属する当該教授会又は教員会議の審議により行うものとする。

第6条 研究生の許可は、学年又は学期の初めとし、当該教授会の審議に基づき、学長がこれを決定する。

2 研究生を辞退しようとするときは、辞退願を学部長等を経て、学長に提出しなければならない。

3 辞退願の提出を受けた場合は、学長は当該教授会の審議に基づき、辞退を許可する。

第6条の2 在留資格の取得又は更新を要する研究生は、受講届を提出しなければならない。

第7条 研究生は、許可を受けた日から7日以内に、別に定める登録料を納付しなければならない。ただし、研究期間が半年の者は、半額とする。

2 在留資格の取得又は更新を要する研究生は、前項に定める登録料及び受講する科目の単位数に相当する科目等履修料又は聴講料を納付しなければならない。

3 既納の登録料、科目等履修料及び聴講料については、いかなる事情があっても返付しない。

第8条 研究生には、研究生証を交付する。

2 研究生は、研究生証を携帯しなければならない。

第9条 指導教員は、毎年学年度末（年度途中で研究期間が終了する者においてはその終了時まで）に研究生に研究報告書を作成させ、学部長等に提出するものとする。

第10条 研究生の身分は、別段の定めがない限り、本大学科目等履修生に準ずるものとし、懲戒処分

についても同様とする。

第11条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

甲南大学聴講生規程

平成28年3月17日 学長決定

第1条 この規程は、甲南大学学則に基づき、聴講生について必要な事項を定める。

第2条 聴講生を願い出ることができる者は、満18才以上の者とする。

第3条 聴講生を願い出る者は、次の出願書類に聴講生検定料を添えて願い出なければならない。

- (1) 聴講生出願票（写真添付）
- (2) 健康診断書

第4条 聴講生を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

第5条 聴講生の許可は、当該科目を開設する教授会（共通教育センターにあつては教員会議、教育学習支援センター、国際交流センター及び教職教育センターにあつては運営委員会）の審議に基づき、学長がこれを決定する。

第6条 聴講生を許可された者は、所定の期間内に聴講料を納付しなければならない。

2 聴講料及び聴講生検定料は別に定める。ただし、本大学の卒業生（旧制甲南高等学校卒業生を含む。）については、聴講生検定料は免除することができる。

3 既納の聴講料及び聴講生検定料は、いかなる事情があつても返還しない。

第7条 聴講生が1学年度に聴講することができる単位数は、20単位以内とする。ただし、在留資格の取得又は更新を要する場合は、この限りではない。

2 実験、実習、演習及び基礎外国語科目の聴講は、原則として許可しない。その他の科目についても、許可しないことがある。

第8条 聴講生を許可された者には、聴講生証を交付する。

2 聴講生は、聴講生証を携帯しなければならない。

第9条 聴講生は、聴講した授業科目の試験を受けることができる。ただし、単位は付与しない。

第10条 聴講生として、不適当な行為があったときは、聴講生の許可を取り消すことがある。

第11条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

甲南大学大学院科目等履修生規程

平成28年3月17日 学長決定

（趣旨）

第1条 この規程は、甲南大学大学院学則に基づき、甲南大学大学院における大学院科目等履修生（以下「科目等履修生」という。）について必要な事項を定める。

（資格）

第2条 科目等履修生を願い出ることができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者
- (2) 履修しようとする授業科目について、各研究科の定めるところにより、当該授業科目を履修するに十分な学力を有すると認められる者

（入学時期）

第3条 科目等履修生を許可する時期は、学年又は学期の初めとする。

（履修許可科目及び単位数）

第4条 科目等履修生として履修を許可する授業科目は、修士課程開講科目のうち、教育研究に支障のない範囲で各研究科が定めるものとし、1学年度に履修することができる単位数は、12単位以内とする。

2 実験、実習及び演習科目の履修は、原則として

許可しない。その他の授業科目についても、許可しないことがある。

- 3 正規の大学院生の履修登録がなかつた授業科目については、履修を一旦許可された授業科目でも、許可を取り消すことがある。

(出願手続)

第5条 科目等履修生を願い出る者は、次の出願書類に科目等履修生検定料を添えて、学長に願い出なければならない。

- (1) 科目等履修生出願票（本大学所定用紙）
- (2) 最終学校における成績証明書及び卒業（卒業見込み）証明書
- (3) 健康診断書

- 2 本大学学部学生が、科目等履修生を願い出る場合は、前項第2号及び第3号に掲げる出願書類の提出を要しない。

(選考)

第6条 科目等履修生の許可は、当該授業科目を開設する研究科委員会の審議に基づき、学長がこれを決定する。

(納付金)

第7条 科目等履修生を許可された者は、所定の期間内に科目等履修料を納付しなければならない。

- 2 本大学学部学生の科目等履修料は、1学年度10単位を限度とし免除することができる。
- 3 科目等履修生検定料及び科目等履修料は別に定める。
- 4 既納の科目等履修生検定料及び科目等履修料は、いかなる事情があつても返付しない。

(科目等履修生証)

第8条 科目等履修生を許可された者には、科目等履修生証を交付する。

- 2 科目等履修生は、科目等履修生証を携帯しなければならない。

(単位認定)

第9条 単位の認定は、試験その他適当な方法による。

- 2 願い出により単位修得証明書を交付する。
(科目等履修生の取り消し)

第10条 科目等履修生として、不適当な行為があつたときは、科目等履修生の許可を取り消すことがある。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

甲南大学経済学部派遣聴講生規程

平成27年4月1日 学長決定

第1条 この規程は、甲南大学学則（以下「学則」という。）に基づき経済学部が単位互換を目的として経済学部の学生（以下「学生」という。）を経済学部派遣聴講生（以下「派遣聴講生」という。）として他の大学へ派遣することに関して必要な事項を定める。

第2条 この規程にいう経済学部派遣聴講生とは、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）に定める他の大学に派遣する学生であり、本大学の選考を経て派遣を許可されたものをいう。

第3条 学長は、経済学部教授会の審議を経て、派遣聴講生の単位互換に関する事項について、学則に定める他の大学との協議に基づき、次の協定内容を定める。

- (1) 派遣聴講生の派遣期間、学年及び派遣人数
- (2) 派遣聴講生の履修できる授業科目及び授業科目単位数の限度
- (3) 指導教員の委嘱
- (4) 聴講料の金額及び納付方法
- (5) その他

第4条 派遣聴講生を希望する学生は、派遣聴講生に関する説明会に出席し、所定の書類を所定の期日までに学長に提出しなければならない。

- 2 派遣聴講生は、経済学部教授会の審議を経て、学長がこれを決定する。
- 3 学長は、前項の決定を受けた派遣聴講生を受入れる大学（以下「受入れ大学」という。）の学長

に推薦する。

4 前項に基づき派遣聴講生に決定した学生は、所定の手続を行わなければならない。

5 第2項に定める派遣聴講生の決定を受けた学生が、再度派遣聴講生を希望することはできない。

第5条 派遣聴講生の履修できる授業科目単位数には、受入れ大学で履修する授業科目のほか、学則に定める本大学へ届け出る授業科目を含める。ただし、経済学部受講科目の単位制限の定めを適用する。

第6条 派遣聴講生の受入れ大学における授業科目の履修方法、単位認定、成績評価等については、受入れ大学の学則の定めるところによる。

2 派遣聴講生が所定の書類を添え所定の期日までに申し出たときは、学長は、前項の受入れ大学の学則に定めた授業科目の単位認定及び成績評価についての受入れ大学の学長の報告に基づいて、経済学部教授会の審議を経て、該当年度に受講できる授業科目の単位数の範囲を限度として、当該派遣聴講生が受入れ大学において履修した単位を本大学において修得した単位とみなすことができる。

第7条 派遣聴講生の派遣期間は、学則に定める在学期間に算入する。

第8条 学長は、第4条第4項に定める派遣聴講生の受入れが受入れ大学の学長により許可されたときは、受入れ大学の学長の請求に基づき、聴講料を納付する。

第9条 派遣聴講生は、当該派遣期間の学則に定める学費を納付しなければならない。

2 派遣聴講生は、第8条に定める聴講料を除き、当該派遣期間に必要な費用を負担するものとする。

第10条 派遣聴講生による受入れ大学の施設、設備等の利用については、受入れ大学の規程等を適用する。

第11条 派遣聴講生は受入れ大学の規程等を遵守する義務を負う。

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

甲南大学経営学部派遣聴講生規程

平成27年4月1日 学長決定

第1条 この規程は、甲南大学学則（以下「学則」という。）に基づき経営学部が単位互換を目的として経営学部の学生（以下「学生」という。）を経営学部派遣聴講生（以下「派遣聴講生」という。）として他の大学へ派遣することに関して必要な事項を定める。

第2条 この規程にいう派遣聴講生とは、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）に定める他の大学に派遣する学生であり、本大学の選考を経て派遣を許可されたものをいう。

第3条 学長は、経営学部教授会の審議を経て、派遣聴講生の単位互換に関する事項について、学則に定める他の大学との協議に基づき、次の協定内容を定める。

- (1) 派遣聴講生の派遣期間、学年及び派遣数
- (2) 派遣聴講生の履修できる授業科目及び授業科目単位数の限度
- (3) 指導教員の委嘱
- (4) 聴講料の金額及び納付方法
- (5) その他

第4条 派遣聴講生を希望する学生は、派遣聴講生に関する説明会に出席し、所定の書類を所定の期日までに学長に提出しなければならない。

2 派遣聴講生は、経営学部教授会の審議を経て、学長がこれを決定する。

3 学長は、前項の決定を受けた派遣聴講生を受入れる大学（以下「受入れ大学」という。）の学長に推薦する。

4 前項に基づき派遣聴講生に決定した学生は、所定の手続を行わなければならない。

5 第2項に定める派遣聴講生の決定を受けた学生が、再度派遣聴講生を希望することはできない。

第5条 派遣聴講生の履修できる授業科目単位数の限度は、受入れ大学で履修する授業科目のほか、

学則に定める本大学へ届け出る授業科目を含める。ただし、経営学部受講科目の単位制限の定めを適用する。

第6条 派遣聴講生の受入れ大学における授業科目の履修方法、単位認定、成績評価等については、受入れ大学の学則の定めるところによる。

2 学長は、前項の受入れ大学の学則に定めた授業科目の単位認定及び成績評価についての受入れ大学の学長の報告に基づいて、当該派遣聴講生が所定の書類を添え所定の期日までに申し出たときは、経営学部教授会の審議を経て、該当年次に受講できる授業科目の単位数の範囲を限度として本大学において修得した単位とみなすことができる。

第7条 派遣聴講生の派遣期間は、学則に定める在学期間に算入する。

第8条 学長は、第4条第4項に定める派遣聴講生の受入れが受入れ大学の学長により許可されたときは、受入れ大学の学長の請求に基づき、聴講料を納付する。

第9条 派遣聴講生は、当該派遣期間の学則に定める学費を納付しなければならない。

2 派遣聴講生は、第8条に定める聴講料を除き、当該派遣期間に必要な費用を負担するものとする。

第10条 派遣聴講生による受入れ大学の施設、設備等の利用については、受入れ大学の規程等を適用する。

第11条 派遣聴講生は受入れ大学の規程等を遵守する義務を負う。

第12条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

甲南学園情報セキュリティポリシー

平成26年11月28日 理事会制定

(基本方針)

第1条 本学園のすべての情報資産の保全のため、情報セキュリティ対策の包括的な指針を定める。本学園の役員、教職員、学生、生徒等（以下「構

成員」という。）及び本学園が提供する情報サービスを使用するすべての関係者は、本ポリシーを理解し、遵守するとともに、本学園における教育・研究活動及び運営において情報資産の活用と保全に努めなければならない。

(目的)

第2条 本ポリシーは、次の各号の目的のための遵守事項をまとめたものである。

- (1) 本学園の情報セキュリティに対するすべての侵害からの防御
- (2) 本学園内外の情報セキュリティを損ねる加害行為の阻止
- (3) 本学園の情報資産に関する重要度に応じた管理の徹底
- (4) 本学園内における情報セキュリティ侵害等の早期検出と迅速な対応

(定義)

第3条 本ポリシーにおける用語の定義は、次の各号のとおりとする。

- (1) 「情報資産」とは、電磁的に記録された情報及び情報システムの総称をいう。
- (2) 「情報セキュリティ」とは、情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持することをいう。
- (3) 「インシデント」とは、意図的又は偶発的に生じる、情報セキュリティを脅かす事象をいう。

(対象)

第4条 本ポリシーの対象範囲は、本学園の保有するすべての情報資産及び本学園のネットワークに接続される情報機器等とする。

2 本ポリシーの対象者は、構成員並びに本学園の情報資産を使用する委託業者及び来訪者等とする。

(組織)

第5条 情報セキュリティ対策に関して次の組織を置く。

- (1) 情報セキュリティ最高責任者
情報セキュリティ最高責任者（以下「最高責任者」という。）は、本学園のすべての情報セキュリティに関する総括的な権限と責任を

有し、理事長がこれにあたる。

(2) 情報セキュリティ管理者
情報セキュリティ管理者（以下「管理者」という。）は、本学園の情報セキュリティを管理し、情報システム室長がこれにあたる。

(3) 情報セキュリティ代表責任者
情報セキュリティ代表責任者（以下「代表責任者」という。）は、大学又は高等学校・中学校における情報セキュリティに関する統括的な権限と管理責任を有し、大学にあつては学長、高等学校・中学校にあつては校長がこれにあたる。

(4) 情報セキュリティ部局責任者
情報セキュリティ部局責任者（以下「部局責任者」という。）は、大学の各学部・大学院・センター等、高等学校・中学校及び各事務部課室（以下「各部局等」という。）における情報セキュリティに関する統括的な権限と管理責任を有し、各所属長等がこれにあたる。

2 各部局等で管理する情報機器等のアクセス権限、ネットワーク接続等に関する諸設定等、情報資産のセキュリティ上の管理に携わる者として、情報セキュリティ担当者を置くことができる。

（責務）

第6条 最高責任者は、代表責任者及び部局責任者を通じて、各部局等に本ポリシーを遵守させなければならない。

2 管理者の責務は、次の各号のとおりとする。

(1) 最高責任者を補佐し、最高責任者に対し全学の情報セキュリティ管理に関し、技術的に必要な措置をとるよう意見を具申するとともに、情報セキュリティの保持のため、必要な措置を講じなければならない。

(2) 情報セキュリティに関するインシデントが発生した場合には、次のとおり対処しなければならない。

(ア) 不正アクセス若しくはこれに類する情報システムの異常事態を発見し、又はその報告を受けた場合は、原則として、最高責任者

の指示により、関連する通信の遮断又は関連する情報機器等の切り離し、電源切断など、技術的に必要な措置を講ずる。

(イ) 緊急の場合においては、管理者の責務として（ア）の措置を講ずる。

(ウ) 発生したインシデントについて、最高責任者並びに関連する部局等の代表責任者及び部局責任者に報告するとともに、再発防止のため必要な措置を講ずる。

(3) 構成員に対し、本ポリシー及び情報セキュリティに関する意識の啓発その他の必要な施策を講じなければならない。

3 代表責任者は、大学又は高等学校・中学校において、インシデントが発生し、又は予見された場合は直ちに管理者に報告し、必要な措置を講じなければならない。

4 部局責任者の責務は、次の各号のとおりとする。

(1) 各部局等に所属する構成員に本ポリシーを周知し、その遵守を徹底しなければならない。

(2) 各部局等において、インシデントが発生し、又は予見された場合は、直ちに管理者に報告し、必要な措置を講じなければならない。

(3) 各部局等において担当者を設置しない場合は、次項に定める担当者の責務についても負うものとする。

5 担当者の責務は、次の各号のとおりとする。

(1) 各部局等で管理する情報機器等を維持管理し、運用に即した設定や情報セキュリティ維持の責任を負う。

(2) 不正アクセス等を発見した場合、直ちに部局責任者に報告するとともに、適切な措置を講じなければならない。

(3) 利用が認められた者以外の者に情報機器等の利用を許可してはならない。

(4) 委託業務等により学外者に本学園の情報機器等を利用させる場合は、本ポリシーを示し、これを遵守させるとともに、アクセス違反、情報の漏えい、改ざん等の防止を図るために必要な措置を講じなければなら

い。

(5) 来訪者等の構成員以外の者に本学園の情報機器等を一時的に利用させる場合は、本ポリシーを示し、これを遵守させなければならない。

(6) 情報セキュリティに関する情報に注意を払い、最新の安全状況を維持するように努めなければならない。

6 本学園の構成員の責務等は、次の各号とする。

(1) 本ポリシーを理解し、これを遵守しなければならない。また、ガイダンスや研修等を通じて情報セキュリティに関する理解を深めなければならない。

(2) ウイルス、ワーム等に感染している情報機器等及びセキュリティの重大な欠陥が周知となつている情報機器等を本学園のネットワークに接続してはならない。

(3) アカウント名及びパスワードが漏えいしないよう管理しなければならない。また、他の構成員等のアカウントを用いてはならない。

(4) 情報機器等を廃棄する場合は、情報の漏えいを防止するために必要な措置を講じなければならない。

(情報の管理)

第7条 本学園における電磁的に記録された情報については、その重要度に応じて、管理方法及び責任の所在を明確にしておかなければならない。また、本ポリシーのほか、個人情報保護法及び本学園の定める関連規程に基づいて、次の各号のとおり情報を取り扱わなければならない。

(1) 構成員は、原則として自ら作成した電磁的に記録された情報について管理責任を負うとともに、情報の内容や重要度に応じたアクセス権の設定、バックアップの作成、改ざん防止、盗難及び紛失防止等の必要な措置を講じなければならない。また、アクセス権を設定する場合には、個人情報の有無、著作権に係る問題の有無など、情報の内容

を十分踏まえなければならない。

(2) 本学園の情報資産及び本学園のネットワークに接続される情報機器等を利用する者（以下「利用者」という。）は、情報を入手又は利用する際には、アクセス権のない情報にアクセスを試み、又は改変する権限のない情報を改変してはならない。また、アクセス権を不正な手段で入手してはならない。

(3) 利用者は、アクセス権が不適切に設定されていることを発見した場合は、その情報の作成者、各部局等の部局責任者又は担当者に、その旨を通報しなければならない。

(4) 利用者は、インシデントと思われる事態を発見した場合には、各部局等の部局責任者又は担当者に直ちにその旨を通報しなければならない。

(技術的セキュリティ)

第8条 技術的セキュリティの基本単位は個々の情報機器等とし、利用者は最新の安全状況を維持するように努めなければならない。

2 最高責任者は、管理者からの申出に基づき、本学園のネットワークの利用を全学的見地から制限することができるものとし、利用に関する制限の内容の周知を図るものとする。なお、利用者は、利用に関する制限について異議があるときは、最高責任者に対して、理由を付した文書により異議を申し立てることができる。

3 管理者は、利用者に対して、情報機器等の適切な管理及び関連する技術情報等を提供するものとする。

(履歴の管理)

第9条 管理者は、情報セキュリティの維持及び強化のために必要と認めた場合は、本学園のネットワークにおける履歴を採取することができる。なお、利用者は、履歴の採取について異議があるときは、最高責任者に対して、理由を付した文書をもって異議を申し立てることができる。

(監査)

第10条 監査部は、本ポリシーに定める各項目につ

いて、監査を行うものとする。

- 2 監査部は、監査の結果を理事長に報告しなければならない。
- 3 監査の公正性及び中立性を確保するため、外部の監査組織の利用を妨げない。

(改廃)

第11条 本ポリシーの改廃は、理事会が行う。また、本ポリシーの実施規程等は情報システム運営委員会が別に定める。

甲南学園情報システム利用内規

平成27年2月16日
情報システム運営委員会承認

(目的)

第1条 本内規は、学校法人甲南学園(以下「本学園」という。)における情報システムの利用に関する事項を定め、情報セキュリティの確保及び円滑な情報システムの利用に資することを目的とする。

(定義)

第2条 本内規における用語の定義は、次の各号のとおりとする。

- (1) 「アカウント」とは、情報システムの利用にあたって用いる利用者識別番号をいう。
- (2) 「情報機器等」とは、パーソナルコンピュータ及びこれに類する情報処理機器をいう。
- (3) その他の用語の定義は、甲南学園情報システム基本規程、甲南学園情報セキュリティポリシー(以下「セキュリティポリシー」という。)及び情報システム管理運用内規で定めるところによる。

(対象)

第3条 本内規の対象者は、本学園の情報システム及びこれに関わる情報資産を利用するすべての者(以下「利用者」という。)とする。

- 2 本内規の対象範囲は、本学園のネットワーク及び本学園内のすべての情報システムとする。

(遵守事項)

第4条 利用者は、本内規、本学園の情報システムの利用に関する手順及びガイドライン並びに個人情報保護に関する規程等を遵守しなければならない。

(利用手続)

第5条 利用者は、利用する情報システムの情報システム管理責任者(以下「管理責任者」という。)が定める手続に従って、アカウントの交付を受けなければならない。また、申請内容に変更が生じたときは、遅滞なく当該情報システムの管理責任者に届け出なければならない。ただし、個別の申請又は届出が必要ないことをあらかじめ別に定めている場合は、この限りでない。

(接続の許可)

第6条 本学園のネットワークに情報機器等を接続するときは、情報セキュリティ管理者(以下「管理者」という。)の定める手続に従って、情報機器等をネットワークに接続するために必要なグローバルインターネットプロトコルアドレス(以下「IPアドレス」という。)を取得しなければならない。また、申請内容に変更が生じたときは、遅滞なく管理者に届け出なければならない。ただし、個別の申請又は届出が必要ないことをあらかじめ別に定めている場合は、この限りでない。

- 2 IPアドレスの交付基準及び規則は、管理者が別に定める。

(アカウント及びパスワードによる認証)

第7条 利用者は、アカウントの管理に際して、次の各号を遵守しなければならない。

- (1) アカウント名及びパスワードを漏えいしないよう管理しなければならない。
- (2) 自分のアカウントを第三者に使用させてはならない。
- (3) 第三者のアカウントを使用してはならない。
- (4) 使用中の情報機器等から長時間離席する場合には、第三者が操作できないようにしなければならない。
- (5) アカウントを他の者に使用され又はその危

険が発生した場合には、セキュリティポリシーに基づき、直ちに通報しなければならない。

- (6) 本学園の情報システムを利用する必要がなくなった場合は、遅滞なく管理責任者に届け出なければならない。ただし、個別の届出が必要ないことをあらかじめ別に定めている場合は、この限りでない。

(禁止事項)

第8条 利用者は、本学園の情報システムにおいて、次の各号に定める行為を行ってはならない。

- (1) 教育・研究活動及び運営目的を逸脱した行為
- (2) 公序良俗に反する行為
- (3) 特定の個人・団体への誹謗中傷、差別的な内容、猥褻な内容の情報を利用する行為
- (4) 人権及びプライバシーを侵害する情報を利用する行為
- (5) 守秘義務に違反する行為
- (6) 著作権等の財産権を侵害する行為
- (7) 虚偽情報の提供、詐欺、他人を詐称する行為
- (8) 通信の秘密を侵害する行為
- (9) 正当な理由なくネットワーク上の通信を監視し、又は情報機器等の利用情報を取得する行為
- (10) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律に定められたアクセス制御を免れる行為又はこれに類する行為
- (11) 情報セキュリティ最高責任者（以下「最高責任者」という。）の許可を得ず、情報システムのセキュリティ上の脆弱性を検知する行為
- (12) 過度の通信負荷等によりネットワーク又は情報システムの円滑な運用を妨げる行為
- (13) その他法令に基づく処罰の対象となり、又は損害賠償等の民事責任を発生させる行為
- (14) 前各号に定める行為を助長する行為

2 利用者は、ネットワーク上の情報機器等の間を

相互に直接接続し、データを送受信する通信方式を用いて通信するソフトウェア（以下「P2Pソフトウェア」という。）について、本学園の教育・研究活動及び運営目的以外にこれを利用してはならない。また、P2Pソフトウェアを利用する場合は、あらかじめ管理者に届け出なければならない。（違反行為への対処）

第9条 利用者の行為が前条に掲げる事項に違反する行為（以下「違反行為」という。）と合理的な疑いをもつたときは、情報セキュリティを脅かすインシデントとして、セキュリティポリシーに基づく対処を行う。

2 調査によつて違反行為が判明したときは、セキュリティポリシーに定める措置のほか、当該行為者の所属する部局等の情報セキュリティ部局責任者（以下「部局責任者」という。）、管理責任者及び管理者は、次の各号に掲げる措置を講ずることができる。

- (1) 当該行為者に対する当該行為の停止
- (2) 当該行為者のアカウント停止、又は削除
- (3) 当該行為に関連する情報機器等の接続許可の取り消し

3 部局責任者及び管理責任者は、これらの違反行為について遅滞なく最高責任者に報告しなければならない。

(情報機器等の利用)

第10条 利用者は、情報機器等の利用にあつては、これらの情報及び情報機器等の適切な保護に配慮しなければならない。

(電子メールの利用)

第11条 利用者は、電子メールでの情報の送受信等を行う際には、不正プログラムの感染、情報の漏えい、誤つた相手への情報の送信等により本学園が受ける脅威に注意するとともに、本学園の社会的信用を失わせることのないよう注意しなければならない。

2 利用者は、電子メールの利用にあつては、別に定めるガイドライン等を遵守しなければならない。（ウェブの利用及び公開）

第12条 利用者は、ウェブブラウザを利用したウェブサイトの閲覧、情報の送受信、ファイルのダウンロード等を行う際には、不正プログラムの感染、情報の漏えい、誤った相手への情報の送信等により本学園が受ける脅威に注意するとともに、本学園の社会的信用を失わせることのないよう注意しなければならない。

2 本学園の構成員が、ウェブサイトを公開する場合は、別に定めるガイドライン等に従い公開しなければならない。

3 研究室等で学外に向けて公開されるウェブサーバを運用しようとする場合は、事前に各部局等の部局責任者を通じて管理者に申請し、許可を得なければならない。

4 ウェブサイトの公開又はウェブサーバの運用に関して、内規及び実施手順等に違反する行為が認められた場合には、管理者は当該サイト又はサーバの運用停止を行うことがある。

(情報機器等の学外での利用)

第13条 利用者は、情報機器等を学外で利用する場合には、以下の各号を遵守しなければならない。

(1) 機密を要する情報を記録した情報機器等の学外への持ち出しには、暗号化、パスワード保護、作業中の覗き見防止等の保護措置を講じなければならない。

(2) 学外で利用する情報機器等は、可能な限り強固な認証システムを有し、ウイルス対策ソフトウェア等は、最新の状態で情報機器等を保護できるものでなければならない。

(3) 情報機器等の画面を第三者から容易に見える状態で利用してはならない。また、当該システムを第三者が支配又は操作可能な状態にしてはならない。

(学外の情報システムとの接続)

第14条 利用者は、学外の情報システムと本学園のネットワーク又は情報システムとの接続において、以下の各号を遵守しなければならない。

(1) 学外の情報システムを用いて本学園のネットワーク又は情報システムに接続するにあ

たって、事前に管理者の許可を得なければならない。

(2) 利用する学外の情報システムは可能な限り強固な認証システムを備え、履歴管理機能を有するものでなければならない。ウイルス対策ソフトウェア等は、最新の状態で当該システムを保護できるものでなければならない。

(3) 許可された者以外に学外の情報システムを利用させてはならない。また、当該システムを第三者が支配又は操作可能な状態にしてはならない。

(安全管理義務)

第15条 利用者は、自己の管理する情報機器等について、本学園の情報システムとの接続状況に関わらず、安全性を維持する一次的な責任を有することに留意し、悪意あるプログラム等を導入することがないように適切な措置を講じなければならない。

(1) セキュリティ情報に留意し、セキュリティパッチ等の適用やウイルス対策ソフトウェアの利用によつて、不正プログラム感染の予防に努めること。

(2) 外部からのデータやソフトウェアを情報機器等に取り込む場合又は外部にデータやソフトウェアを提供する場合には、不正プログラム感染の有無を確認すること。

(3) 情報機器等の破壊、盗難及び紛失を防止するために必要な措置を講じなければならない。また、情報機器等の紛失及び盗難は、情報セキュリティを脅かすインシデントとして、セキュリティポリシーに基づき、直ちに報告しなければならない。

(4) 情報機器等を廃棄する場合は、情報の漏えいを防止するために必要な措置を講じなければならない。

(改廃)

第16条 本内規の改廃は、情報システム運営委員会が行う。また、本内規に基づく手順及びガイドライン等は管理者又は管理責任者が別に定める。

2 時間割作成用紙

☆時間割の作り方☆ 『履修要項』 『履修ガイドブック』 をよく見て作りましょう～

- ① 基礎外国語【College English / 基礎英語・基礎第2 外国語】、基礎体育学演習の曜日・時限を確認しよう。
- ② 専門教育科目の必修科目を確認しよう。次に、導入共通科目を決めよう。
- ③ 空いている時間に、基礎共通・国際言語文化科目、専門教育科目の選択必修や自由選択科目を決めよう。

↑ ここまでは卒業に必要な単位になるので必ず履修しよう！

- 希望者は教職科目や司書科目、キャリア創生共通科目を決めよう。
- 単位制限の上限を超えていないか確認しよう！（履修要項の当該学部の単位制限に関する内規をよく読もう！）
- 履修登録期間に、My KONAN で必ず履修登録をしよう！（事前登録が必要な科目は登録期間が異なるので注意）

| | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | 単位 |
| 1 限 | 前期 | | | | | | | | | |
| | 後期 | | | | | | | | | |
| 2 限 | 前期 | | | | | | | | | |
| | 後期 | | | | | | | | | |
| 3 限 | 前期 | | | | | | | | | |
| | 後期 | | | | | | | | | |
| 4 限 | 前期 | | | | | | | | | |
| | 後期 | | | | | | | | | |
| 5 限 | 前期 | | | | | | | | | |
| | 後期 | | | | | | | | | |

| | 単位 | 単位 | 単位 |
|-----|----|----|----|
| 1 限 | | | |
| 2 限 | | | |
| 3 限 | | | |

| 集中 | 単位 |
|----|----|
| | |

| 単位計 |
|-----|
| 前期 |
| 後期 |
| 合計 |

・必ず1年間の履修計画を立ててから登録しましょう
 ・前期に後期科目も履修登録をしましょう

2020年度

履修ガイドブック

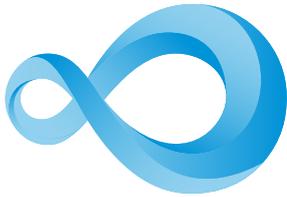
2020.4.1発行

編集・発行 甲南大学教務部

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

電話 (078)431-4341 (大代表)

<https://www.konan-u.ac.jp>



KONAN INFINITY

甲南大学は、創立者である平生鈺三郎が掲げた「個性の尊重」という教育理念のもと、自主自立の精神をもった世界に通用する人物の育成をめざしてきました。

高度な知識や技能を学問という殻に閉じこめず、つねに社会という舞台のうえで実践できるよう、人とつながり、人をつなげることで個性を力にする融合力を教育の目標としてきたのです。

KONAN INFINITY とは、こうした「教育力の甲南」という価値を可視化して社会への発信を強化し、甲南大学への評価を高めるためのワンワードです。

学生たちの天賦の才を引き出していくという、甲南大学ならではの教育力がもつ無限の可能性。その具体的な活動を、地域から世界へ、わかりやすくメッセージしていくために。学内すべてがおなじ方向を見つめて教育と学びの質をさらに向上させ、新たな 100 年への着実なスタートをきるために。

このワンワードが、まさに旗印となります。